

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	1 こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編	令和2年度 事業費決算額	事業名：（仮称）向山こども園整備事業 決算額：16,957,600円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育て・子育ての拠点となる市立こども園を、子どもたちが育ち合える、地域に根差した園として、中学校区を基本としながら地域バランスを考慮し整備します。 ◆市立幼稚園および保育所は、こども園の整備に伴う統合・閉園、私立化を検討し、再編を推進します。 ◆再編対象施設の入所者・入所予定者の保護者に対し、再編にかかる事項について情報提供を行い、円滑な移行を推進します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆C00本大久保保育園について、保護者の要望や意見を法人に伝えられる仕組みを整うまでは三者協議会の枠組みを残し、保護者の不安を解消するよう努めます。（こども政策課） ◆「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」の実施状況 100%（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園の整備に向けて、設計業者の選定及び基本計画の策定に取り組みます。（こども政策課） ◆安定的な保育園運営のための定期的なこども保育課指導主事による助言指導を実施します。（こども保育課） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆C00本大久保保育園の三者協議会を3月に実施し、保護者・法人との連携を取りました。当協議会は、保護者アンケートの結果を踏まえて3月を最後に解散しましたが、今後も法人と保護者で解決が困難な議題が今後生じた場合は、市も交えて協議を行っていく予定です。（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備設計業務委託について、公募型プロポーザル方式にて事業者を決定しました。（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備設計業務委託に係る基本計画を策定しました。（こども政策課） ◆C00本大久保保育園に関しては定期的な訪問による支援助言により安定的な園経営、保護者対応が行われようになっています。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染防止に関する情報提供を適宜実施し、相談をうけることで安心安全な環境作りを共に考えることが出来ました。（こども保育課） 		
評価指標	◆3期計画の実施状況	令和2年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆C00本大久保保育園に関しては定期的な訪問による支援助言により安定的な園経営、保護者対応が行われようになっています。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染防止に関する情報提供を適宜実施し、相談をうけることで安心安全な環境作りを共に考えることが出来ました。（こども保育課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆C00本大久保保育園については、三者協議会を通して保護者の要望や意見を汲み取り、園の運営に反映することで、保護者の不安を解消することにつながりました。（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備について、公募型プロポーザル方式にて、円滑に設計業者を選定することができました。また、隔週にて設計業者等と打合わせを行うとともに、保育職を招いた意見交換会等を実施し、基本計画を策定しました。（こども政策課） ◆C00本大久保保育園に関しては定期的な訪問による支援助言により安定的な園経営、保護者対応が行われようになっています。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染防止に関する情報提供を適宜実施し、丁寧に疑問や質問に答えることで相談しやすい関係が出来ました。（こども保育課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆C00本大久保保育園については、保育士の確保ができておらず、定員を減らして受け入れているため、今後も指導・助言が必要となります。（こども政策課） ◆基本設計・実施設計の策定にあたり、近隣住民や保護者への説明等について検討します。（こども政策課） ◆C00本大久保保育園に関しては第三者協議会がなくなり継続訪問して助言を実施します。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて公立の情報を提供しともに感染防止に励みます。（こども保育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第3期計画」の実施状況 100%（こども政策課） ◆（仮称）向山こども園整備について、基本設計・実施設計の策定に取り組みます。併せて、近隣住民や保護者への説明等について検討してまいります。（こども政策課） ◆C00本大久保保育園に関しては園長が交代したこともあり、二か月に一度継続して訪問指導を実施します。（こども保育課） ◆新規開園や認可化した私立園（そらまめ駅前、クニナ、実穂）等への訪問指導を実施し安定的な運営ができるように見守ります。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染防止に関する情報提供を行い、引き続き感染防止に努めます（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	2 教育・保育施設、小規模保育事業所の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：地域型保育推進事業 決算額：180,000円 事業名：民間認可保育所等施設整備事業 決算額：321,145,000円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の子どもが、地域の中で育ち合い、健やかに育成される環境を提供できるように、教育・保育ニーズに応じて、必要な施設整備を進めます。 ◆民間事業者の活用も含め、適切な教育・保育を提供します。 ◆新規施設事業者が円滑に事業を実施できるよう、相談・助言や小規模保育などの連携施設のあっせん等を実施します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所の適正が行われるよう、施設監査及び確認監査を実施します。（こども政策課） ◆一時保育事業の中でICT等を取り入れた予約方法の研究を実施します。（こども保育課） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆私立幼稚園1園を幼稚園型認定こども園に移行し、令和3年4月1日に開園できるよう、助言・指導をしました。（こども政策課） ◆小規模保育事業所1園を私立保育園に移行し、令和3年4月1日に開園できるよう、助言・指導をしました。併せて、施設整備費の一部を補助しました。（こども政策課） ◆認可外保育施設1園を私立保育園に移行し、令和3年4月1日に開園できるよう、助言・指導をしました。（こども政策課） ◆特定教育・保育施設の適正な運営が図れるよう、6園について確認監査を実施しました。（こども政策課） ◆小規模保育事業所の適正な運営が図れるよう、施設監査及び確認監査を実施しました。（こども政策課） ◆一時預かり事業の利用者に対してアンケートの実施を行い利用者のニーズを調査し今後の一時保育の参考にしました。（こども保育課） 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆通常保育定員数 ◆一時預かり利用児童 ◆一時保育アンケート結果 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆3,740人 ◆10,137人 ◆満足している 68%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆丁寧な対応でリフレッシュできたのでまた利用したいです。予約電話がかかりにくく予約の方法の見直しを希望します。（こども保育課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆私立幼稚園「習志野みのり幼稚園」が幼稚園型認定こども園へ移行し、令和3年4月1日に開園しました。（定員400名）（こども政策課） ◆小規模保育事業所「実習保育園」が私立保育園へ移行し令和3年4月1日に開園しました。（定員36名）（こども政策課） ◆認可外保育施設「そらまめ保育園津田沼駅前第二園」が私立保育園へ移行し、「そらまめ幼稚園津田沼駅前」（定員140名）が令和3年4月1日に開園しました。（こども政策課） ◆特定教育・保育施設の適正な運営が図れるよう、6園について確認監査を実施しました。（こども政策課） ◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、令和2年4月1日までに開園した13施設を対象に、施設監査及び確認監査を実施しました。（こども政策課） ◆一時保育の担当者会議等で連携を図り丁寧な保育サービスに努めました。（こども保育課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所の3歳児の受け入れに係る連携先について、1事業所からの連携先が複数になるケースが多くなってきていることから、今後は連携先の整理が必要となります。（こども政策課） ◆小規模保育事業所の施設監査及び確認監査については、施設数が増加していることから、計画的な監査を実施する必要があります。（こども政策課） ◆予約電話がつながりにくい声があるので予約方法について見直し改善を行います。（こども保育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆小規模保育事業所の適正な運営が行われるよう、施設監査及び確認監査を実施します。（こども政策課） ◆特定教育・保育施設の適正な運営が行われるよう、確認監査を実施します。（こども政策課） ◆一時保育の予約は、ホームページに空き状況を随時載せる、利用の事由によって予約日を分けることで利用者の負担軽減につなげさらに利用しやすい一時保育を目指します（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	1 教育・保育の機会の確保	担当課	児童育成課
施策内容	1 基本的な教育・保育事業の整備		
事業名	3 放課後児童会の運営	令和2年度 事業費決算額	事業名：放課後児童会運営費（施設整備事業含む） 決算額：167,910,114円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆各児童会において、小学校1年生から6年生までの児童を受け入れます。 ◆児童の受け入れのため、小学校の余裕教室など、必要な施設整備を進めます。 ◆特別な支援を要する児童がいる放課後児童会には、職員を加配します。 ◆放課後児童支援員を確保し、安定的な児童会運営を図るため、計画的な民間業務委託を実施します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を堅持した上で、施設整備及び職員確保に努め、安心安全で安定的な放課後児童会の運営を継続し、待機児童の解消に努めてまいります。 ◆放課後児童会職員との意見交換等を実施し、職場環境の改善や児童並びに保護者にとってより良い放課後児童会を運営できるよう進めてまいります。 ◆放課後児童会を円滑に運営できるように保護者並びに関係各所との連絡調整を強化してまいります。 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆東習志野、東習志野第二、東習志野第三及び秋津児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するための事業者選定を行いました。なお、秋津児童会については、秋津幼稚園跡地を活用しました。また、大規模化している児童会を分割し、鷺沼第三児童会を設置すべく準備しました。 ◆放課後児童会職員との意見交換の場として「放課後児童会連絡会」が新型コロナウイルス感染症のため実施ができなかった。放課後児童会職員からの要望等に関しては直接児童育成課職員が各児童会に出向いた。 ◆放課後児童会を円滑に運営できるように保護者並びに関係各所との連絡調整を図りました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数 ◆定員数 ◆児童数 ◆支援員数 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆32施設 ◆2,053名 ◆延べ15,515名 ◆55名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆長期休暇・土曜日の受入れ時間を早めて欲しい。日曜日・祝日もやってほしい。（保護者） ◆児童数の増加が見込まれているので、児童会の増設をお願いしたい。（保護者） ◆夏休みは子どもが多くなる。密が避けられるように工夫してもらいたい。（保護者） ◆民間委託に変わっても現状と同じ状態、状況で子どもたちが安心して過ごせる環境づくり、スタッフ配置としていただきたい。（保護者）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆前年比97.8%（R2：15,515名、R1：15,862名、H30：14,127名、H29：12,980名）の児童を受け入れ、安全安心な児童会運営を実施することができました。 ◆職員確保のため、近隣市を含め職員募集のチラシの配布を実施しました。 ◆令和3年度に向けて、東習志野、東習志野第二、東習志野第三及び秋津児童会の民間委託準備に取り組みました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆職員募集において、有資格者である支援員の確保が難しい。 ◆待機児童の早期解決に向けた施設整備や職員確保の推進について課題を残しています。今後も最優先課題と認識し解消に努めてまいります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学1～3年生並びに特別な支援を要する児童の全入制を堅持した上で、施設整備及び職員確保に努め、安心安全で安定的な放課後児童会の運営を継続し、待機児童の解消に努めてまいります。 ◆小学校の建替え等に伴う、児童会の移転等の準備を行います。 ◆放課後児童会職員との意見交換等を実施し、職場環境の改善や児童並びに保護者にとってより良い放課後児童会を運営できるよう進めてまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	こども保育課・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	4 乳幼児教育の向上（保育一元カリキュラム）	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園の教諭・保育士などを対象とした、理論研修・実技研修を開催し、子どもの育ちと育ち合いを大切に乳幼児教育の向上に努めます。		
令和2年度 事業目標	◆保育一元カリキュラムを基に、乳幼児の発達を踏まえ、教育・保育の質の向上を目指し、保護者や地域と共有できるように努めていきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆引き続き、こども園の3歳短時間児の受入れの実態調査から、3歳児の指導内容の見直しを行った。 ◆乳幼児の発達についての講話や実技研修会を実施した。		
評価指標	◆研修開催回数・参加人数	令和2年度数値	◆4回 ◆79名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆乳幼児の発達や興味関心に合った環境や援助をしていくことや様々な指導方法の幅を広げることができた。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆研修で学んだことを保育実践に活かしたり、幼稚園要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育保育要領の理解を深めたりすることができた。	◆特にありません。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆保育一元カリキュラムの見直し・改善を反映させ、教育・保育の質の向上を目指していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	5 開かれた学校づくりの推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：特色ある学校づくり推進事業 事業費決算額：65,700円
事業の概要	◆開かれた学校づくりを推進するために、学校評議員制度を市立小学校15校・市立中学校7校・市立高等学校1校に導入しています。 また、市立小学校1校では、学校運営協議会を設置しています。		
令和2年度 事業目標	◆秋津小学校ではコミュニティ・スクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。（指導課・秋津小学校） ◆「学校評議員制度」や「1000か所ミニ集会」を継続し、外部の方々との御意見を参考に学校教育目標の具現化を目指し、取り組んでいきます。（習志野高校） ◆これからも、学校評価アンケートを参考にして、PDCAサイクルを活用し改善していきます。（習志野高校）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆学校運営協議会を開催し、学校運営等について地域の方々との連携を深めました。（指導課・秋津小学校） ◆学校評議員協議会を開催し、委員の方々に御意見をいただきました。（習志野高校） ◆「県内1000か所ミニ集会」を実施し、参加者の皆様から御意見をいただきました。（習志野高校） ◆学校評価アンケートや外部の方からの御意見を参考に、学校教育環境の改善を行いました。（習志野高校）		
評価指標	◆学校運営協議会設置校数	令和2年度数値	◆小学校1校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆今後も学校評議会や学校運営協議会等を継続し、地域の方々からの意見を伺いながら学校教育目標の具現化を図れるよう推進していきます。（指導課・小学校・中学校） ◆生徒の活躍が非常にめざましく、特色ある学校として成功を収めている。（習志野高校） ◆子ども達が学びやすいよう環境整備を進めてほしい。（習志野高校）
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校評議会や学校運営協議会を開催したことで、学校運営や学校教育活動の見直し及び改善を図ると共に、地域社会に開かれた学校づくりを一層推進することができました。（指導課・小学校・中学校） ◆学校の教育方針について、理解していただけた。（習志野高校） ◆学校教育活動について、高い評価をいただくことができた。（習志野高校） ◆特に施設・設備について課題を御指摘いただき、環境改善の参考にすることができた。（習志野高校）	◆開かれた学校づくりをより推進するために、いただいた御意見や評価を生かしていくこと。（指導課・小学校・中学校） ◆生徒の学習環境の向上と、新型コロナウイルス感染症への対策について御意見をいただき、学校の施設・設備の改善と校内の情報システムや情報機器の整備についての課題が明確になった。（習志野高校）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆秋津小学校ではコミュニティ・スクールとして学校運営協議会を開催し、開かれた学校づくりを推進します。（指導課・秋津小学校） ◆学校評議員協議会や学校評価アンケートでいただいた御意見を参考に、PDCAサイクルを活用して学校教育環境の改善を進めていきます。（習志野高校）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	6 個に応じた多様な指導の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：教育文化推進事業 決算額：1,368,000円 事業名：学力向上推進事業 決算額：2,175,488円 事業名：情報教育推進事業 決算額：1,417,978円 事業名：小中学校ネットワーク整備事業 決算額：161,560,999円 事業名：小学校パソコン推進事業 決算額：715,762,191円 事業名：中学校パソコン推進事業 決算額：318,468,600円
事業の概要	◆学校訪問などで授業研究を実施した際、個に応じた指導方法・学習形態の在り方に関して研究・協議を行い、わかる授業についてユニバーサルデザインの観点からと合理的配慮の観点から、きめ細かな指導をします。 ◆少人数指導による積極的な活動により、きめ細かな指導をします。 ◆日本語での学校生活に困難のある児童生徒に対し、在籍する学校（園）の要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行います。 ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や、実践事例を各小中学校に提供していきます。 ◆ICTを活用した学習の周知、推進をしていきます。		
令和2年度事業目標	◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適應できるように、言語・文化指導者の派遣を引続き行います。（指導課） ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や、実践事例を各小中学校に提供していきます。（総合教育センター） ◆小中学校の児童生徒用端末の整備を進めます。（総合教育センター）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に実施した事業内容	◆日本語を母語としない児童生徒が在籍している学校からの要請に基づき、言語・文化指導者の派遣を行いました。（指導課） ◆市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や指導資料を小中学校に提供しました。また、総合教育センターのホームページに資料のデータをアップし、資料の活用を図りました。（総合教育センター） ◆休校期間にも学びを止めないための学習動画配信、子供の変化に不安をかかえる保護者に向けた手紙のホームページによる連載発信。（総合教育センター） ◆小中学校に1人1台タブレット端末と、それに耐えうる無線ネットワーク環境を整備しました。（総合教育センター） ◆大型提示装置を全普通学級に整備しました。（総合教育センター）		
評価指標	◆言語・文化指導者派遣校	令和2年度数値	◆小学校10校、中学校6校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆日本語を母語としない児童生徒が学校生活に適應していけるように派遣していただいた。可能ならば、児童生徒の実態に応じた派遣回数となるようにして欲しい。（指導課・小学校・中学校） ◆1人1台タブレット端末を使うことへの期待。各教科等での具体的な活用方法の周知を願いたい。（総合教育センター）
-------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆言語・文化指導者派遣対象児童生徒に対して、言語及び学校生活の適應が図られるよう指導・支援しました。（指導課） ◆中学校1年生において、課題であった領域の改善が見られた。小学校高学年からの積み重ねが成果となって表れている。各学校において、課題に向けて継続的に取り組んでいる様子が見えがえす。（総合教育センター） ◆1人1台タブレット端末により、学びを変える土台を築けた。（総合教育センター）	◆日本語を母語としない児童生徒の増加により、派遣依頼数が増えている。児童生徒の実態に合った派遣回数を実施することが困難な状況だった。（指導課） ◆これまでの取組の継続に加え、ICTの活用と学力向上を関連させ、更なる成果が得られるよう取り組んでいきます。（総合教育センター） ◆安定した端末運用方法、日常の活用方法の周知。（総合教育センター）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度事業目標	◆日本語を母語としない児童生徒が言語及び学校生活に適應できるよう、言語・文化指導者の派遣を継続します。（指導課） ◆国・市学力調査の結果をもとに課題を探り、課題に応じた授業のあり方や指導資料を各小中学校に提供するとともに、ICTを活用した学力向上を図っていきます。（総合教育センター） ◆タブレット端末の運用方法、活用方法を周知します。（総合教育センター）
-----------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	幼稚園・保育所・こども園・小学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	7 幼稚園・保育所・こども園・小学校関連研修会の推進	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆幼稚園・保育所・こども園・小学校が連携して、保育・授業参観、合同研修会、相互職場交流研修、園児・児童の交流学習などを開催し、相互の連携に努めます。		
令和2年度 事業目標	◆幼児教育と小学校教育の接続をさらに意識した教育・保育に努めます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆16小学校区に分かれて、各区の接続カリキュラムの見直し・修正を行いながら、互いの教育・保育について話し合ったり、情報交換を実施したりした。 ◆互いの授業・保育を見合う、互いの生活や活動をビデオや写真にして、児童幼児に伝える等、間接的ではあるが、互いの学校・幼稚園・こども園・保育所の様子がわかることで、児童幼児画身近に感じたり、期待をもった事ができた。		
評価指標	◆連携実践施設	令和2年度数値	◆43施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆小学校の教員や幼稚園・こども園・保育所（園）の教諭や保育士が幼児児童の姿や育ちについて話し合うことで今後の指導・援助がわかった。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆接続カリキュラムの作成・見直しをしていく中で、幼小保の互いの教育・保育の内容や幼児児童の発達を学ぶことができた。	◆接続カリキュラムをより活用できる内容にするために見直し・改善をしていく。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆接続カリキュラムを活用しながら、さらに小学校との滑らかな接続について理解を深めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・学校教育課・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	8 学校健康教育の推進（幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など）	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆思春期の子どもの心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育（エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育など）について指導を行います。		
令和2年度 事業目標	◆実技研修の内容の充実と各学校での体育科に係る研修の確実な実施を促進します。（指導課） ◆児童生徒への健康安全教育（エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育など）について指導を行います。（学校教育課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆令和元年度体力・運動能力調査のまとめを校長会議で周知し、児童生徒の体力・運動能力の課題について周知しました。（指導課） ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止、体育・スポーツを再開するためのガイドラインを示し、コロナ禍での体育学習の進め方について周知し、各校で確認しました。（指導課） ◆感染症拡大防止の観点から、市の実技研修は中止となりました。（指導課） ◆各学校において、健康教育（感染症予防、自然災害・交通災害、喫煙・薬物乱用防止、食育など）を行ったが、講師を招いての性教育や喫煙・薬物乱用防止教育等は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施を見送った学校もあった。（学校教育課）		
評価指標	◆学校運動能力証交付率（指導課） ◆心肺蘇生法講習実施校数（学校教育課）	令和2年度数値	◆感染症拡大防止のため未実施（指導課） ◆24校中6校（学校教育課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆市内の小中学校における児童生徒の体力・運動能力の課題については明確されたが、コロナ禍で体育や部活動の活動に制限があり、課題に向けた取り組みが難しかったです。（指導課） ◆感染症予防対策として、手洗いが徹底できるようになった。（学校教育課） ◆健康教育は内容が多岐にわたるので、各教科や日常指導の中で着実に実施していきたい。（学校教育課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナ禍で体育の学習内容に関し、活動制限がある中でいかに体力向上を図るか模索しながら、学習を進めることができました。（指導課） ◆感染症予防指導により、手洗い、マスク着用の習慣が定着し、インフルエンザ感染者が激減しました。令和2年度のインフルエンザによる学級閉鎖を行った学校はありませんでした。（学校教育課）	◆今後感染症予防対策をとりながら、いかに体力向上を図るのか、また、そのために授業改善、指導力向上に向けた実技研修をいかに実施していくかさらに検討していく必要があります。（指導課） ◆新型コロナウイルスによる臨時休業や感染予防対策の影響により、外部講師を招いての学習がほとんどできませんでした。（学校教育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆感染症予防対策をとりながら、いかに体力向上を図っていくか検討していきます。（指導課） ◆引き続き、体育授業改善、指導力向上に向けた実技研修の実施を促します。（指導課） ◆保健の授業を活用した健康教育の充実を図ります。（指導課） ◆各校の指導計画に基づき、児童生徒への健康安全教育（エイズ・自然災害・交通災害・喫煙・薬物乱用・食育など）について指導を行います。（学校教育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	9 青少年・家庭教育相談活動の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：教育相談事業 決算額：422,339円
事業の概要	◆教育相談・特別支援教育相談・青少年テレホン相談において、個々の相談内容に応じて対応・支援します。 ◆幅広い市民の皆様を対象に、来所相談・電話相談・訪問相談などに取り組みます。		
令和2年度 事業目標	◆継続して丁寧な相談を行うとともに、多くの相談者が利用できるように学校や市民に知らせていきます。 ◆登校しぶりを不登校に繋げないための教育相談を進めていきます。 ◆引きこもり傾向の家庭への訪問相談を進めていきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆教育相談（電話相談、来所相談）、青少年テレホン相談、いじめメール相談を行い、個々の相談内容に真摯に対応、支援を行いました。 ◆家庭、学校への訪問相談を実施しました。家庭訪問では、引きこもり傾向がある家庭とつながり、学校訪問では、若手教員への研修等も行いました。		
評価指標	◆青少年テレホン相談 ◆教育相談件数（来所・電話相談） ◆訪問相談	令和2年度数値	◆95件 ◆2544件 ◆275件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆学校、家庭以外の居場所を見つけることができました。 ◆子どもへの対応を見直すきっかけとなりました。 ◆少しずつ登校できたり、進路を考えたりできるようになりました。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆訪問相談（家庭訪問）をすることで、家族以外の人との関りがもてるようになりました。 ◆家庭、学校とも連携をとりながら、登校できる日や時間が増えてきました。	◆長い期間継続が必要なケースも多くあり、粘り強く支援をしていく必要があると考えております。 ◆家庭、学校がかかえている問題を待つのではなく、こちらができることをもっと増やし、知らせていく必要を感じました。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆相談の窓口が多くあることをパンフレットやホームページ等で学校や市民に知らせていきます。 ◆相談者にとって安心できる教育相談を進めていきます。 ◆家庭、学校がかかえている問題を待つのではなく、学校との連携を密にし、特に訪問相談を積極的に行っていきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・子ども保育課・健康支援課 公民館・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター・小学校・中学校
施策内容	1 保育・学校教育環境などの整備		
事業名	10 「食育」の推進（幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・家庭など）	令和2年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：28,000円
事業の概要	◆親子を対象にした適切な食生活習慣を確立させるための講義や指導、調理実習などを開催し、家庭における「食育」を推進します。 ◆幼稚園・保育所・こども園・学校教育全体の中で、食に関する指導を実施し、健全で豊かな食生活を送るために必要な力が身につくような指導を実施します。 ◆中学校区地域保健連絡会などを通して、幼稚園・保育所・こども園・学校との連携を図り、発達段階に応じた食育を実施します。		
令和2年度 事業目標	◆食生活全般に関して、興味・関心の低い保護者に対する食育指導を進めていきます。（学校教育課） ◆望ましい食習慣及び生活リズムの形成を図るため、引き続き食育指導案及び教育媒体を検討するとともに家庭への効果的な支援方法について検討します。（こども保育課） ◆幼児家庭教育学級・PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるよう子どもの年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れる。（公民館）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆朝食が大切だとはわかっているが、朝食を毎日食べるという行動につながっていないという実態があります。この結果をもとに各校で各栄養教諭・栄養士による食の指導を新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら実施いたしました。（学校教育課） ◆こども園、保育所における食育年間計画に基づき、日々の教育保育の中で、体験活動や教育媒体を活用し食育を実施しました。（こども保育課） ◆家庭との連携を図るため、食生活アンケートを実施し、配布物等にて保護者対象の啓発活動に反映させました。（こども保育課） ◆市ホームページにて、食に関する情報や保育施設における給食レシピの掲載をしました。（こども保育課） ◆育児講座において離乳食について学びました。（公民館） 幼児期の食生活について食の安全、栄養バランスについて学ぶ 給食から学ぼう～食で支える成長期の心と体～		
評価指標	◆朝食摂取率 ◆食育関連講座の実施回数（公民館）	令和2年度数値	◆小学校 91.6% 中学校 85.4% 幼・保・こ 96.5% ◆6回（公民館）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆普段子どもが食べている給食メニューを家庭で作ることで、子どもに合った味を知ることができた。（こども保育課） ◆離乳食と授乳について、気になっていたことが聞けたので良かった。（公民館） ◆食事、栄養バランスの重要性、食品表示の見方を学んだ。（公民館）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながら給食だより等を活用し朝食の大切さを伝えていくとともに、食に関する指導の全体計画等の見直しを行いました。（学校教育課） ◆食生活アンケートの結果から家庭における食に関する課題等を明確にし、保育所・こども園における食育活動に活かすことができました。（こども保育課） ◆家庭に向けた「たべものだより」の配布や、ホームページの内容を充実させたことで、保護者の食への関心を高め家庭での実践につなげることができました。（こども保育課） ◆離乳食の食べる量のムラがある事を心配していましたが、食べなくても楽しく食卓に着くことが大事との事でみなさん安心していました。（公民館） ◆食の大切さを感じる良い機会になった。（公民館）	◆各校で食に関する指導を取り組んでいるところですが、依然として朝食を食べてこない児童生徒がいるため、個別の声掛けが必要です。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した指導方法の検討をしていく必要があります。（学校教育課） ◆食育は、子どもが健康的な生活を営む力を育むことが目的であり、家庭及び施設において継続的に実施することが必要であることから、引き続き、食生活アンケートを実施し、食に関する課題について家庭と共有し、毎日の食育に活かしていきます。（こども保育課） ◆コロナの感染防止対策のため、調理実習ができなかった。（公民館）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆食生活全般に関して、興味関心の低い保護者に対する食育指導を進めていきます。（学校教育課） 引き続き、幼児家庭教育学級・PTA家庭教育学級・公民館講座において、各家庭で実践できるよう子どもの◆年齢に応じた「食の大切さ」を伝えるプログラムを取り入れる。（公民館）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校・習志野高等学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	11 キャリア教育の推進（小学生・中学生・高校生）	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学生・中学生を対象にした現在ある職業についての学習や職場体験を充実させます。 ◆高校3年間を見通した組織的な進路指導を充実させます。 ◆特別活動の学級活動を中核としながら、学校教育全体を通じたキャリア教育を推進します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆研修や学校訪問を通して、学習指導要領に則ったキャリア教育の充実を図ります。（指導課） ◆一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育成するため、「キャリア・パスポート」活用の推進に努めます。（指導課） ◆進路学習会等を開催し、様々な職業や上級学校についての理解を深め、主体的な進路選択ができるよう指導・助言を行います。（指導課） ◆高大接続改革や大学入試の変革期を迎え、より適切な進路指導が行えるよう、職員全体の意識向上と効果的な研修に取り組んでいきます。（習志野高校） ◆生徒の進路実現に向けて、一人ひとりの希望に応じた指導ができるよう、計画を見直ししながら取り組んでいきます。（習志野高校） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆感染症拡大防止のため、直接学校を訪問し研修等実施することはできなかった。（指導課） ◆各学校に「キャリア・パスポート」の活用状況について調査し、参考となる資料提供や情報の共有を行いました。文書を通して、引継ぎなどについても周知を図った。（指導課） ◆主体的な進路選択に向けては、映像資料等工夫し、様々な職業や上級学校についての理解を深めることができた（中学校） ◆進路指導部を中心に、3年間を見通して、学年の段階に応じた進路指導に取り組みました。（習志野高校） ◆一人ひとりが適切に将来の目標を設定できるよう、進路ガイダンスと上級学校模擬講演会を実施しました。（習志野高校） ◆保護者と連携して進路決定のサポートができるよう、進路のしおりを配付しました。（習志野高校） 		
評価指標	◆職場体験実施	令和2年度数値	◆中学校 感染症拡大防止のため実施なし

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆感染症拡大防止のため、予定していた学校行事や計画が大幅に変更されることになり、成果や課題の検証が難しいこともあった。（指導課・小学校・中学校） ◆今年から大きく変わる大学入試について、理解が深まった。（習志野高校） ◆話を聞いて、不安が解消した。（習志野高校）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆学校によっては例示資料を基に、各学校の特色や地域性を生かした「キャリア・パスポート」を作成・実践し、キャリア教育の充実につなげようとして実践することができました。（小学校・中学校） ◆各学年で適切な進路指導に取り組むことで、進路に対する意識を高めることができました。（習志野高校） ◆多くの進学先や職業に関する説明会や講演会を実施したことで、一人ひとりの意識が高まり、適切な目標を設定することができました。（習志野高校） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆感染症拡大防止に留意した特別活動の学級活動について、検討していきます。（指導課） ◆感染症拡大防止のため、体験学習や職業体験を実施することが困難でした。（中学校） ◆多種多様な進路から適切な目標を設定するために、限られた時間の中で効率よく必要な情報を伝えられるよう、内容を精査していく必要があります。（習志野高校）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校訪問を通して、学習指導要領に則ったキャリア教育の充実を図ります。また、授業を通して主体的な進路選択ができるよう指導・助言を行います。（指導課） ◆一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成を図るため、「キャリア・パスポート」活用の推進に努めます。（指導課） ◆多種多様な進路選択に対し、適切な進路指導が行えるよう職員の意識向上と効果的な研修に取り組めます。（習志野高校） ◆生徒の進路実現に向けて、保護者と共に適切な進路選択のサポートができるよう、計画的に取り組めます。（習志野高校）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	1 2 福祉教育の推進	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆社会福祉協議会と連携を図り、福祉教育やボランティア活動に取り組んでいきます。 ◆勤労精神やボランティア精神を養う体験的な活動を経験するため、中学生の地域美化活動、地域独居老人給食サービスの手伝い、地域敬老会への参加などを推進します。		
令和2年度 事業目標	◆社会福祉協議会等と連携して、福祉教育やボランティア活動等のより一層の充実を図り、子どもたちの心身の成長と自立を目指していきます。(小学校・中学校・指導課)		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆総合的な学習の時間や生活科の学習や各活動の中で、お年寄りとの交流を深めたり、地域のボランティア活動を通して、福祉体験学習に取り組む計画を立てていたが、感染症予防のため中止となった。(小学校・中学校・指導課) ◆社会福祉協議会や福祉教育推進連絡会議での内容を、学校での福祉教育活動に活用した。		
評価指標	◆ボランティア活動実施校数	令和2年度数値	◆小学校16校 ◆中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆地域の方や高齢者の方との活動を通しての学習は、困難であったが、総合的な学習の時間や生活科の授業を通して、福祉に対する子どもたちの理解が深まった。	◆感染症予防に努めつつ、コロナ禍において可能な事業を精選していく必要がある。
令和2年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆社会福祉協議会等と連携して、コロナ禍でも行うことができる活動を精選し、福祉教育やボランティア活動等のより一層の充実を図り福祉教育への理解を深め、子どもたちが将来主体的に社会に貢献できるようになることを目指していきます。(小学校・中学校・指導課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環	担当課	クリーンセンター クリーン推進課 谷津干潟自然観察センター・環境政策課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	1 3 環境教育の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：リサイクルプラザ事務費 決算額：3,372,296円
事業の概要	◆小学生の環境教育を推進するための一環として、クリーンセンター（リサイクルプラザ・清掃工場）、谷津干潟自然観察センターの施設見学を実施します。		
令和2年度 事業目標	◆見学を円滑に実施するため、引き続き小学校担当者への事前説明会を開催します。また、展示物や展示箇所の追加を行い、展示内容の充実を図ります。（クリーン推進課） ◆干潟ビンゴシートを用いて、体験学習の更なる充実を図る。（環境政策課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆展示物や展示箇所の追加を行いました。なお、小学4年生の施設見学は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。（クリーン推進課） ◆令和2年度の市内16校小学4年生施設見学は中止（環境政策課） ◆希望のあった市内小学校5校の4年生の施設見学対応を実施（環境政策課） 実施内容：谷津干潟ビンゴ		
評価指標	◆クリーンセンター見学児童数	令和2年度数値	◆小学4年生見学者数：0人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆施設見学を中止したため、意見、感想等を聴取できませんでした。（クリーン推進課） ◆新型コロナウイルス感染症の対策をとって、対応してもらえてよかった。（環境政策課） ◆毎年行われる市内小学4年生の施設見学ができなかったが、時期をずらして対応してもらえてよかった。（環境政策課） ◆色んな生きものがいて楽しかった。（環境政策課）		
-----------------------	--	--	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルス感染防止のため、施設見学を中止しました。（クリーン推進課） ◆新型コロナウイルス感染症によって、市内全小学校の対応はできなかったが、感染症対策を各学校と連絡を取りながら実施できてよかった。（環境政策課） ◆体験活動は各学校と相談し、学校ごとに充実した内容を提供できたと思う。（環境政策課） ◆見学後に子どもたちが再度来館し、谷津干潟ジュニアレンジャー活動に登録したり、イベントに参加したりする様子があった。（環境政策課）	◆新型コロナウイルス感染防止のため施設見学を中止しました。（クリーン推進課） ◆市内の全小学校へ対応できると良かった。（環境政策課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆コロナ禍においてもクリーンセンターの施設見学を実施するための、施設の消毒や誘導方法について検討します。（クリーン推進課） ◆観察学習プログラムを充実させることで、子どもたちに対して自然保護や環境保全について興味・関心を深められるよう努める。（環境政策課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環	担当課	こども保育課・指導課・学校教育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	14 鹿野山宿泊保育・学習、富士吉田青年の家学習の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆鹿野山少年自然の家で、自然体験のため宿泊保育・学習を実施します。 ◆富士吉田青年の家で、自然体験などのため宿泊学習を行います。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆鹿野山自然体験活動の代替活動を各園の施設内外において行い、五感を通じた自然体験活動等を実施します。（こども保育課） ◆鹿野山セカンドスクールを小学校4～6年生の3学年で実施し、自然体験学習を通じた心身の育成を図っていきます。（指導課・学校教育課） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染拡大予防のため鹿野山少年自然の家での宿泊保育を中止し、代替として各園や近隣の公園でネイチャーゲームや鹿野山ごっこ（キャンプファイヤーやプラネタリウム等）等、五感を通じた自然活動等を実施しました。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、児童の安全を第一に考え、宿泊学習は中止としました。（指導課・学校教育課） ◆11月～3月にかけて、4校の6年生が日帰りで利用しました。山歩きやオリエンテーリング、火起こし体験、天文学習等、それぞれの学校が活動を選択して実施しました。（指導課・学校教育課） ◆鹿野山少年自然の家の職員が各校を訪問して行う出前授業を実施しました。4年生4校、5年生5校、6年生5校が利用しました。竹とんぼや竹けん玉を作ったり、植物学習や天文学習を行ったりしました。（指導課・学校教育課） 		
評価指標	◆自然体験活動を実施した5歳児クラスの割合	令和2年度数値	◆100%（幼稚園・こども園）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆鹿野山の代替活動として充実した自然体験や鹿野山ごっこを工夫を凝らして実施し、自然への興味・関心が高まりました。（こども保育課） ◆例年のように宿泊での活動はできなかったが、出前授業や日帰り利用という形態で感染症対策を講じながらできる活動を提案していただき、貴重な体験となった。（指導課・学校教育課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
<ul style="list-style-type: none"> ◆自然体験や自然を活かした遊びに取り組む中で、実際に植物に触れたり探したりしながら五感を通して自然にかかわることを通じて身近な自然への興味・関心が高まりました。（こども保育課） ◆新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から宿泊学習を停止したことで、日帰りや出前授業といった、新しい形態での活動について考えることができました。（指導課・学校教育課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設や近隣公園で豊かな自然体験は難しい現状です。鹿野山での自然体験ができない場合は、施設の身近な自然を活かした活動内容や教材等に工夫を凝らす必要があります。（こども保育課） ◆感染症対策を行いながら、どのような活動が実施可能なのか更に検討していく必要があります。（指導課・学校教育課） ◆感染予防に対する危機管理を強化していく必要があります。（指導課・学校教育課） 	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆五感を通して自然と触れ合い、様々な自然事象への興味や関心を高める自然体験活動を実施します。（こども保育課） ◆感染状況に応じた活動内容を考え、自然体験学習を通じた心身の育成を図っていきます。（指導課・学校教育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	15 青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成	令和2年度 事業費決算額	事業名：犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額：847,671円
事業の概要	◆自主・自立の防犯対策や青少年の健全育成を目的に、小学生と中学生で組織される青少年防犯ボランティア「キラット・ジュニア防犯隊」の育成を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆各種啓発キャンペーンを行ったことにより犯罪発生件数は減少しましたが、市内において電話de詐欺の被害や不審者情報も多数あるため、市民が被害に遭わないよう、より一層の注意喚起が必要と考えます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、キラット・ジュニア防犯隊の活動は中止しました。		
評価指標	◆キラット・ジュニア防犯隊隊員数	令和2年度数値	◆0人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆活動中止の為、特にありません。
-----------------------	------------------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆※令和2年度は、活動が中止のため効果等はありません。 (例年においては、キラット・ジュニア防犯隊の活動を通じて、児童・生徒の防犯意識の高揚や啓発等が図られ、本市の安全・安心なまちづくりや、青少年健全育成に寄与する等の効果があります)	◆※活動中止の為、令和2年度事業の課題はありません。
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
E	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆防犯活動（自転車防犯診断や防犯マップ作製、歳末街頭啓発キャンペーン等）を通して、児童・生徒の防犯意識の向上等を図るとともに、青少年の健全育成の推進につなげる。 ◆キラット・ジュニア防犯隊の活動を通じて、市民の防犯意識の高揚等を図り、犯罪のない安全で安心なまちづくりに貢献する。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	学校教育課・こども保育課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	16 子ども向け防犯教育の徹底	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子どもたちが自分の身を守るためにどうしたらよいかを考え、行動できるように、防犯教育の徹底を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆通学路安全対策協議会とも連携し、危険箇所の改善を進めていきます。(学校教育課) ◆計画的に訓練を実施します。その中で職員がより安全に対する意見を高め、子ども達が自ら安全な行動がとれるような指導を行い、危機認知や危険回避の意識が高まるようにしていきます。(こども保育課)		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆各校の実態に応じてコロナ感染症対策を講じながら訓練を実施しました。個別の振り返りの時間を確保することで安全な行動が身につくよう指導しました。(学校教育課) ◆年3回の通学路安全対策協議会を開催しました。第2回に、習志野警察交通課、生活安全課、市役所街路整備課、防犯安全課、学校(教頭、PTA代表)、教育委員会(学校教育課・青少年センター)が交通安全面、防犯安全面の両面から実施調査を行い、学区の危険箇所について情報共有を行いました。(学校教育課) ◆感染拡大予防のため、外部関係機関と連携した訓練が実施はできませんでしたが、各施設において計画に基づいた訓練を実施しました。実施結果をこども保育課へ報告することで訓練の成果と課題の情報共有を図りました。(こども保育課)		
評価指標	◆日常的な安全指導の実施率 ◆幼稚園・保育所・こども園での防犯教育実施率	令和2年度数値	◆100% ◆100%(幼・保・こ)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆警察署からDVDの貸し出しを行うことで、コロナ感染症対策を図りながら指導ができた。(学校教育課) ◆関係機関との訓練は実施できませんでしたが、過去の指導を活かしながら訓練を実施しました。訓練を通しての様々な事態に応じた行動が身につき、自分の身を守る意識が向上しました。(こども保育課)
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆子供たちが安全に過ごすための話の聞き方や落ち着いて避難することの大切さを繰り返し知らせることにより定着が図られました。(学校教育課) ◆通学路の安全の観点で課題箇所の情報共有ができました。街路整備課、警察により修理等の改善が行われました。(学校教育課) ◆様々な事態を想定した訓練を実施しました。計画的に訓練を行う中で安全な行動をとる大切さや自分の身を守る意識が高まりました。(こども保育課)	◆危険箇所については、教職員、児童生徒、保護者で共通理解し、児童生徒については危険予知・危険回避能力の向上を図るよう普段から指導していく必要があります。(学校教育課) ◆通学路の安全確保について、対策を順次行えるように、習志野警察、街路整備課、防犯安全課と連携を図っていきます。(学校教育課) ◆訓練から得た成果や課題を非常時に活かせるよう、様々な事態を想定し、臨機応変な対応が即座に取れるように危機管理意識を高めていくことが必要です。(こども保育課)	
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆通学路安全対策協議会の充実を図り、令和2年度の課題を改善していけるように事業を推進していきます。(学校教育課) ◆計画的な訓練を関係機関と連携して実施します。その中で職員は危機管理に対する意識を高め、子ども達が自ら安全な行動がとれ、危機認知や危険回避の意識が高まるように指導していきます。(こども保育課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	17 スポーツ教室の開催	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆スポーツ施設などで児童を対象としたスポーツ教室を定期的に開催します。		
令和2年度 事業目標	◆今まで以上に子どもの体力向上に寄与すべく、参加しやすい、親しみやすい、魅力ある事業を展開します。また、オリンピック・パラリンピックの開催が順延したことから、様々なスポーツに触れる機会を提供し、興味関心の拡充から「みるスポーツ」への誘導と、子どもたちが将来取り組むスポーツ「するスポーツ」の種目の選択肢の拡充を行います。 ◆親子対象の事業を多く開催することで、子どものスポーツへの興味関心の向上とともに、親自身のスポーツに対する意識向上につなげられるよう、内容だけでなく指導や運営に力を入れていきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆市内小学生以上を対象とした運動能力向上を目的としたスクールやテニス・サッカー・かけっこ等の短期教室、当日参加型の多種目（キッズスポーツ：テニス・体操・ダンス・なわとび・サッカー等）のスポーツ教室、さらにはパークゴルフ大会などを実施いたしました。 ◆親子や三世代で参加できるミニ運動会やパークゴルフ等のスポーツ大会を実施し、親子間のみならず三世代でのコミュニケーションを育む機会の提供をしました。 ◆学ぶスポーツとして、障がい者スポーツ大会や、スポーツライミング初回者講習会など、様々なスポーツ機会を提供しました。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止になった事業も多々ありましたが、実施した事業は参加者の協力を得ながら手指消毒・三密回避の感染防止対策の徹底に努めました。		
評価指標	◆開催事業参加人数	令和2年度数値	◆3,142名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆【事業アンケートより】 ◇初心者でも参加しやすく、楽しそうでした ◇学校が休みの日に運動できる場所がありありがたい ◇様々なスポーツに触れられていいと思う ◇広い場所で思い切り走れてよい。家ではなかなかできないので。 ◇子どもとふれあう機会ができ大変ありがたい
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子どもの体力低下が問題視される中で、普段スポーツを行う機会や場所が限られている子どもたちに、気軽に誰でも参加できる教室を実施することでスポーツの楽しさを味わったり、運動能力の向上への手助けや運動不足の解消など、スポーツに取り組むきっかけや仲間作りの場を提供できたと思います。 ◆新型コロナウイルスの影響によりイベントが中止となり、結果的には参加者減少となりましたが、比較的早く再開したため、運動の機会が減少していた子どもたちへのニーズに応えられたと感じました。	◆当日参加型の教室ではコロナ禍開催で不特定多数の参加及び人数が読めないということから、中止にしたものがあります。集客・周知ともに期待していた事業なので大変残念でした。 ◆感染対策でマスク着用・間隔を取った配置により指導の指示が行き届かない、指導内容の変更、コミュニケーション不足を感じる等の場面が多々ありました。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆習志野市の子どもたちの体力向上のため、特に運動を苦手と感じている子どもたちに、参加しやすい、親しみやすい、魅力ある事業を展開し、運動機会の向上を目指します。 ◆オリンピック・パラリンピックの開催が順延したことから、様々なスポーツに触れる機会を引き続き提供し、興味関心の拡充から「みるスポーツ」への誘導と子どもたちが将来取り組むスポーツ「するスポーツ」の種目の選択肢の拡充を行います。 ◆ジュニア期の体力・運動能力を強化し、将来習志野市を代表するスポーツ選手の育成に取り組んでいきます。 ◆親子対象の事業を拡充し、子どものスポーツへの興味関心の向上とともに、親自身のスポーツに対する意識向上につなげられるよう、内容だけでなく指導や運営に力を入れていきます
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	社会教育課・公民館・図書館・指導課 教育総務課・学校教育課・障がい福祉課 こども保育課・子育て支援課 他関係各課、各施設
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	18 子どもの読書活動の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：読書活動推進事業 決算額：2,395,293円 事業名：ブックスタート事業 決算額：749,100円
事業の概要	◆全ての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的に読書活動ができるよう、「習志野市子どもの読書活動推進計画（令和元年度～令和7年度）」に基づき、行政や教育・福祉・保健関係者、地域住民やNPO、ボランティア、事業者などが連携・協力し、それぞれの役割の中で様々な事業に取り組みます。		
令和2年度 事業目標	◆育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムを取り入れます。また、常設されている図書コーナーを利用してもらうように努めます。（公民館） ◆全ての子どもの読書活動の支援ができるよう学校等関係機関と連携・協力し「習志野市子どもの読書活動推進計画（令和元年度～令和7年度）」に基づき、事業に取り組みます。（図書館） ◆コロナ禍の中でも、子供たちが学校図書館を利用して読書活動が継続して行えるように、学校と連携を図りながら読書活動が工夫して行えるようにします。（指導課） ◆絵本に親しみがもてるような環境や援助に努めます。（こども保育課） ◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課） ◆健康支援課による4か月児健康相談において、絵本とコットンバックを贈呈しました。（子育て支援課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆育児講座、幼児家庭教育学級において、子どものためになる本選びを学んだ。（公民館） ◆ロビーに約2千冊の本を展示、貸し出しを行う。新刊本コーナーを設け市民への動機づけを図る。（実花公民館） ◆ブックリスト「よんでみて！」（市内小中学生）・「読書手帳」（新1年生対象）を配付しました。（図書館） ◆朝の読書セットの貸出をしました。（図書館） ◆市内県立高校と連携し、おすすめ本とポップの展示をしました。（図書館） ◆各校から読書活動の実践報告を出してもらい、図書主任会議の中で情報交換できるようにした。（指導課） ◆絵本環境を整え、教育・保育活動の中に物語を聞く場を計画的に位置づけ、取り組んだ（保育課）		
評価指標	◆読書活動の推進に関する講座の実施回数（公民館） ◆「よんでみて！」の配付（図書館） ◆読書手帳の配付（図書館） ◆朝の読書手帳の貸出セット数（図書館） ◆おすすめ本の展示冊数（図書館） ◆実施施設（こども保育課）	令和2年度数値	◆3回 ◆15,390部 ◆1,776部 ◆19セット ◆70冊 ◆18施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆本を選ぶ時に参考になる事、おすすめの本を教えて頂き有意義な講義を受けた。（公民館） ◆家の近くで本を借りられるので便利である。（公民館） ◆園で絵本等、読み聞かせてもらったことを喜んで家庭で話をしている。（こども保育課） ◆好きな絵本を選ぶようになった。（こども保育課） ◆ブックスタートがきっかけで子どもに絵本の読み聞かせをする機会を持つことができ、よかったです。（子育て支援課）
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆親子で本を楽しむことが大切なコミュニケーションになる事を学んだ。幼児用の絵本を借り、読み聞かせをする保護者が増えた。（公民館） ◆市内の小中学校の児童、生徒に対し、図書館のすすめる本の紹介、読書活動の支援をすることができました。（図書館） ◆図書の本の貸し借りに際して、一方通行にしたり 足形を用意したりして蜜を避ける等の工夫をして、図書館利用につなげている情報を共有化できた。（指導課） ◆読書活動の実践報告を情報交換することにより、各校の工夫を共有することができた。（指導課） ◆発達段階に合わせて読み聞かせを実践していったことで、落ち着いて話を聞いたり、興味をもって物語を聞いたりするようになった。（こども保育課） ◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。（子育て支援課）	◆本の貸し出しを増やすためのPR（公民館） ◆図書館の利用がない児童、生徒には図書館カードの登録推進が課題だと考えます。（図書館） ◆感染対策を意識した、学校図書館利用や読書活動の推進は、次年度も継続して行うものである。各校での工夫を生かしながら読書活動が行えるよう働きかけを続けていく必要がある。（指導課） ◆子どもの発達や興味関心に合ったよりよい絵本環境を整えていく。（こども保育課） ◆事業周知と理解を深めるため、健康支援課や民生委員児童委員との更なる連携に努める必要があります。（子育て支援課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、育児講座、幼児家庭教育学級において、親子で学べる本選びについてのプログラムを取り入れます。また、常設されている図書コーナーを利用してもらうように努めます。（公民館） ◆ブックリストや読書手帳を活用できるように、令和3年度は移動図書館の巡回先以外の小学校の新1年生に対しても、市立図書館の利用登録の案内をし、児童の登録推進を図ります。（図書館） ◆学校図書主任や学校司書と連携し、各学校の学校図書館利用や読書活動が円滑に行えているかを確認しながら改善を図るようにする。（指導課） ◆公共図書館と連携を図りながら、学校が公共図書館を利用しやすくなるように働きかけを行うようにする。（指導課） ◆絵本環境を整え、教育・保育活動工夫して取り入れ、幼児の興味関心を高める。（こども保育課） ◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	2 体験活動の機会の充実		
事業名	19 科学教育振興	令和2年度 事業費決算額	事業名：科学教育振興事業 決算額：8,800円
事業の概要	◆本市児童・生徒の旺盛な学ぶ意欲に応じるための場の一環として、総合教育センター（ドーム館）などを活用し、科学的分野を中心に、様々な学習体験ができる「わくわく学びランド」を実施します。		
令和2年度事業目標	◆本市児童・生徒が主体的に学ぶ力を養っていくために、科学的分野を中心に、様々な学習体験ができる「わくわく学びランド」を実施します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症の影響で、全ての事業が実施できませんでした。		
評価指標	-	令和2年度数値	-

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	特にありません。
-------------------	----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
特にありません。	◆十分な感染症対策のもと、これまでとは違った科学教室の実施方法を研究していきます。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
D	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度事業目標	◆オンライン等を活用した科学教室の実施について、研究していく。
-----------	---------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	男女共同参画センター
施策内容	3 次世代の意識づくり		
事業名	20 男女共同参画を推進する意識づくり	令和2年度 事業費決算額	事業名：男女共同参画啓発事業 決算額：150,920円
事業の概要	◆「習志野市第3次男女共同参画基本計画」に基づき、講座の開催やパンフレットの配布などで、男女平等推進のための意識づくりを進めます。		
令和2年度 事業目標	◆男女共同参画週間にあわせ、若い世代が参加できる企画や周知方法を検討し、男女共同参画の意識啓発につながる講演会を実施します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆男女共同参画週間に合わせた講演会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止したが、男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」第48号では、男女共同参画をテーマとした絵本の読み聞かせを、子育て世代の親子に行い、読み聞かせの様子や絵本の感想を記事にしたものを、市内保育所・幼稚園・こども園及び小学校の全家庭に配布しました。		
評価指標	◆講演会の実施回数	令和2年度数値	0回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	(絵本の読み聞かせ感想) ◆夫が家事をする姿を見ている子どもであっても、幼いころから性別役割分担意識が浸透していることに気づかされた。 ◆子どもにも性別役割分担の固定観念なく、さまざまなことにトライしてもらいたい。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
講演会は中止とした。	◆啓発推進のため、感染症対策を図りながら実施する方法の検討が必要
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆新しい生活様式にあわせて、男女共同参画の意識啓発につながる講演会を実施します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	2 子どもが健康でたくましく成長できる教育・保育環境の充実	担当課	健康支援課・公民館・幼稚園・保育所・こども園 小学校・中学校・指導課・学校教育課 あじさい療育支援センター
施策内容	3 次世代の意識づくり		
事業名	2.1 「生命と性」への理解の向上	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円 公民館講座費 決算額：145,000円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分だけではなく、他人も思いやり、互いのいのちを大切にするための支援の一環として、子ども・保護者に向けて、「生命と性」の大切さを啓発する活動や学習の機会の充実を図り、自分自身が愛されて育てられたというを理解し、自分自身を肯定的に受け止められるように支援します。 ◆幼稚園・こども園・学校・PTA・公民館・健康支援課などの関係機関が連携し、「乳幼児健康相談事業」、「幼稚園健康教育」、「幼児家庭教育学級」、「PTA家庭教育学級」など、それぞれの年代に応じて、一貫した「生命と性」の健康教育を行います。 		
令和2年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆継続的な機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。（健康支援課） ◆引き続き、幼児家庭教育、PTA家庭教育学級において、各家庭に応じた性教育や「いのち」の大切さを伝えるプログラムを取り入れます。（公民館） ◆様々な経験をしながら、自分に自信がもてる自己肯定感を育てる指導や人と関わる経験を通して、相手の気持ちを考えたり想像したりする機会を丁寧に指導していきます。（こども保育課） ◆性に関する指導について、各学校の指導計画に基づいて実施します。（指導課） ◆性に関する指導について、各学校の指導計画に基づいて実施する。（学校教育課） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症対策のため中止や縮小となった事業もありましたが、公民館主催の育児講座、幼児家庭教育学級、学校との連携による健康教育（就学時健診）などの中で、乳幼児期の保護者に対して、子どもとの関わり方や「いのち・性」についての内容を取り入れて健康教育や資料補配布を行いました。4か月児健康相談では、基本的信頼関係の確立や日々のお世話を通した子どもとの向き合い方について、媒体を用いて伝えました。（健康支援課） ◆育児講座、幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級において助産師を講師に招き「いのちの話・からだの話」をテーマに講座を行った。（公民館） ◆友達と仲良くすることや集団生活の楽しさを子どもが感じている。また、子どもの自己肯定感を高めてくれている。（こども保育課） ◆小中学校とともに体育・保健体育の保健分野で性教育について扱い、発達段階に合わせ心の発達も含めて指導しました。（指導課） ◆学習指導要領に示された性に関する指導の内容を各校の計画で実施するよう促した。（学校教育課） 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆「いのち・性」に関する健康教育実施回数 ◆「生命と性」に関する講座の実施回数 ◆外部講師による「いのち・性」に関する健康教育実施率 	令和2年度数値	146回（健康支援課） 9回（公民館） 65.2%（指導課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆保護者から基本的信頼関係の確立や、日々の対応について参考になったという声がかかりました。（健康支援課） ◆自分の体を大切にすること、守ることをしっかり子どもに伝えていきたい。（公民館） ◆子どもの命を大切に守るために、「話してもらえ親」になりたい。（公民館） ◆動植物や友達に関心をもつようになった。優しく接する姿が多くなった。（こども保育課） ◆性に関する指導については、各教科等のなかで着実に実施していきたい。（指導課） ◆命の大切さを知れて良かった（学校教育課） ◆人間の体のことは恥ずかしくないことがわかった（学校教育課） 		
-------------------	--	--	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆コロナ禍の中で予定通りに事業が実施できませんでしたが、限られた実施の中で、乳幼児と保護者に対して健康教育を行い、「生命と性」の大切さを啓発できました。（健康支援課） ◆生まれてくるまでの過程や命の大切さや、男の子と女の子の心を体のケアや子どもが性のことを聞いてきた時の対応の仕方をも学んだ。（公民館） ◆子どもの思いに寄り添い、人と関わる体験を通して友達と共に行動する楽しさ、人と関わる喜びを味わえよう指導を意識してきたことで、思いやりをもって生活する姿が見られた。（こども保育課） ◆保健等の授業を通して、児童生徒の心身の発達段階に応じた指導を実施することができました。（指導課） ◆助産師による健康教育を行った学校では、専門的な立場からいのち、体、性について話してもらうことにより、より児童生徒の心に残る指導ができました。（学校教育課） ◆密にならないように少人数で実施したことにより、普段の授業と近い形で講演を聞くことができました。（学校教育課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆今後もあらゆる機会を利用し、繰り返し「いのち・性」に関する情報提供を行っていく必要があります。（健康支援課） ◆受講生を増やす（公民館） ◆一人一人の内面を読み取り、幼児の思いに合った援助をしていく。（こども保育課） ◆発達段階に応じた生命・性に関する教育の更なる充実を図っていく必要があります。（指導課） ◆感染症予防対策のため、実施を見送った学校もありました。（学校教育課） ◆感染症予防対策のため、講演時間が短くなったり、体験的活動ができなかったりしました。（学校教育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、継続的な機会を設けるとともに、関係機関との連携を深め、「生命と性」への理解の向上に努めます。（健康支援課） ◆引き続き、育児講座・幼児家庭教育学級、PTA家庭教育学級において、各家庭で実践できるよう「いのちの大切さ」を伝えるプログラムを取り入れます。（公民館） ◆友達や動物等との関わりを通して、相手の気持ちに気付いたり考えたりする場を丁寧に指導していきます（こども保育課） ◆発達段階に合わせた性教育の実施について周知徹底を図るとともに、今後も小中学校の連携を図り、発達段階に応じた更なる教育の充実を努めていきます。（指導課） ◆学校指導要領に示された性に関する指導の内容を各校の計画で実施するよう促します。（学校教育課） 		
-----------	--	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	教育総務課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	2 2 小中学校施設の整備	令和2年度 事業費決算額	事業名：谷津小学校校舎改築事業、大久保小学校校舎改築事業、小学校長寿命化改修事業、小学校大規模改造事業、第二中学校校舎改築事業 決算額：2,483,954,531円
事業の概要	◆学校施設再生計画に基づき、学校施設の大規模改修、長寿命化、改築等を行い、安全で潤いのある教育環境の整備を行います。		
令和2年度 事業目標	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替、長寿命化改修、大規模改修を実施します。 ◇【小学校】 ・谷津小学校の校舎等の供用を開始し、既存校舎の解体等を実施します。令和4年3月の事業完了に向け取り組んでいきます。 ・谷津南小学校の大規模改修工事を実施します。 ・大久保小学校校舎改築（建替え）に係る設計を進めます。 ・向山小学校の長寿命化改修に係る設計を進めます。 ◇【中学校】 ・第二中学校校舎改築（建替え）に係る設計を進めます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆【小学校】 ・谷津小学校校舎改築（建替え）工事を進め、8月に新校舎を完成させました。また、既存校舎の解体を進めました。 ・大久保小学校校舎改築（建替え）に係る設計を進めました。 ・向山小学校の長寿命化改修に係る設計を進めました。 ◆【中学校】 ・第二中学校校舎改築（建替え）に係る設計を進めました。		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆谷津小学校の新校舎が完成し、よりよい環境の中で、子どもたちが学習することができるようになった。 ◆教室と廊下がオープンスペース化されたことで、様々な活用ができるようになった。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆谷津小学校の改築（建替え）により、老朽化した校舎から新しく設備の整った学習環境に移行することができました。	◆谷津南小学校の大規模改修工事が、新型コロナウイルス感染症の影響で夏季休暇が短縮されたことにより、実施できませんでした。令和3年度に1年後倒しして実施します。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆第2次学校施設再生計画に基づき、学校施設の建替、長寿命化改修、大規模改修を実施します。 ◇【小学校】 ・谷津小学校の既存校舎の解体及びグラウンド整備を実施し、令和4年3月までの事業完了に取り組みます。 ・谷津南小学校の大規模改修工事を実施します。 ・大久保小学校校舎改築（建替え）に係る設計を進めます。 ・向山小学校の長寿命化改修に係る設計を完了させます。 ・屋敷小学校の長寿命化改修に係る設計を進めます。 ◇【中学校】 ・第二中学校校舎改築に係る設計を進めます。 ・第一中学校の長寿命化改修に係る設計を進めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	こども政策課
施策内容	1 施設環境の充実		
事業名	2 3 教育・保育施設補修整備の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：保育所施設管理事業 決算額：50,140,813円 事業名：こども園施設管理事業 決算額：32,511,690円 事業名：幼稚園施設管理事業 決算額：13,934,457円
事業の概要	◆安全で安心な教育・保育環境を保持するため、教育・保育施設の施設整備、改修を計画的に推進します。		
令和2年度 事業目標	◆安全で安心して過ごせる教育・保育環境の整備に努めます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆谷津南保育所GHP改修工事を実施しました。 ◆保育所・幼稚園・こども園各施設トイレ内手洗い水栓の自動水栓化改修工事を実施しました。 ◆教育・保育施設の老朽箇所の修繕、改修工事を実施しました。		
評価指標	◆空調設備改修施設数	令和2年度数値	◆1施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現地調査や保育所等職員からの報告に基づき、計画的に工事・修繕を実施することで、安全で安心な保育環境の保持することができました。	◆引き続き、計画的に維持・補修工事を実施する必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆必要な維持・補修工事を実施していくことで、安全で安心して過ごせる保育環境の整備に努めます。 ◆本大久保第二保育所GHP改修工事を実施します。 ◆東習志野こども園・谷津保育所・秋津保育所の遊戯室に空調設備設置工事を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・道路課・街路整備課 都市計画課・各施設所管課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	24 駅、公共施設、道路などのバリアフリー化	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆駅や公共施設における手すりやエレベーターの設置などの整備・改善について関係機関の協力を得ながら促進します。 ◆歩道の段差改善などのバリアフリー化を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆JR東日本に対して、新習志野駅ラッチ外通路の点字ブロックの一部未整備区間について早期対応を要望していきます。（都市政策課） ◆JR津田沼駅北口駅前広場のバリアフリー化を図ります。（街路整備課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆鉄道事業者に対して、新習志野駅ラッチ外通路の点字ブロックについて、未整備区間の整備を要望しました。（都市政策課） ◆JR津田沼駅北口駅前広場に、身体障がい者用駐車スペース改修（1か所）、横断歩道の勾配改修（1か所）の整備と、市道03-025号線の習志野郵便局前の点字ブロックの整備を実施いたしました。（街路整備課）		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新習志野駅ラッチ外の点字ブロックの未整備区間について継続して要望しているが整備が未実施となっている。（都市政策課） ◆身体障がい者用駐車スペースの改修、横断歩道部の勾配改修等を行ったことで、バリアフリー化が図れた。（街路整備課）	◆新習志野駅のラッチ外に点字ブロックの未整備区間があるため、駅から歩道への点字ブロックの連続性が確保できていない。（都市政策課） ◆関係機関との協議に時間を要した為、連携を密に図ること。（街路整備課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆新習志野駅ラッチ外の点字ブロックの未整備区間について、鉄道事業者に引き続き整備要望を行っていく。（都市政策課） ◆JR津田沼駅北口駅前広場のバリアフリー化を更に進める。（街路整備課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	学校教育課・指導課・こども保育課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	25 学校安全の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆①総合的な学校安全計画作成・整備、②学年や年齢にあわせた交通安全教室の充実・指導の徹底、③安全点検の充実・事後処理の徹底、④学校安全関係者の質的向上、⑤学校・行政・地域が連携した通園・通学路の点検・改善整備を図ります。		
令和2年度事業目標	◆危機管理マニュアル（避難所運営を含む）の見直しを図るとともに、実効性のある訓練の実施に努めていきます。（学校教育課） ◆年齢や発達に応じた交通安全指導を計画的に実施します。また、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。（こども保育課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に実施した事業内容	◆コロナ感染症対策のため、警察を招聘しての実施は全小中学校ではできなかった。（学校教育課） ◆危機管理マニュアルの見直しを図り、実効性のある訓練の実施に努めた。（学校教育課） ◆感染拡大予防のため、警察署・交通安全協会と連携した訓練が実施はできませんでしたが、各施設において年齢や発達に応じた交通安全指導を計画的に実施しました。（こども保育課） ◆R元年度施設周辺道路の危険箇所点検で危険該当となった箇所について、関係機関によって改善されました。（こども保育課）		
評価指標	◆小中学校の安全計画作成割合 ◆幼稚園・保育所・こども園での交通安全指導計画作成割合	令和2年度数値	◆100% ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	◆コロナ感染症対策に努めながら、各校の実態に応じて交通安全指導を行った。（学校教育課） ◆発達に応じた指導を行うことで信号の見方や道路の安全な歩き方が身につけてきています。（こども保育課） ◆施設周辺道路の危険箇所点検で危険該当となった箇所が改善されました。（こども保育課）
-------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆交通安全運動の実施が難しい分、日常的な安全指導を行うことで、安全に対する意識や行動の改善が見られました。（学校教育課） ◆施設周辺道路の危険箇所点検で該当となった箇所について改善されました。（こども保育課） ◆計画的に交通安全指導を実施しました。年齢や発達に応じた指導を安全な行動をとる大切さや自分の身を守る意識が高まりました。（こども保育課）	◆放課後、交通事故にあう事案があるため継続的に交通安全教育を推進していく必要があります。（学校教育課） ◆感染症拡大予防のため警察署等と連携した交通安全教室ができず、施設外での実地指導、親子の交通指導も難しい状況でした。子どもだけでなく保護者の交通安全への意識を高めていくことが大切です。（こども保育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度事業目標	◆令和3年度は、全校で交通安全運動を実施し、より具体的に即した訓練ができるようにしていきます。（学校教育課） ◆年齢や発達に応じた交通安全指導を計画的に実施します。また、交通安全に対する親子の意識向上に努めます。（こども保育課）
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	26 子育て応援ステーション事業の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：子育て支援課事務費 決算額：39,600円
事業の概要	◆授乳やおむつ交換ができる場など、事業所の協力を得て、乳幼児を連れて安心して外出できる環境を整えます。		
令和2年度 事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗、及び、イベントや災害時に授乳やおむつ替えを行うためのテント等の貸出について、広報やホームページ等に掲載し、市民に対し周知を図りました。		
評価指標	◆協力店舗数	令和2年度数値	◆18店舗

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子育て応援ステーションの看板に気付き、おむつ替えに利用できて助かりました。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆授乳やおむつ替えの環境を整備することで、特に乳幼児を持つ子育て家庭が安心して外出及び災害時においても授乳ができるようになり、子育てに対する安心感につながりました。	◆授乳やおむつ交換の場を提供していただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やしていく必要があります。 ◆イベント等に使用できるおむつ替え及び授乳用テント等の貸出の周知を引き続き図る必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆授乳やおむつ交換の場を提供いただける子育て応援ステーションの協力店舗を増やすための周知を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	27 公園施設の整備	令和2年度 事業費決算額	事業名：公園維持管理事業 決算額：8,530,720円
事業の概要	◆公園施設は、子どもの視点に立った整備に配慮します。		
令和2年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆職員による日常パトロールを実施し、破損箇所や危険箇所を発見次第、修繕等を実施しました。		
評価指標	◆点検結果に応じた危険な遊具の修繕・撤去数	令和2年度数値	◆修繕 15件 ◆撤去 2件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆遊具の安全点検を実施した結果、老朽化等による遊具の危険箇所を発見次第、修繕することにより、遊具による事故を未然に防ぐことができました。	◆遊具の老朽化が原因で、点検を実施していても急な破損等が発生しました。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆安全で安心な公園の提供を目指し、職員による遊具の安全点検を実施するとともに、地域住民参加型の公園維持管理業務を実施し、危険箇所を見つけ次第、遊具の修繕を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	公園緑地課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	28 地域住民参加型の公園維持管理	令和2年度 事業費決算額	事業名：公園維持管理事業 決算額：9,730,300円
事業の概要	◆一部の公園で、地域住民の協力を得ながら掃除、軽微な遊具点検などの維持管理を推進します。		
令和2年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆地元町会等による公園内の清掃、除草、施設点検等を実施しました。		
評価指標	◆街区公園に対する市民管理団体の割合	令和2年度数値	◆28%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆地域住民に公園を管理してもらうことで、地域における公園の重要性を認識してもらうとともに、効率的な維持管理が可能となります。	◆受託者である子供会や町会の構成員の少子化及び高齢化に伴う参加者の脱退が課題です。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆地域住民と協働したまちづくりを目指し、地域における公園の清掃等、維持管理を推進します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	警防課
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	29 応急手当普及啓発活動の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：応急手当普及啓発活動推進事業 決算額：5,966,999円
事業の概要	◆救急救命率の向上を図るため、市民への普通救命講習および小学生高学年を対象とした救命入門コースを実施します。		
令和2年度 事業目標	◆新しい生活様式を取り入れ、救命講習会を安全に実施できるよう取り組みます。 ◆引き続き市立の全小学校・中学校、高等学校及び大学と生涯教育として一貫した普通救命講習を実施します。また、「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」により、学校現場におけるAEDの使用等の知識及び技能等の取得を促進する旨がうたわれているため、教職員に対する救急講習をすすめます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	新型コロナウイルスの影響により、事業が大幅に縮小となりました。 ◆小児乳児の講習については、すべて中止。 ◆成人向け講習については、感染対策により講習時間を短縮したeラーニング講習を3回実施しました。		
評価指標	◆救命講習受講人数	令和2年度数値	0人（小児乳児向け受講者） 15人（成人向け受講者）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆とても丁寧な指導でした。コロナ対策を重視していましたが、普段対策された職員の方々だと思うので、もう少し近くで指導いただいても良かったかなと思います。 ◆コロナ禍の中、ありがとうございました。 ◆良い復習となりました、ありがとうございます。なんとか続けて下さい。 ◆今回受講してみて対応の手順を覚えることができた。いつか役に立つことができると思うので、復習しながら勉強を続けたい。ていねいにご説明いただきわかりやすかったです。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆感染対策を踏まえ講習時間の短縮した、eラーニング講習を実施しました。受講者同士の接触を極力減らすため使用資器材を検討しました。	◆現状では、児童及び学生を対象とした講習は従来の実施方法では開催できないので、実施方法を検討する必要があります。 ◆市民の普及員・指導員に対して、感染対策を踏まえた講習を熟知していただくための検討が必要です。 ◆コロナ禍において、より一層eラーニング講習の推進を図る必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆感染対策を踏まえた各種救命講習を安全に実施します。 ◆市立の全小・中学校、高等学校及び大学と生涯教育として一貫した救命講習の実施方法を確立します。また、「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」により、学校現場におけるAEDの使用等の知識及び技能等の取得を促進する旨がうたわれていることから、教職員に対する救命講習を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	都市政策課・障がい福祉課 ひまわり発達相談センター
施策内容	2 親と子どもにやさしい外出環境の整備		
事業名	30 公共交通施策の推進による外出利便性の向上	令和2年度 事業費決算額	事業名：公共交通政策事業 決算額：87,000,720円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆身近な交通手段となる公共交通については、地域の特性に適した移動手段の確保に努め、安全に外出できる環境を整えつつ、公共交通事業者と連携し、外出利便性の向上を図ります。 ◆ヘルプマークや障がいのある人に関する標識の周知・啓発を行います。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニティバスの運行継続を最優先課題とし、利用の促進に努めるとともに、バス事業者と運賃収入等の増加に取組み、将来的な補助金の低減を目指します。（都市政策課） ◆バス事業者と連携し、路線バス網の拡充を検討します。（都市政策課） ◆ヘルプマークやヘルプカードの認知率を上げ、利用者が安全・安心に暮らし、外出しやすい環境を整備するため、市ホームページや県配布の啓発用チラシを活用し、周知や啓発を行います。（障がい福祉課） ◆コミュニティバスの乗務員や利用者へ、障がいのある人に関する周知・啓発を行います。（ひまわり発達相談センター） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニティバスの運行事業者へ運行経費の一部補助を行いました。（都市政策課） ◆新型コロナウイルス感染症拡大に伴い利用者が減少するコミュニティバスに対し、運行を維持するため、国の交付金を活用し、支援を行いました。（都市政策課） ◆市ホームページや広報習志野に掲載し周知を行いました。（障がい福祉課） ◆障がい者マークを記載したクリアファイルを3,000部作成しました。（障がい福祉課） ◆横浜市港南区自立支援協議会が作成した障がい啓発ポスターを、二次使用の許可を得た上でコミュニティバスへ掲示しました。（ひまわり発達相談センター） 		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ヘルプマークに対する理解がない。（障がい福祉課） ◆道を歩いていて、狭い歩道があるので広くするなどの対策をしてほしい。（障がい福祉課） ◆コミュニティバス利用者から、「ほかの場所にも貼るといいのではないか」等の反響がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆国の交付金を活用し利用者が減少するコミュニティバスに対し支援を行い運行維持を図りました。（都市政策課） ◆啓発等を行うことにより、障がい者に対する意識の向上に寄与しました。（障がい福祉課） ◆ポスターの掲示により、障がい理解に関する啓発が進みました。（ひまわり発達相談センター） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ハッピーバスが運行経費の3分の1、ナラシドバスが運行経費の2分の1を限度とし補助金を交付しております。 ◆将来的に、補助金の割合を下げられるようにしていくことが課題です。（都市政策課） ◆新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用者がコロナ前と比較して約3割減少した。利用者数の回復が課題です。（都市政策課） ◆ホームドアの設置など、障がいのある人の外出利便性向上のための課題は依然としてあることから、障がいのある人への理解促進について、引き続き取り組んでいきます。（障がい福祉課） ◆コミュニティバスの乗務員や利用者に限定せず、より多くの人へ向けた周知・啓発も必要だと考えています。（ひまわり発達相談センター）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	A

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニティバスの利用の促進に努めるとともに、新型コロナウイルスの影響により減少した利用者の回復・改善を運行事業者と取組み、最優先課題である運行の継続を図ります。（都市政策課） ◆ヘルプマークやヘルプカードの普及や、認知率を上げるため、引き続き市ホームページや広報習志野を活用し周知を行っていきます。（障がい福祉課） ◆コミュニティバスの乗務員や利用者を含めたより多くの人へ、障がいのある人への理解を広める周知・啓発を行います。（ひまわり発達相談センター）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課・学校教育課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 1 防災力の向上	令和2年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆災害から子どもたちを守るため、子どもや保護者を対象とした防災教育（まちづくり出前講座など）や、防災訓練などを実施し、地域で共にかかわり共に支え合えるつながりを築きながら防災力の向上を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き、子を持つ親に対しての防災講話や教職員や学校生徒に防災研修や防災教育を実施し、「自助」、「共助」、「公助」のさらなる向上に努めます。また、必要に応じて地域防災計画や、各種災害マニュアルを修正し、安全で安心なまちづくりのための防災体制の強化を図ります。（危機管理課） ◆防災教育や防災訓練などをコロナ感染症対策を講じた上で実施し、地域で共に関わり合い支え合える防災力の向上に努めます。（学校教育課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆市内の小中学生に対し、防災講習、防災資機材の取り扱い、避難所開設の体験を行いました。（3校）（危機管理課） ◆まちづくり出前講座として、「県立実籾高校の第一学年「課題探究」への協力」について依頼を受け、実籾高校の1学年生徒に対して、防災講習（ビデオ配信）を行いました。（危機管理課） ◆各校の実態に応じて防災教育の実施を行った。（学校教育課） ◆避難所運営・体験を目的とした訓練を実施した。（学校教育課）		
評価指標	◆小中学校の防災教育実施率	令和2年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆「自分は大丈夫。」「どうせ大丈夫だろう。」そう思っている人が多く、それにより死亡者が増えてしまうので1人1人が気を抜かず危機感を持って行動することが大切だと思った。（危機管理課） ◆避難所運営体験を実施した学校は1校だけだったが、今後増えていくと良い（学校教育課）
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆講話による防災啓発のみならず、資機材の使用や避難所運営体験のような、より実践的な場を提供することで、より防災を身近に感じてもらうことができました。（危機管理課） ◆コロナ禍であったが防災教育の実施はできました。（学校教育課） ◆1校だけだが、避難所体験を通して防災教育の充実を図ることができました。（学校教育課）	◆防災教育を実施している多くの学校では、市避難所へ避難した後のことに焦点を当てて、学習の機会を設けている印象があります。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策等として、まずは、自宅での安全確保や、親戚、知人宅等の活用等、避難の考え方を根付かせることが重要であり、このことについて、より一層の周知が必要と考えます。（危機管理課） ◆コロナ感染症対策を講じた上で、どのような教育ができるのか事例を考えていく必要があります。（学校教育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、子を持つ親に対しての防災講話や教職員や学校生徒に防災研修や防災教育を実施し、「自助」、「共助」、「公助」のさらなる向上に努めます。また、必要に応じて地域防災計画や、各種災害マニュアルを修正し、安全で安心なまちづくりのための防災体制の強化を図ります。（危機管理課） ◆防災教育の充実を図るために防犯安全課と連携し、推進していきます。（学校教育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 2 自主防災組織の拡充および強化	令和2年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆地域における防災活動の中心となる、自主防災組織の拡充と強化を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促進する啓発活動を実施するほか、リーダー研修会の実施等、自主防災組織の強化を図り、より実践的な防災活動に繋がるよう支援してまいります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新規設立の自主防災組織(3組織)に対して、活動を支援することを目的に防災資機材を交付しました。 ◆自主防災組織の代表者を育成するため、自主防災組織に係る諸制度のほか、避難の考え方や、警戒レベル等の防災全般に係る資料の送付を行いました。 その他、申請のあった自主防災組織に対し、組織の規模と活動実績に応じた活動助成金を交付しました。		
評価指標	◆自主防災組織数	令和2年度数値	◆225組織

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆これまで、広報紙や、防災講話等で自主防災組織の結成について呼びかけを行ってきた結果、令和2年度における自主防災組織の新規設立数は、3組織でした。そのほか、新規設立に関する相談が1件ありました。 また、自主防災組織の諸制度や防災に係る資料の送付、自主防災組織に対する防災講話を実施し、地域内における共助力の向上が図られました。	◆新型コロナウイルス感染症拡大により、リーダー研修会等を通じた防災啓発の機会が減少しました。
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、自主防災組織の結成を促進する啓発活動を実施するほか、リーダー研修会の実施等、自主防災組織の強化を図り、より実践的な防災活動に繋がるよう支援してまいります。また、これらの活動については、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に鑑み、オンライン等による実施など、様々な手法を検討してまいります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	33 子ども110番の家の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：青少年センター運営費 決算額：327,224円
事業の概要	◆児童生徒の緊急回避場所を確保するとともに、不審者出没の抑止力とするため、「子ども110番の家」の拡充を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆市内小中学校を通して「子ども110番の家」の場所や逃げ込み方について児童・生徒への一層の周知を図ります。 ◆「子ども110番の家」加入者に実態把握を実施し、利用状況を把握・周知します。 ◆「子ども110番の家」加入件数拡充のため、市民や学校に通う保護者が多く集まる集会等で加入協力に向けた呼びかけ及び出張登録会を行います。 ◆希望者を対象に、子どもが駆け込んできたときの対応について研修会を開催します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆プレートの老朽化対策として、交換を及び配布作業を行いました。 ◆「子ども110番の家」の加入状況について、市立各小・中学校長宛に協力者名簿を送付しました。その後、児童生徒への周知の方法についての調査をし、他校の周知の方法について会議等の連絡の場で広めました。 ◆「子ども110番の家」加入者対象の状況調査(継続確認・駆け込み等の実情・研修会に係るアンケート)を実施し、集計したものを各学校へ配付しました。 ◆例年実施しているものに加え、「市民カレッジ」や「芸術文化協会運営委員会」において出張登録会及び加入依頼を行いました。 ◆希望者を対象に、習志野警察署生活安全課長を講師とした研修会を計画しましたが、感染防止対策のため中止しました。		
評価指標	◆「子ども110番の家」加入軒数	令和2年度数値	◆877軒

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆プレートの設置により、犯罪抑止効果がある。 ◆緊急避難はほとんどないが、困った子どもが訪ねてくる。 ◆不審者情報など子どもに関わる心配な面が多いので見守りを継続したい。 ◆改めて学校から子ども達へ110番の家の場所を確認してもらいたい。 ◆プレートの交換を希望する。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆児童生徒の緊急回避の駆け込み事案は3件で、暴力、露出、不審者からの回避であった。水飲みやトイレを借りるなどのほか、けがの処置や鍵がなくて家へ入れなかった等、その他の駆け込みの件数は64件で、子ども達の見守りを継続することができました。 ◆プレートを継続的に設置することによって、不審者出没や犯罪の抑止力となりました。 ◆PRを行った団体から、啓発への要望が増えました。	◆令和2年度末現在で、加入者数は877軒と前年比35軒減少と減少傾向は変わりません。同様の事業を行っている団体との連携や、新規加入者の協力要請は、粘り強く継続していきます。
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆市内小中学校へ「子ども110番の家マップ」を配布し、位置を確認するだけでなく、緊急回避の方法についても児童・生徒への一層の充実を図れるよう啓発を継続します。 ◆「子ども110番の家」加入者対象の状況調査(継続確認・駆け込み等の実情・研修会に係るアンケート)を実施し、集計したものを各学校へ配付して加入者に利用状況を周知します。 ◆「子ども110番の家」加入数拡充のため、市民や学校に通う保護者が多く集まる集会等で加入協力に向けた呼びかけを継続します。 ◆「子ども110番の家」加入者のうち希望者を対象に、緊急避難時の対応について警察署から講師を招聘して研修会を開催します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	青少年センター・学校教育課・指導課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	3 4 学校・警察連絡制度の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：青少年相談指導事業 決算額：0円
事業の概要	◆学校と警察が相互に連絡し、情報の共有化を図りながら、児童・生徒の非行防止や安全確保を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を年1回行い、学校と習志野警察署が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図ったり研修を行ったりします。(青少年センター) ◆通学路安全対策協議会の見直しを図り、令和元年度の課題を改善していけるように事業を推進していきます。(学校教育課)		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市内小・中学校・高等学校・県立学校の校長と習志野警察署長・生活安全課長・交通課長の参加による学校警察連絡協議会を開催し、情報共有と協議、研修を行いました。(青少年センター) ◆学校から報告があった不審者情報について習志野警察署生活安全課に連絡したほか、警察からの不審者や青少年に係る情報を青少年センターで共有し活動しました。(青少年センター) ◆年3回の通学路安全対策協議会を開催しました。(第1回は書面開催) ◆第2回に習志野警察交通課、生活安全課、市役所街路整備課、防犯安全課、学校(教頭、PTA代表)、教育委員会(学校教育課、青少年センター)が交通面、防犯面の両面から実施調査を行いました。コロナ感染症対策のため少数で実施しました。(学校教育課) ◆中学校生徒指導担当者会議(年11回)を実施し、警察機関から関係者を招いて情報交換をした。(指導課) 		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆青少年の健全育成には、学校、警察、行政が日頃から連携を密にすることが大切であり、事故等の未然防止や児童・生徒の安全確保のため、相互が迅速かつ慎重に情報共有をしていく必要がある。(青少年センター) ◆専門的な見地から改善策を知る機会となり、とても有意義でした。(学校教育課)
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆学校・警察連絡協議会を開催し、市内小・中・高等学校・県立学校と警察による青少年に係る問題や環境について情報を共有することができました。(青少年センター) ◆「学校における生徒指導・通学路・不審者等の状況」について各学校から報告されただけでなく、生活安全課長や交通課長の助言により具体的な対策や状況について、情報を共有することができました。(青少年センター) ◆不審者情報について学校・警察が情報共有し、状況に応じて対応することができました。(青少年センター) ◆交通事故の現状を把握することができ、その対策についての研鑽を高めることができました。(青少年センター) ◆通学路の安全の観点で課題箇所の情報共有ができました。街路整備課、警察により修理等の改善が行われました。(学校教育課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆青少年の健全育成や問題行動等に係る他の会議との連携について検討し、学警連の開催回数を3回から1回に減らしても、他の関連する会議を実施しているため支障なしと認められ、年1回の会議となりました。これを機に、警察と学校とが連絡を密にし共通の方向性が持てる協議会を実施すると共に、日常的な情報の共有について、担当者間での連携を密にしていく必要があります。(青少年センター) ◆通学路の安全確保について、対策を順次行えるように、習志野警察、街路整備課、防犯安全課と連携を図っていきます。(学校教育課)
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童・生徒の健全育成及び非行防止並びに犯罪被害防止のため、学校・警察連絡協議会を開催し、学校と警察が相互のシステムについての共通理解や情報の共有化を図り、事故等の未然防止等、安全を確保します。(青少年センター) ◆通学路安全対策協議会の充実のため、令和2年度の課題を改善していけるよう事業を推進していきます。(学校教育課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	危機管理課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	35 ケータイ緊急情報サービスの拡大	令和2年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆防災情報のほか、火災などの消防情報、緊急時の注意を呼びかける防犯対策情報などを、市民にとっての重要情報としてメールでお知らせするとともに、登録者数の拡大を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆ホームページや広報紙、各種事業で事業内容をPRし、防災意識の啓発や登録者数の増加を図ります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆ホームページや広報紙、防災講話等で緊急情報サービス「ならしの」についてPRを行い、登録者数の増加を図りました。		
評価指標	◆ケータイ緊急情報サービス登録者数	令和2年度数値	◆12,454人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆情報発信の多層化を目的に、手段の1つとして、緊急情報サービス「ならしの」を用いることで、住民に対し、必要な情報をより広く周知することができた。また、登録者数が増加したことから、より、効果的な情報発信が可能になりました。	◆メールサービスにおける発信情報のカテゴリを適切に設定することが必要です。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、ホームページや広報紙、各種事業で事業内容をPRし、防災意識の啓発や登録者数の増加を図りながら、適切な情報発信に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

1 子どもが、自分の未来を見つめてたくましく生きていく力を育む			
基本方針	3 子どもが安全・安心に暮らせる環境の充実	担当課	防犯安全課
施策内容	3 防犯・防災対策の推進		
事業名	36 安全で安心なまちづくり基本計画などに基づく施策の実施	令和2年度 事業費決算額	事業名：犯罪のない安全で安心なまちづくり事業 決算額：847,671円
事業の概要	◆「基本計画」および「実施計画」に基づき、防犯啓発活動、庁内関係機関および地域などとの連携・ネットワークの整備、防犯パトロールの強化、子どもたちの通学時などにおける安全確保、地域防犯活動への支援などの施策に積極的に取り組みます。		
令和2年度 事業目標	◆「習志野市安全で安心なまちづくり第2期実施計画」にもとづき、県条例、本市基本構想・基本計画等上位計画をはじめとする関連計画との連携・整合性を図るとともに、庁内各部局、関係機関との調整を行います。また、事業の実施状況について適切かつ迅速な進行管理を実施し、今後も本市を取り巻く社会情勢や犯罪状況の的確な把握に努め、計画と現状との整合を図ります。 ◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等を充実・拡充させることにより、防犯対策強化及び防犯抑止に努めます。 ◆警察との連携強化を図り、増加の傾向にある犯罪についての防犯対策を協議・強化し、効果的な広報、啓発活動の実施により市民の防犯意識の高揚を図ります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆職員による防犯パトロールの実施、メールやツイッターを活用した犯罪発生状況の通知、防災行政無線を活用した犯罪抑止の啓発を行いました。◆新型コロナウイルス感染症の影響で「キラット・ジュニア防犯隊」の活動や、各種防犯研修会は中止となりました。 ◆自主防犯活動団体への腕章、ベスト、のぼり旗、帽子、信号灯などの防犯物品の貸与を行ったほか、防犯パトロールの同行支援などを行いました。		
評価指標	◆犯罪発生件数	令和2年度数値	◆1,034件 (令和2年1月～12月末)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆市の防犯パトロール等については計画どおりに実施することが出来ましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止により、防犯に係る各種イベントや、市民による防犯活動等は縮小又は中止となりました。 ◆今後の防犯活動については、新型コロナの状況を踏まえ、実施していく必要があります。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆防犯パトロール等を実施することにより、市民（子ども）の安全安心に努めることが出来ました。	◆防犯に関する広報啓発活動等について、より効果的な広報活動を行い、さらなる犯罪抑止、防犯意識の高揚を図る必要があります。 ◆今後は、新型コロナウイルスの感染等予防に努める中で、防犯活動を実施していく必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆警察、市民等と連携し、防犯パトロールや街頭啓発活動等を充実・拡充させることにより、防犯対策強化及び防犯抑止に努めます。（新型コロナウイルス感染防止対策を行った中で実施します） ◆警察との連携強化を図り、増加の傾向にある犯罪についての防犯対策を協議・強化し、効果的な広報、啓発活動の実施により市民の防犯意識の高揚を図ります。引き続き、市の各種防犯パトロールを実施し、市民の安全安心に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	37 健康的な食習慣の確立と食育の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	◆「ママ・パパになるための学級」、「離乳食教室」、「乳幼児健康相談事業」、「食生活なんでも相談」などを通じて、望ましい食生活習慣の確立と食育の推進に向けて、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携しながら行います。		
令和2年度 事業目標	◆簡単に作ることができる料理レシピや手軽に利用できる食品等の紹介、また大人の食事からの取り分けの方法など、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供ができるよう媒体の整備をしていきます。 ◆媒体を活用し、引き続き減塩・薄味の定着化をはじめ、飲み物に含まれる砂糖の量、望ましい野菜の摂取量等についての周知・啓発をしていきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆コロナ禍で離乳食教室等の事業が一時中止となりましたが、市ホームページに食育のページを作成し、各ライフステージに合わせた食に関する情報を掲載しました。また、離乳食づくりの動画を公開し、初めて離乳食作りをする保護者が困らないよう周知しました。 ◆離乳食教室、4か月児健康相談、1歳6か月児・3歳児健康診査等の健康相談・健康教育の場において、パネルや砂糖入りのペットボトル等の媒体を活用し、飲み物に含まれる砂糖の量、食品の食塩含有量について情報提供し、適した摂取量について伝えました。 ◆講義や掲示物を通して、大人の食事バランスを整えることが、子どもにとっても望ましい食習慣に繋がることを伝えました。		
評価指標	◆健康相談・健康教育の実施回数	令和2年度数値	◆129回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆自分の食事を振り返り、必要な量がとれていない、バランスが偏っている等の声がありました。また、飲み物の媒体を見て、多くの砂糖が含まれていることに驚きの声もありました。 ◆大人の食事からの取り分けについては、家庭全体の食事バランスを整える必要性を感じている様子がみられました。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆掲示媒体を見ることで、自分自身の食生活を振り返ると共に、食事量の過不足等見直す必要がある点について認識してもらうことができました。また、簡単に作ることができる料理レシピや手軽に利用できる食品等の紹介により、バランスのとれた食事を身近に感じやすくなってきていると思います。	◆共働き家庭の増加により食事準備時間が減少する等、生活様式が変化していく中で、時代のニーズに合わせ、無理なく望ましい食習慣に繋がるように、さらに具体的な方法の提示や紹介が必要だと感じています。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆大人が望ましい食生活をすることで、子どもに良い食習慣が身に付きやすいことを、講義・掲示・HP等で伝えていきます。 ◆簡単に作ることができる料理レシピや手軽に利用できる食品等の紹介、また大人の食事からの取り分けの方法等、食事の適正バランスや薄味の定着化に向けて、対象者のニーズやレベルに合わせた具体的な情報提供をしていきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	38 男女共同参画の子育て意識啓発	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ママ・パパになるための学級」で、両親の役割を考えるきっかけづくりをします。 ◆妊娠、出産、子育てのための情報を盛り込んだパンフレットの配布など、両親が育児を担えるような支援を行います。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆夫婦の役割を考え、育児は夫婦共同という認識がもてるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に努めます。（健康支援課） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「ママ・パパになるための学級」は中止しましたが、その分、ホームページの内容を充実させ、妊娠中の生活・栄養・歯の健康・産後の生活のパワーポイント資料を掲載し、PRIに努めました。それらの中で両親の役割や共同、子育てのイメージを膨らませることができるよう工夫しました。（健康支援課） ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。（子育て支援課） ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々へ情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実に努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課） ◆こどもセンターについては土曜日、きらっ子ルームやつでは土曜日、日曜日にも開所し、平日に利用できない父親や共働き家庭等の利用増加に努めました。（子育て支援課） 		
評価指標	◆ママ・パパになるための学級の妊婦・夫・パートナー受講率	令和2年度数値	◆令和2年度受講率 ー

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ママ・パパになるための学級」が中止になって残念だった、妊婦の友達作りがしたかった等の意見がありました。（健康支援課） ◆ホームページの内容については役に立ったとの声が多く聞かれました。（健康支援課）
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆ホームページの内容を充実させ、より見やすい情報発信をすることができました。 ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、施設の利用促進、及び市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。（子育て支援課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き夫婦で育児をしていく意識の啓発をしていく必要があります。（健康支援課） ◆市内の保育所情報など情報が変化していくなかで、新しい情報を反映させていきます。（子育て支援課） ◆各施設の利用については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数制限を設けた予約制での利用となっており、自由に来所できない現状がある。（子育て支援課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆感染予防に留意した内容・方法で「ママ・パパになるための学級」を実施し、夫婦が共同して子育てをしていく意識を高められるよう内容の充実に努めます。（健康支援課） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	39 健やかな子を産み育てる体制の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	◆妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援体制を継続し、思春期保健を含めた親と子の健康づくりを推進します。		
令和2年度 事業目標	◆妊産婦及び乳幼児の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行うことにより、切れ目ない支援を提供する体制を整えていきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆母子健康手帳交付から、妊娠・出産・子育てを通じた一貫性のある家庭訪問・健康相談・健康教育・健康診査等の体制が充実するよう努めました。「こんにちはあかちゃん事業」では、対象者の全数把握に努め、必要な相談支援を行いました。 ◆「産後サポート電話相談事業」では、産後の母の心身の不調に関する相談及び子育て全般の相談に対応しました。 ◆「産後ケア事業」では、産後早期の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行い、育児不安を軽減し、安心して子育てができるよう支援を行いました。 		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率	令和2年度数値	◆82.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こんにちはあかちゃん事業では、「不安な時期に助産師に訪問してもらい安心した」等の感想を得ています。 ◆産後サポート事業では「産後の一番大変な時期に電話で相談でき気持ちが楽になった」 産後ケア事業利用者からは、「自宅では家族の支援が受けられず不安だったが、産後ケアを利用することで今後の育児への自信につながった」という感想を得ています。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆各事業において対象者の全数把握に努め、母子の健康増進や安心して子育てができるための支援につなげました。	◆引き続き、すべての対象者に支援ができるよう努めます。また、健康相談事業等を自ら利用できない方に対しては、個別の状況に合わせた支援をしてまいります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆母子保健施策と子育て支援施策の一体的な提供により、切れ目ない支援を提供する体制の充実を図り、妊産婦及び乳幼児の健康づくりに努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・子育て支援課 あじさい療育支援センター ひまわり発達相談センター・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	40 発育・発達に課題がある児の早期発見・早期支援	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	◆発育・発達などの課題を早期に発見し適切な支援機関につなげます。 ◆保護者の気持ちを受け止め、不安解消につながる相談支援体制の充実を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に発見し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。（健康支援課） ◆幼稚園・保育所・こども園等において、日々の生活状況や健康観察に気を配り、気になる子どもについては相談を通じて乳幼児個別支援計画の作成や関係機関との連携を図る。（あじさい療育支援センター） ◆保護者との信頼関係を築きながら、丁寧な相談支援を行う。（あじさい療育支援センター） ◆成長発達に心配のある子どもの状況について、初回相談・医師相談・その他の相談（電話など）・巡回相談を行います。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆コロナ禍で10か月児健康相談は中止しました。1歳6か月児・3歳児健康診査は令和2年3月から8月までは電話問診で実施し、その後に医科個別健診を案内しました。令和2年9月からは感染対策を講じた上で集団健診を再開しました。そのため、より支援が必要な児には個別に対応しました。（健康支援課） ◆妊娠期からの一貫した母子保健事業の取り組みを通じて、個別支援が必要な人の把握及び早期支援に努めています。また、特に支援を要する乳幼児について、関係機関と連携しながら継続した支援を行いました。（健康支援課） ◆乳幼児個別支援計画の作成（あじさい療育支援センター） ◆成長発達に心配のある子どもの状況について、初回相談（384人）・医師相談（31人）・その他の相談（電話など）（1,232人）・巡回相談（129人）を行いました。緊急事態宣言による休所中は、電話による必要な情報提供や情報の共有を行い、不安感が高まっている方は来所相談に応じました。（ひまわり発達相談センター）		
評価指標	◆乳幼児個別支援計画作成件数	令和2年度数値	◆新規 120件 ◆継続 53件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆「子どもの成長に関して不安があったが、相談して安心した」「専門職に具体的な助言を聞くことができ、今後の対応方法がわかった」等の感想が聞かれました。（健康支援課） ◆就学について考えるきっかけや、他機関との協力を得て支援が行われる体制についてを知ることができた。（あじさい療育支援センター） ◆「ずっと不安であったので相談できる場所ができてとてもほっとしています。」「いつも相談に乗っていただいてとても心強いです。」等の感想がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆個別の支援が必要な方には、早期から継続した支援を行うことで、保護者が安心して子育てができるよう支援することができました。（健康支援課） ◆乳幼児個別支援計画の作成により、特別な支援や配慮すべき点をとらえ、成長・発達を支援することができた。（あじさい療育支援センター） ◆相談する機会を複数回設けることで、保護者の不安や心配の軽減に努めました。（ひまわり発達相談センター）	◆集団で全数支援をする機会が減少しているため、健康相談、健康診査等の未受診者に早期にアプローチすることで、個別支援が必要な人の把握に努め、支援を充実させる必要があります。（健康支援課） ◆乳幼児個別支援計画作成によるメリットや、具体的な活用方法、引継ぎなどについて、より丁寧な説明を行う必要がある。（あじさい療育支援センター） ◆保護者の不安解消につながる子どもの指導までのさらなる迅速化を図るため、原則1回の初回相談での聞き取りを確実にし、2回目の来所時には指導が開始できる体制を整えることが課題です。（ひまわり発達相談センター）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、発育・発達などの課題を早期に発見し必要な支援を行うとともに、適切な支援機関につなげます。（健康支援課） ◆幼稚園・保育所・こども園等において、日々の生活状況や健康観察に気を配り、気になる子どもについては相談を通じて乳幼児個別支援計画の作成や関係機関との連携を図る。（あじさい療育支援センター） ◆保護者との信頼関係を築きながら、丁寧な相談支援を行う。（あじさい療育支援センター） ◆引き続き、保護者の不安や心配の軽減ができるように、相談支援をしていきます。（ひまわり発達相談センター）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 1 妊娠届から始まる切れ目ない支援	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	◆「妊娠届出」時に必ず保健師が妊婦やパートナーと面接し、すべての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が妊娠・出産・養育面を把握し、妊娠中から就学時まで切れ目ない母子健康支援を行います。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供していきます。個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援していきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆妊娠届出者に看護職が面接し、妊娠・出産・育児に関する情報を提供しています。 実績 妊娠届出者数1287人（看護職による面接100%）		
評価指標	◆妊娠届出者のうち看護職による面接の割合	令和2年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆母子健康手帳交付時に「出産への準備が色々あることがわかった」「今後相談できる担当者を紹介してもらい安心した」という感想が得られています。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆感染対策を講じた上で、すべての妊娠届出者に個別面接をし、母子健康手帳の交付と妊娠・出産・育児に関する情報を提供し、コロナ禍での不安の解消にも努めました。個別支援が必要な妊婦には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談などで対応しました。 ◆妊婦が、必要なサービス支援を円滑に活用できるよう関係他課と連携し支援ができました。	◆母子健康手帳交付時に妊婦健康診査の受診券を発行しているため、妊娠確認後は速やかに妊娠届をしてもらえよう、さらに周知徹底が必要です。 ◆コロナ禍で他者との交流が少なくなる中でも、安心して妊娠・出産に臨めるよう情報提供や情報発信をし、支援体制を整えておく必要があります。	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		A

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、妊娠届出時には必ず保健師または助産師が妊婦やパートナーと面接する他、すべての出生児の節目の時期に、地区担当保健師が発育・発達面、育児状況等を確認し、必要な支援を行います。また、課題のある家族には、地区担当保健師が訪問指導・所内相談・電話相談等で継続して支援します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 2 ママ・パパになるための学級の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	◆安心して妊娠・出産子育てに臨めるように、知識・技術を提供する場を設けるとともに、身近な地域での仲間づくりを推進します。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き安心して妊娠・出産・育児ができるように、妊娠中から知識・技術を提供し、身近な地域での仲間づくりができるよう「ママ・パパになるための学級」の充実に取り組みます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「ママ・パパになるための学級」は中止しましたが、その分、ホームページの内容を充実させ、妊娠中の生活・栄養・菌の健康・産後の生活のパワーポイント資料を掲載し、PRIに努めました。それらの中で両親の役割や共同、子育てのイメージを膨らますことができるよう工夫しました。 ◆オンライン電話相談を開始し、画面越しに対面しながら助産師にゆっくり相談できる体制を整えました。		
評価指標	◆妊婦・夫・パートナー受講率	令和2年度数値	◆受講率 -

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆「病院でも両親学級が中止になっていて残念だった」との声はありましたが、「オンライン相談では、聞きたいと思っていたことが全部聞けて良かった」との感想が聞かれています。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ママ・パパになるための学級は中止しましたが、速やかにホームページの充実に取り組みました。 ◆妊娠届出時にはオンライン電話相談の利用を奨励し、情報提供を強化しました。	◆引き続き、コロナ禍における妊産婦支援の体制と妊婦を孤立させないような取り組みを充実させる必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆感染予防に留意した方法で、「ママ・パパになるための学級」を実施し、安心して妊娠・出産・子育てに臨めるよう妊娠中から知識・技術を提供する他、地域の情報提供等を通じて仲間づくりの支援を行います。 ◆オンライン相談を活用し、不安の解消と妊婦の孤立化を防ぐよう努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 3 乳児家庭全戸訪問および乳幼児に対する健康相談の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,593,541円
事業の概要	◆助産師による産婦・新生児訪問と母子保健推進員などによる生後4か月までの乳児家庭全戸訪問事業により、育児不安の軽減と個別の相談に応じます。 ◆乳幼児の健康相談などを通して、食事・睡眠・遊び・むし歯予防などの生活習慣や生活リズムについて、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が情報提供を行い、個々の状況にあわせた相談に応じます。 ◆乳幼児の発育・発達に関する相談については、地域の小児科医や心理職による相談の機会を設け、早期に適切な支援機関につなげます。		
令和2年度 事業目標	◆習志野市の母子保健“切れ目ない支援”に基づき、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して、各事業を推進します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目的に、こんにちはあかちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）及び乳幼児に対する健康相談等を実施しました。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、母子保健推進員の訪問と4か月健康相談は令和2年4月から6月まで中止し、令和2年7月から感染防止対策を講じて再開）		
評価指標	◆こんにちは赤ちゃん事業実施率	令和2年度数値	◆82.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆コロナ禍で病院では出産時の立会いや面会が制限され、退院後も不安を抱えながら子育てをスタートさせている家庭もあり、「不安な時期に助産師に訪問してもらい安心した」「久しぶりに大人と話ができて安心した」等の声が聞かれました。また、医師や心理相談員による健康相談（発達相談・心理相談）の利用者からは「専門職に助言を聞くことができ、今後の対応方法がわかった」等の感想がありました。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナ禍で中止となる事業がある中、電話や健康相談などで全数把握に努め、必要な相談支援を行いました。	◆感染症対策を講じたうえで、引き続き、すべての対象者に支援ができるように努めます。特に養育面や発達面で支援が必要な母子について、早期に支援を開始します。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆母子保健（習志野版ネウボラ）体制を充実させ、健やかな子どもの成長・発達及び保護者の子育てに関する不安の軽減を目指して各事業を推進します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 4 健康教育の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	◆子どもの発育・発達にあわせた生活リズムの啓発や生涯を通じた健康づくり、ライフサイクルにあわせた「からだ・心・歯の健康」の保持増進を目的とした、子どもとその家族への健康教育にも力を入れていきます。		
令和2年度 事業目標	◆関係機関と連携し、市民への周知に努め、さらなる健康教育の機会の確保と内容の充実を目指します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆母子保健サービスの機会に、食事、歯みがき、排泄、睡眠、遊び、生活リズムの重要性などの周知に努めました。 ◆コロナ禍のため、関係機関の依頼の健康教育は一部中止としましたが、感染症対策を講じ、可能な範囲で実施しました。また、健康教育の媒体の貸出等で現場の健康教育の実施をサポートしました。依頼による健康教育で公民館と協同し、一部ZOOMによる講座を実施しました。 ◆コロナ禍で中止したママ・パパになるための学級、10か月児健康相談についてはホームページの内容を充実させて周知に努めました。また、一時中止していた離乳食教室については離乳食作りの動画を公開し、初めて離乳食を開始する保護者が困らないように周知しました。		
評価指標	◆むし歯のない3歳児の割合	令和2年度数値	◆93.7%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆乳幼児の保護者から、「健康教育を受けて、生活リズムを見直そうと思った」「歯みがきを頑張ろうと思った」「ZOOMでの開催で先生との距離もとても近く感じ、質問も気軽にすることができました」などの感想が聞かれています。また、コロナ禍での開催に感謝の言葉を述べられる保護者もいました。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナ禍のため、やむなく中止した事業もあったが、感染予防に配慮したうえで実施した事業に関しては、上記2のとおり、目的に沿った感想、反応が得られています。 ◆オンライン等、様々な媒体を活用し、新しい生活様式に即した方法での健康教育を実施することができました。	◆コロナ禍での健康教育の機会を確保し、内容を充実していけるよう、努める必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染症予防に配慮し、母子保健サービスの中で健康教育を実施します。 ◆可能な範囲で、関係機関での健康教育の実施をフォローします。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 5 健康診査の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子健康診査事業 決算額：135,580,543円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆定期的な妊婦健診を動機づけることにより、安全で安心な分娩と児の出産を支援するため、妊婦健康診査と妊婦歯科健康診査を実施します。 ◆乳幼児期の健康診査では、発育・発達状況を確認し、課題を早期に発見し、適切な支援機関につなげます。1歳6か月児・3歳児健康診査は、集団検診方式で保護者と心身の発育・発達を確認し、課題や不安について、歯科医師、心理職、言語聴覚士、保健師、栄養士、歯科衛生士など複数の専門職が対応し、医師の診察については、個別受診の機会を設けます。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう、母子健康手帳交付等で啓発していきます。1歳6か月児・3歳児健診については令和2年5月現在、集団健診に代わる別の方法での実施をしておりますが、必要な支援が継続して実施できるよう工夫し、全数支援に努めます。 ◆医科個別健診については、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、受診可能な年齢を延長し、安心して個別健診が受けられるよう配慮していますが、引き続き受診を勧奨していきます。 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊婦一般健康診査は、14回分の受診券を発行し助成しました。 ◆妊婦歯科健康診査は、妊娠中に1回実施しました。 ◆1歳6か月児・3歳児健康診査は、新型コロナウイルス感染症対策のため令和2年3月から8月までの集団健診は中止しました。中止期間の対象児には、地区担当保健師による電話問診を実施し、その後、医科個別健康診査受診票を送付しました。7月からは歯科健康診査のみを先に再開して対応しました。9月からは、感染症対策を講じた上で集団健診を再開しました。 ◆医療機関における1歳6か月児・3歳児医科個別健診は、1,050人・897人が受診しました。 		
評価指標	◆1歳6か月児健康診査受診率 ◆3歳児健康診査受診率	令和2年度数値	◆87.8% ◆83.1%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆1歳6か月児・3歳児健診では「健診を受けて子どもが順調に成長していることが確認できよかった。」「子どもへの対応方法や食事や歯磨きについてなど、子育ての相談ができて安心した。」などの感想があります。 ◆ママ・パパになるための学級等で妊娠中の歯科健診の必要性を伝えると歯の健康の大切さに気付き、「歯科健診を受けようと思う。」という感想が多く聞かれます。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
<ul style="list-style-type: none"> ◆母子健康手帳交付の全数面接時に、妊婦健診・歯科健康診査の受診勧奨や健康管理についての助言を行うことで、自らの生活習慣・健康管理を見直す方も多く、意識づけになっています。 ◆令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により集団健診の実施に多くの制限がありましたが、実施方法を変更することにより医科個別健診と合わせた受診率は8割以上を維持することができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、より多くの妊婦に妊婦健康診査・歯科健康診査を受けてもらえるよう、啓発する必要があります。 ◆1歳6か月児・3歳児健診については引き続き、感染症対策を講じた上で健診を実施していく必要があります。また、未受診者については引き続き、全数把握に努め、必要な支援につなげる必要があります。 	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、より多くの妊婦に歯科健康診査を受けてもらえるよう啓発していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診については、引き続き感染症対策を講じながら健診を実施していきます。 ◆1歳6か月児・3歳児健診の未受診者に対しては、家庭訪問・所内相談等で個別対応し、全数把握に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 6 予防接種	令和2年度 事業費決算額	事業名：予防接種事業 決算額：509,277,808円
事業の概要	◆感染力が強く、かかると重篤になりやすい疾患について、「予防接種法」に基づく定期予防接種を行います。		
令和2年度 事業目標	◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせる動きもあることから、接種率の維持に努めます。 ◆ロタウイルスワクチンの定期接種が令和2年10月から開始となるため、スムーズに開始できるよう努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。 ◆MR5期の抗体検査実施率が向上するよう、追加でのクーポン券送付など計画に沿って行っていきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆定期予防接種を推進しました。（生後1か月頃に予診票を郵送） ◆骨髄移植等の治療により定期予防接種の再接種が必要なお子さんの予防接種費用について、3件助成を行いました。 ◆風しん抗体検査の結果、抗体価が低い人に対して、風しんワクチン又はMRワクチンの予防接種費用の概ね半額を助成しました。（償還払い） ◆ロタウイルスワクチンの定期接種を令和2年10月から開始しました。 ◆MR2期は3回、DTは2回、日本脳炎2期は1回、未接種の方に勧奨通知を送付しました。 ◆風しんの追加的対策（MR5期）に係るクーポン券について、令和2年度発送対象者分を5月に、令和元年度発送対象者でクーポン券未使用者に対して7月に再度クーポン券を発送しました。 		
評価指標	◆接種率	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆MR1期 99.7% ◆MR2期 98.1%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆日本脳炎ワクチンの供給不足により、かかりつけ医で接種ができない、との意見がありました。 ◆定期予防接種以外の予防接種について、費用助成の要望がありました。 ◆MRとB型肝炎について、市の独自制度により無料で接種できてよかった、との意見がありました。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆接種勧奨通知の発送後は、接種数が多くなりました。 ◆新型コロナウイルスの流行により、里帰り出産後そのまま県外に長期滞在する人が増加したため、委託契約や償還払いによる予防接種の実施数が増加しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルスの流行により、一時的に接種数下がったことがあったため、接種時期を遅らせることのないよう広報等に努める必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルスの流行により、接種時期を遅らせる動きもあることから、引き続き接種率の維持に努めます。 ◆接種率の維持や安全な接種ができるよう、引き続き、委託先である習志野市医師会との連携強化や母子保健事業での周知の徹底に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・学校教育課・小学校 中学校・幼稚園・保育所・こども園 あじさい療育支援センター等
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	47 歯と口腔の健康づくりの推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：歯科保健事業 決算額：932,778円
事業の概要	◆全身の健康につながる、歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につくよう、情報提供や支援を行います。 ◆永久歯のむし歯予防、健康格差の解消をめざし、小中学校でのフッ化物洗口を実施します。		
令和2年度 事業目標	◆乳幼児・児童・生徒のむし歯および歯肉炎予防に向けた歯と口の健康づくりを、関係機関と連携し推進します。（健康支援課） ◆フッ化物洗口事業実施校を、令和元年度13校から令和2年度は16校に拡大します。（健康支援課） ◆永久歯のむし歯予防、健康格差の解消をめざし、小中学校でのフッ化物洗口を実施します。（学校教育課） ◆保健指導において、子どもに歯の健康の大切さを伝えるために、むし歯予防指導を実施します。（幼・保・こ）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の中止や縮小を行いました。感染症対策を行い下記のとおり事業を実施しました。（健康支援課） ◇幼児むし歯予防指導、小中学校での歯科健康教育は内容を変更し実施しました。 ◇小中学校でのフッ化物洗口実施は中止となりました。しかし、永久歯のむし歯予防およびフッ化物の効果について普及啓発を図るため、リーフレットを作成し、市立全小中学校23校の児童・生徒に配布しました。 ◇中止となった10か月児健康相談、ママ・パパになるための学級等で伝えている妊娠期、乳幼児期の歯科保健情報をホームページや広報等で周知しました。 ◆新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年度のフッ化物洗口は全て中止となった。（学校教育課） ◆こども園、保育所において各施設の保健指導計画に基づき、むし歯予防指導を実施しました。（幼・保・こ）		
評価指標	◆むし歯がない3歳児の割合 ◆フッ化物洗口実施校数 ◆むし歯を有する4,5歳児の割合	令和2年度数値	◆93.7% ◆中止 ◆12.9%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆歯みがき教室の参加者の中には、10か月児健康相談が中止となり相談の場の機会が減ったことから、「仕上げみがきのやり方があっていいのか不安」との声が多くありましたが、参加後は「仕上げみがきのやり方が確認できてよかった。他の子の様子も見れてよかった。」等の感想があり、保護者の不安や悩みを解消することができた様子でした。（健康支援課） ◆市内の幼稚園・保育所・こども園では、新型コロナウイルス感染症拡大により昼食後の歯みがきが中止している施設が多くありました。しかし、幼児むし歯予防指導時には「こどもたちのむし歯予防を意識づける機会になった」「今回の指導は園での歯みがきの動機付けになった」と施設職員からの声がありました。（健康支援課） ◆フッ化物洗口を実施しないのか、という意見と、新型コロナウイルスが増えている間は実施するのは怖い、という意見の双方がある。（学校教育課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆健康教育においては従来の集団への直接的な手段だけでなく、オンラインの活用、他職種との連携を行い、歯科保健に関する情報提供を行うことができました。（健康支援課） ◆全く実施できていないので成果はない。（学校教育課） ◆むし歯予防指導を実施することで、子どもの歯の健康に対する意識を高めることができました。（幼・保・こ）	◆新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じ、再開または実施できた事業もありましたが、小中学校でのフッ化物洗口など再開が難しいものもありました。（健康支援課） ◆歯科保健指導の場の減少は、乳幼児期の歯科保健に関する正しい知識の欠落や、保護者の歯科保健に対する意識・関心の低下により、むし歯の増加や歯みがき習慣が定着しない等の歯科保健行動に影響が生じることが懸念されます。（健康支援課） ◆コロナ禍において、感染の不安なくフッ化物洗口を実施するためにはどのようなしたらよいか。（学校教育課） ◆感染症対策をした上でのむし歯予防指導には課題があり、効果的な指導方法について検討していきます。（幼・保・こ）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆フッ化物洗口事業の再開に向けて、学校教育機関、歯科医師会、薬剤師会等の関係機関と連携し、令和3年度の実施校を16校に拡大します。（健康支援課） ◆新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、乳幼児・児童・生徒のむし歯および歯肉炎予防に向けた歯と口の健康づくりを、関係機関と連携し推進します。（健康支援課） ◆歯と口腔の健康づくりに必要な力が身につくよう、各校の実施計画に基づいて歯科指導を行います。（学校教育課） ◆永久歯のむし歯予防、健康格差の解消をめざし、小中学校でのフッ化物洗口を実施します。（学校教育課） ◆保健指導において子どもに歯の健康の大切さを伝えるために引き続きむし歯予防指導を実施し、効果的な指導案の検討をします。（幼・保・こ）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 8 小児救急医療体制の整備、充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆小児が休日夜間の急病時に、受け入れられる診療体制の充実を図ります。 ◆夜間や休日における一次・二次診療は、習志野市医師会などの関係機関の協力を得るとともに、近隣市の医療機関と連携しながら対応しております。今後も引き続き関係機関の協力を得ながら体制整備を図っていきます。		
令和2年度 事業目標	◆日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆引き続き、市ホームページや医療ガイドの掲載方法等を研究し、分かりやすい表現を使い、理解してもらえよう努めます。 ◆インフルエンザ流行期について、どのような工夫ができるのか、引き続き研究し、委託先である習志野市医師会と協議を重ねていきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆急病診療所において、毎日夜間20時から23時に小児患者の受け入れを行いました。 ◆週1回市内医療機関において、23時以降の小児初期診療及び18時から翌朝8時までの小児二次救急の受け入れを行いました。 ◆インフルエンザ流行期に備えて、多くの発熱患者が発生する時期に、発熱患者等が適正に診療・検査が受けられる体制を整備するため、急病診療所において発熱外来を開設しました。 ◆引き続き、市ホームページや医療ガイド等にアンバマンを用いた「こども医療でんわ相談」の案内を掲載しました。		
評価指標	◆急病診療所における小児患者数 ◆二次救急医療機関における夜間受診者数	令和2年度数値	◆287人 ◆96人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆インフルエンザが流行しなかったこともあり、急病診療所や二次救急に関する苦情等は非常に少ない状況でした。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆新型コロナウイルスの流行により、急病診療所の受診者数が激減しましたが、事故もなく運営できています。	◆インフルエンザ流行期に休日当番医へ患者が殺到し、混雑することが課題となっています。令和元・2年度については、そのような状況になりませんが、委託先である習志野市医師会との継続協議事項となっています。 ◆小児の二次救急医療体制について、市内医療機関において週一回実施しておりますが、小児科医の退職により令和3年6月から市内で実施できる医療機関が無い状況となります。市民からは市内で夜間診察を受けたいとの要望がありますが、市単独での夜間の小児に関する初期・二次救急医療体制の整備は困難な状況です。	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、日ごろから「かかりつけ医」を持つこと、早めの受診行動をとること、一次・二次・三次救急といった医療体制について、説明に努めます。 ◆小児の救急医療体制整備等について、市内での夜間二次救急医療体制整備または市域を超えた体制の整備の検討や小児科医の確保について千葉県に要望します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課・学校教育課・他関係各課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	4 9 中学校区地域保健連絡会の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	◆中学校区ごとに実施している地域保健連絡会において、幼稚園、保育所・こども園・小学校・中学校・高校・公民館などの関係職員が連携を強化し、保護者や習志野健康福祉センター等、外部関係機関との連絡調整を行いながら、子どもの発育・発達に応じた健康づくりに取り組む体制づくりを進めていきます。		
令和2年度 事業目標	◆子どもの発育・発達に応じた健康づくりに各関係機関が連携して取り組むために、定期的に地域保健連絡会を開催します。各中学校区において、各関係機関と話し合いを重ね、地域の健康課題に取り組んでいきます。(健康支援課) ◆各中学校区の健康課題に沿った取り組みを強化し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきます。(学校教育課)		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症対策のため、「思春期保健講演会」は中止、市内7つの中学校区ごとに実施している中学校区地域保健連絡会を書面会議で実施しました。(健康支援課) ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催回数を減らし、書面開催しました。(学校教育課)		
評価指標	◆中学校区地域保健連絡会開催回数	令和2年度数値	◆書面会議 9回 ◆1回(書面開催)学教

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆新型コロナウイルス感染症対策のため、中学校区地域保健連絡会が書面会議となったため、今後顔の見える関係を大事にしながら取り組んでいきたいという意見が聞かれました。(健康支援課) ◆地域の子供の健康に関する情報を共有する数少ない場なので、コロナ禍で顔を合わせての会議ができなかったのは残念だった。(学校教育課)
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆中学校区地域保健連絡会を書面会議で開催し、各中学校区毎の地域課題を共有することができました。(健康支援課) ◆連絡会を開催することができなかった。書面開催での審議は行い、最低限の情報交換を行うことはできた。(学校教育課)	◆新型コロナウイルス感染症対策のため、中学校区地域保健連絡会は書面会議での開催、思春期保健講演会は中止となり、取り組みには限界がありました。(健康支援課) ◆連絡会に参加するメンバーが各部署での感染症対応をしているため、会を開催すること、参加することが非常に厳しい。(学校教育課) ◆書面開催だと意見交換や内容を深めることが難しい(学校教育課)
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆コロナ禍で通常の業務の実施が困難な状況でもあり、中学校区地域保健連絡会については縮小して実施することとしています。各関係機関の取り組みを共有するため、各中学校区ごとに年1回のみ連絡会を開催し、連携して子どもの発育・発達に応じた健康づくりのための取り組みを進めます。(健康支援課) ◆各中学校区の健康課題に沿った取り組みを実施し、関係諸機関と連携した学校保健活動を充実させていきます。(学校教育課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	1 安心して妊娠・出産・育児ができる一貫した支援の充実	担当課	健康支援課
施策内容	1 親と子どもの健康支援の充実		
事業名	50 未熟児養育医療費の給付および低体重児出生届の受理による保健指導の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：未熟児養育医療給付事業 決算額：6,734,547円
事業の概要	◆出生時体重が2,000g以下、または、身体発育が未熟なまま出生し、入院養育を必要とする未熟児に、医療の給付を行うとともに、早期に母子保健活動の中で支援していきます。		
令和2年度 事業目標	◆低体重児の届出および養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、妊娠届出時の周知を徹底し、できるだけ早期に支援を開始できるように努めます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆養育医療の給付を26人（実人数）に行いました。 ◆低体重児（2,500g以下）の届出を73件受理しました。届出を受付次第、地区担当保健師による支援を実施しました。		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆「高額な医療費の給付で、経済的な負担が軽減されました。」「入院中から母子保健担当者と相談ができ、安心できました。」との感想が得られています。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育医療給付対象者には、医療費の給付を行い、経済的な負担の軽減を図りました。 ◆低体重児及び養育医療給付対象者には、届出を受付次第、地区担当保健師による支援を開始し、保護者への相談指導及び適切な母子保健サービスの提供を行いました。	◆引き続き、養育医療費や低体重児の届出を通して、早期からの病状把握及び適切な母子保健サービスの提供による支援を行ってまいります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆低体重児の届出及び養育医療給付事業について、医療給付を行うとともに、妊娠届出時の周知を徹底し、できるだけ早期に支援を開始できるように努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	5 1 家庭児童相談の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：子ども家庭総合支援拠点運営事業 決算額：362,233円
事業の概要	◆子育て支援相談室において、子育てに関するあらゆる相談に対し、個々の家庭の状況に配慮したきめ細やかな対応を行います。		
令和2年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<p>1、相談業務の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中から18歳未満の子どもに関するあらゆる相談に対し、電話・面接・訪問により助言・情報提供を行いました。 ・虐待の通告・相談窓口として千葉県中央児童相談所と連携し、月1回のケース連絡会の実施・同行訪問を行う等の対応をしました。 <p>2、ならしのこどもを守る地域ネットワーク（要保護児童対策地域協議会）の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法第25条の2に基づく要保護児童対策地域協議会の事務局として、代表者会議（1回）、実務者会議（6回）、個別支援会議（46回）や研修会の開催など虐待防止に向けた庁内及び地域におけるネットワーク構築に努めました。 <p>3、養育支援家庭訪問事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育困難な妊娠中から1歳未満の子のいる家庭に対し、母子保健担当と協力し、家庭訪問により育児についての技術的支援・相談に応じました。（対象家庭6件 延べ訪問回29回 会議数11回） ・臨床心理士によるケース検討会議を実施（11回）し、相談技術の向上に努めました。 <p>4、ほめて伸ばす子育てトレーニング講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援・児童虐待予防の観点から具体的なしつけの方法を親に効果的に教えるトレーニングプログラムである「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」のトレーナーフォローアップ研修の開催を実施しました。 	令和2年度数値	◆17,002件
評価指標	◆相談対応件数		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆連携をする上で、相手を知ることと自分を知ってもらう準備が必要と感じました ◆互いの専門性を尊重しつつ、効率の良い連携をするための技術について学んでいこうと思いました
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

<p>【成果】 どのような成果があったかご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆支援を必要とする家庭に対し、直接的な助言や情報提供を行うとともに、千葉県中央児童相談所や庁内関係機関との連携を図り個々の家庭に応じた支援を行いました。 ◆各事案の支援を検討するうえで臨床心理士による勉強会を開催し職員の相談技術の向上を行いました。 ◆こどもを守る地域ネットワーク主催による研修会を開催し、子どもに関わる関係者の児童虐待防止の意識の醸成を図りました。 ◆ほめて伸ばす子育てトレーニング講座を開催し児童虐待の未然防止に務めました。 ◆トレーナーフォローアップ研修を実施しました。 	<p>【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆相談件数の増加、複雑・多様化への対応及び虐待防止への対応を一層手厚くする必要があります。 ◆支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を一層推進していく必要があります。 	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		A

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆職員のさらなる知識技能の向上を図り、児童相談所や関係機関との連携を深め、児童家庭福祉（環境福祉、健全育成、養育困難、不登校等）に関する相談や児童虐待の相談、通告等の業務に対応します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課 ひまわり発達相談センター
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	5 2 子育て情報の提供	令和2年度 事業費決算額	事業名：母子保健活動事業 決算額：5,553,441円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する情報について、わかりやすい紙面や冊子、ホームページ等を作成し、妊娠中から子育て期にあわせて必要な子育て情報を提供します。 ◆スマートフォンを活用した子育てについての情報提供を行います。 ◆広報、ホームページ、パンフレットを通じて、支援が必要なお父さんの子育て情報や相談窓口情報を提供します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」を増刷し、引き続き周知・情報の提供を行います。（子育て支援課） ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ・ツイッター、広報等で周知を図ります。（子育て支援課） ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に見直しを行います。（健康支援課） ◆成長発達に心配のある子どもの相談支援について、広報、ホームページ等で情報提供をします。（ひまわり発達相談センター） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうため「ならしの孫育てハンドブック」を増刷しました。（子育て支援課） ◆子育て支援情報を記載した「ならしの子育てハンドブック」を株式会社ホープとの官民協働により企業の広告協力を得て、無償で作成・印刷し、子育て支援課窓口にて、お父さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布を行いました。（子育て支援課） ◆子育て応援サイト「きらっ子ナビ」を株式会社アスコエパートナーズとの官民連携により無償で公開し、掲載内容を適宜更新し、情報提供を行いました。また、ならしの子育てハンドブック等にアクセス方法を記載し、周知を図りました。（子育て支援課） ◆市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実と、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課） ◆「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野っこファイル」「子育て情報マップ」等を活用し、情報提供を行いました。（健康支援課） ◆成長発達に心配のある子どもの相談支援について、広報、ホームページ等で情報提供をしました。（ひまわり発達相談センター） ◆ライフサポートファイル・グループ活動について、J-comの「なるほど習志野」やホームページ等で情報提供をしました。また、幼稚園・保育所・こども園・小中学校等の保護者全員へライフサポートファイル啓発用チラシを配布しました。（ひまわり発達相談センター） 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆きらっ子ナビアクセス数（子育て支援課） ◆こんには赤ちゃん事業家庭訪問実施率（健康支援課） 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆10,738件 ◆82.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもと一緒にいける場所がどこにあるのかわからなかったため、情報がまとめてある冊子があって助かりました。（子育て支援課） ◆すこやか子育てガイドでは「市のサービスの流れがわかりやすい」、子育て情報マップは、転入者からも「近隣情報を知ることができ助かる」等の感想が聞かれました。（健康支援課） ◆「ホームページが見やすくなった」、「ホームページの子育て“ショートあるある”がたくさん更新されていて、うれしい」等の意見がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆「ならしの孫育てハンドブック」の発行は祖父母世代の孫育てや地域の子育て支援に寄与することができました。（子育て支援課） ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。（子育て支援課） ◆「すこやか子育てガイド」「すこやか習志野っこファイル」「子育て情報マップ」の内容を見直し、内容の充実を図り、情報提供を行うことで安心して子育てできる環境づくりに寄与することができました。（健康支援課） ◆ひまわり発達相談センターでの相談や支援内容等を情報提供することで、子育ての不安や心配の軽減につなげることができました。（ひまわり発達相談センター） ◆ライフサポートファイル啓発用チラシの配布により、ホームページの閲覧数が増加しました。（ひまわり発達相談センター） 		<ul style="list-style-type: none"> ◆市内の保育所情報など情報が変化していくなかで、新しい情報を反映させていきます。（子育て支援課） ◆必要に応じて、新しい情報を反映し、妊娠中から子育て期の対象に必要な情報提供を行っています。（健康支援課） ◆より多くの人に、わかりやすく当センターの相談支援に関する情報を提供することが課題です。（ひまわり発達相談センター）
令和2年度の事業達成度	(A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止)		B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆祖父母世代と親（子育て）世代の良好なコミュニケーションを図り、また、子育て支援に積極的に関わってもらうことを目的に発行した「ならしの孫育てハンドブック」を最新情報に改訂し、引き続き周知・情報の提供を行います。（子育て支援課） ◆「ならしの子育てハンドブック」を作成し、最新の子育て支援情報について、市ホームページ、広報等で周知を図ります。（子育て支援課） ◆提供する情報の充実と正確さを図るために、定期的に見直しを行います。（健康支援課） ◆引き続き、成長発達に心配のある子どもの相談体制について、広報、ホームページで情報提供をします。（ひまわり発達相談センター）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	男女共同参画センター・子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	5 3 子育てに関する制度の活用推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：男女共同参画啓発事業 決算額：10,419円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度などについて、パンフレットの配布などにより情報提供を行い、仕事と家事・育児などの家庭生活や地域活動との調和に向けた意識づくりを推進します。 ◆育児休業制度、配偶者の出産休暇制度や子の看護休暇制度について、周知・啓発を行います。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度を各種講座等で周知に取り組みます。（男女共同参画センター） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆「子育て支援先端企業認証制度」や子育てサポート企業を認定する「くるみん」など、職業生活と家庭生活の両立に取り組んでいる優れた事業所に対する登録・認定・表彰制度を紹介するパンフレットを更新しましたが、各種講座が新型コロナウイルス感染症の影響により中止し配布できなかった。（男女共同参画センター） ◆子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を子育て支援課窓口にて、お子さんが生まれた方や乳幼児のいる転入者の方に配布しました。（子育て支援課） ◆子育て支援に関連する各種制度のチラシ・パンフレット等を子育て支援課窓口やこどもセンター、きらっ子ルーム他、市内公共施設に設置し、市民の方々に情報提供を行いました。併せて市ホームページにおいても、子育て支援に関する情報の充実に努め、特にタイムリーな情報発信を行いました。（子育て支援課） ◆ならしの子育てハンドブック等に子育て応援サイト「きらっ子ナビ」のアクセス方法を記載し、周知を図りました。（子育て支援課） 		
評価指標	◆各種講座における啓発紙の配布回数	令和2年度数値	◆0回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆引っ越してきたばかりで、子どもと一緒にいける場所がどこにあるのか、どうやって探せるのかわからなかった ので、情報がまとめてある冊子があって助かりました。（子育て支援課）
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆パンフレットの更新にあたり、市内事業所の取り組み状況は把握できたが市民に対する周知ができなかった。（男女共同参画センター） ◆「ならしの子育てハンドブック」やその他チラシ・パンフレットの配布により、市民への子育てに関する情報提供を適切に行うことができました。（子育て支援課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆感染症対策を図りながら啓発紙を配布する機会の検討（男女共同参画センター） ◆市内の保育所情報など情報が変化していくなかで、新しい情報を反映させていきます。（子育て支援課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆職業生活と家庭生活の両立に関する制度等については、各種講座等で引き続き周知に取り組みます。（男女共同参画センター） ◆広報・市ホームページをはじめ、子育て支援情報を掲載した「ならしの子育てハンドブック」を活用し、わかりやすい子育て情報の提供を行います。（子育て支援課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課・子育て支援課
施策内容	1 子育てに関する相談窓口・情報提供の充実		
事業名	54 子育て支援コンシェルジュの充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育て支援にかかわる認定講座を修了した「子育て支援コンシェルジュ」をこどもセンター・きらっこルーム・こども部窓口に配置し、妊娠中から子育て期へと、丁寧に子育てにかかわる切れ目のない相談支援を行います。関係機関につなげる等、地域で安心して子育てができるよう支援に努めます。		
令和2年度 事業目標	◆市内5か所のこどもセンター・きらっこルームで引き続き実施し常に最新の情報提供が出来、また相談、関係機関につなげられるよう研修等の充実を図ります。（こども保育課） ◆市内の全てのこどもセンター・きらっこルームで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。（子育て支援課） ◆引き続き、こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。（子育て支援課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆予約制による密集の回避、消毒等新型コロナウイルス感染防止に努めながら、こども園こどもセンターで親子の見守りや相談業務に努めました（こども保育課） ◆こどもセンター（6か所）、きらっこルーム（1か所）、こども部窓口に子育て支援コンシェルジュを設置し、相談の受付や、子育て支援情報の提供等を行いました。（子育て支援課） ◆こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を見合わせておりましたが、感染拡大対策を講じた上で、令和3年1月に再開いたしました。（子育て支援課）		
評価指標	◆相談件数	令和2年度数値	◆4,827件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆コロナ禍でもオープンしてくれてありがたかったです。（こども保育課） ◆電話等予約が面倒だったが遊ぶ場があった良かったです。（こども保育課） ◆何から聞けば良いのか分からない中で、お伺いしたのですが、とても親切に説明頂きましたので、とても安心できました。（子育て支援課） ◆ちゃんと分からない事でも、丁寧に教えて下さいました。（子育て支援課） ◆とても話しやすく良かったです。また、気軽に話に来ようと思います。日頃のモヤモヤがスッキリして良かったです。（子育て支援課）
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルス感染防止のため、予約制での受け入れになりましたが地域の親子の遊び場としてご利用いただきました。（こども保育課） ◆利用者と直接コミュニケーションをとる中で子育てに関する情報の提供を行うとともに、利用者個々の子育てに関する相談に随時対応し、子育て家庭の支援に寄与することができました。（子育て支援課） ◆子育て支援コンシェルジュ向けに研修を実施し、資質向上に努めました。（子育て支援課）	◆施設の広さに併せた人数制限、予約制により利用者が限られてしまいました。また、例年のように保護者の学びやりフレッシュのための講座の開催が出来ませんでした（こども保育課） ◆国や県の情報をはじめとする子育て支援に関する新たな情報を遅滞なく正確に子育て支援コンシェルジュに伝え、コンシェルジュの資質向上が必要です。（子育て支援課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら引き続き安心して安全な親子の遊び場の提供を行います。また、コロナ禍における子育ての悩み等相談の充実にも努めます（こども保育課） ◆市内の全てのこどもセンター・きらっこルームで引き続き実施し、常に最新の情報提供ができ、また、相談・関係機関につなげられるよう、研修等の充実を図ります。（子育て支援課） ◆引き続き、こども部窓口の子育て支援コンシェルジュが各施設へ出向き、相談を行う「出張コンシェルジュ」を定期的に行い、相談しやすい環境づくりや関係機関との連携強化に努めてまいります。（子育て支援課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども政策課・こども保育課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	5 5 延長保育・一時預かり・休日保育の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの充実を、民間事業者を活用しながら、推進します。		
令和2年度 事業目標	◆延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの実施について民間事業者に働きかけていきます。（こども政策課） ◆一時保育は公立5か所の他、私立保育園4園、小規模保育施設2園が実施し幅広い保護者ニーズに対応します。（こども保育課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新規開設園に対して、習志野市民間認可保育所設置及び運営に関する基準に基づき、保護者のニーズを踏まえて延長保育を実施するよう求めました。（こども政策課） ◆一時預かり・休日保育について、実施に向けて適宜働きかけを行いました。（こども政策課） ◆一時保育は新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、公立5か所、私立保育園4園、小規模保育施設2園が実施し幅広い保護者ニーズに対応しました。（こども保育課）		
評価指標	◆延長保育・一時預かり・休日保育の実施園数（市立含む）（こども政策課） ◆一時保育利用者アンケート結果（公立）	令和2年度数値	◆延長保育 全園 ◆一時預かり 11園 ◆休日保育 1園 ◆満足度 68%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆一時保育は丁寧な対応でリフレッシュすることが出来ました。また利用したいです。（こども保育課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和3年3月31日現在、延長保育は市内全保育園で実施しています。（こども政策課） ◆令和3年3月31日現在、一時預かり保育は11園で実施しています。（こども政策課） ◆令和3年3月31日現在、休日保育は1園（かすみ保育園）で実施しています。（こども政策課） ◆保護者の就労やリフレッシュ、通院等多様なニーズに対応しお子さんをお預かりすることが出来ました。（こども保育課）	◆延長保育・一時預かり・休日保育など、今後も多様な保育サービスの充実を進めていく必要があります。（こども政策課） ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、他クラスとの交流等難しい部分がありました（こども保育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆今後も保育園が開園する際には、延長保育・一時預かり・休日保育など、多様な保育サービスの実施について民間事業者働きかけていきます。（こども政策課） ◆公立施設では利用理由によって予約電話の日程を分け利用者の負担を軽減して行きます。また、ホームページに空き状況を随時載せることでより多くの利用につなげられるようにします。（こども保育課） ◆引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、幅広い保護者ニーズに対応します。（こども保育課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	56 ファミリー・サポート・センターの充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：ファミリー・サポート・センター運営事業、 家事支援ファミリー・サポート・センター 決算額：2,216,059円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児・家事支援、ショートステイ、こどもセンター・きらっ子ルームで一時預かりを実施し、ファミリー・サポート・センター事業の充実を図ります。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の提供会員などの確保に努めるとともに、学習会や談話室の充実に努めます。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様化する利用会員のニーズに応え、引き続き、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆利用会員の援助の申し込みに基づき、育児支援、家事支援について、提供会員派遣のためのコーディネートを随時行いました。 ◆ひとり親家庭等の就労支援及び育児負担の軽減を図ることを目的に、ひとり親家庭等を対象に、利用料の半額助成を実施しました。 ◆入会説明会を実施するとともに、個別訪問でも実施しました。 ◆会員に対し、基礎研修会、交流会を開催しました。 ◆ファミリー・サポート・センターだより（年3回）を発行し、会員に対して送付しました。 ◆提供会員の募集チラシを配布しました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆会員数 ◆活動件数 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児2,842人・家事2,126人 ショートステイ1,333人・一時預かり1,691人 ◆育児1,895件・家事67件 ショートステイ40件・一時預かり0件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆大変親身にやさしい提供会員の方にしっかり子どもをみていただき、大変ありがたい制度だと思いました。安心して仕事をすることができます。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆提供会員の募集チラシ配布や、広報に募集記事を掲載をしたことで、提供会員の増加に貢献できました。 ◆ファミリー・サポート・センター事業の周知及び相互援助のコーディネートを行うことにより、子育てを地域で支えあう機運の醸成に寄与しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努める必要があります。 ◆利用会員のニーズの需要の増加や多様化、また、奏の杜地区の人口増加に伴う利用者の増加により、さらに提供会員の確保に努める必要があります。 ◆相互援助が円滑に進められるよう、制度の仕組み等について会員へきめ細やかな説明を行うとともに、研修会等による会員の意識の向上に努める必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様化する利用会員のニーズに応え、引き続き、広報等により制度の周知を図り、新たな提供会員の確保に努めます。 ◆親子が安心して利用できる事業運営を実施するため、研修会・交流会等により、会員の制度の理解と意識の向上を図ります。 ◆ひとり親家庭等の利用料助成制度について引き続き周知を図り、助成対象者の拡大に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	57 子育て短期支援事業（ショートステイ）の実施	令和2年度 事業費決算額	事業名：子育て短期支援事業 決算額：0円
事業の概要	◆保護者の疾病などの理由により、家庭において養育が一時的に困難な場合に、市が委託する施設において必要な保護を行います。		
令和2年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難な場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、施設が受け入れを中止しているため利用者がいませんでした。		
評価指標	◆実施件数	令和2年度数値	◆0件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆令和2年度は利用者がいませんでした。
-----------------------	---------------------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆令和2年度は利用者がいませんでした。	◆コロナ渦での対応の検討が必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
D	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆保護者が疾病、疲労その他の身体上若しくは精神上又は環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難な場合、これらの児童及び子育て家庭の福祉の向上を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	5 8 病児・病後児保育の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：病児・病後児保育事業 決算額：26,114,982円
事業の概要	◆子どもが病気の時に、家庭の事情や仕事の都合などで育児が困難な場合において、医療機関に付設された市内2か所の施設で保育を実施します。		
令和2年度 事業目標	◆保育所等へ新規で入所する児童の保護者に対してチラシやリーフレットの配布により事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援します。 ◆病児・病後児施設連絡会議を開催し、病児・病後児施設との情報共有・意見交換を実施します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆保育所等へ新規で入所する児童の保護者に対して、チラシやリーフレットの配布を行い、事業の周知を図りました。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、確定診断がついたお子さんのみの保育を実施しました。		
評価指標	◆施設数 ◆利用児童数	令和2年度数値	◆2か所 ◆38人

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆安心して預けることができ大変感謝しています。
-----------------------	-------------------------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者が仕事などで家庭での看護が困難な子育て家庭を支援することで、子育てと仕事の両立支援を図りました。	◆利用者が制度を円滑に利用できるよう、今後も施設との連携、情報共有に努める必要があります。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、確定診断がついたお子さんの保育の実施となり、利用者が激減したこと。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆保育所等へ新規で入所する児童の保護者に対してチラシやリーフレットの配布により事業の周知を図り、子育てと仕事の両立を支援します。 ◆病児・病後児施設連絡会議を開催し、病児・病後児施設との情報共有・意見交換を実施します。 ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、確定診断がついたお子さんの保育の実施となることの周知を図るとともに、利用者増に向けた検討を各施設と協議していきます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	公民館
施策内容	2 多様なニーズに応える保育サービスの充実		
事業名	59 公民館の託児付き成人講座の実施	令和2年度 事業費決算額	事業名：公民館管理運営費 決算額：26,000円
事業の概要	◆公民館で実施する成人向け講座に託児を設けます。		
令和2年度 事業目標	◆子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。（公民館）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆託児付きの成人講座として、子育てリフレッシュ講座を5回実施した。（公民館）		
評価指標	◆託児付き成人講座の実施回数	令和2年度数値	◆5回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆普段、子どもがいると細かい作業ができないので、今回、細かい作業ができてよかった。 ◆使えるものができてうれしい。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆講座を通して、リフレッシュや子育て中の親同士の交流をすることができました。	◆託児付き成人講座がコロナ感染防止対策のため実施できなかった。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の心身のリフレッシュになるよう託児付きの成人講座を実施します。（公民館）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	60 児童手当の支給	令和2年度 事業費決算額	事業名：児童手当支給事業 決算額：2,486,010,089円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の児童を養育している父母などに手当を支給します。		
令和2年度 事業目標	◆継続的に広報・市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。 ◆子育てワンストップサービスに対応できる環境を整備します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆児童手当に係る申請・届出の受付及び審査をし、児童を養育している父母等に手当の支払いを行いました。 ◆広報、ホームページへの掲載、リーフレットの配布等により制度の周知、申請方法の案内に努め、未申請の防止を図りました。 ◆現況届の周知を行い、未提出者に対しては個別に現況届提出の催促を行い、未提出による差止めの防止に努めました。		
評価指標	◆支給児童数	令和2年度数値	◆20,382人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆制度の周知や申請方法の案内により未申請の防止を図り、また、現況届の提出催促を行い、未提出による差止めの防止に努めたことにより、適正な児童手当の支給を行うことができ、子育て家庭における経済的負担の軽減が図られました。	◆現況届の提出に係る周知や催促を複数回行うことで提出がありましたが、家庭の事情によって手続きを行うことが難しい場合もあるため、個別のケースにおける事情を考慮し、適切な案内を行っていく必要があります。
令和2年度の事業達成度 (A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止)	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆継続的に広報・市ホームページ等で周知し、制度の内容や手続き方法の周知を図ります。 ◆市民課等関係部署と連携し、出生届や住所の変更等の案内を引き続き行います。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	6 1 子どもの医療費などの助成	令和2年度 事業費決算額	事業名：子どもの医療費等助成事業 決算額：497,474,196円
事業の概要	◆0歳から15歳に達する日以後、最初の3月31日まで(中学校修了前)の子どもの保険診療による医療費などの一部または全部を助成します。		
令和2年度 事業目標	◆ならしの子育てハンドブック、広報及び市ホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆受給券に係る申請・届出の受付及び審査を実施し、受給券を発行するとともに、通院・入院の医療費等の助成を行いました。 ◆制度の案内や手続き方法について、ならしの子育てハンドブック、広報や市ホームページ等に掲載し、また窓口等で案内チラシを配布しました。		
評価指標	◆子ども医療費助成受給券交付率	令和2年度数値	◆98.42%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆制度の案内や手続き方法について、広報・市ホームページへの掲載、医療機関等におけるポスター掲示等を行ったことで、昨年度に引き続き高い交付率を継続でき、制度の周知及び子どもの保健向上が図られました。	◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費における受給券の誤使用が、前年度に引き続いて今年度においても発生しています。
令和2年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、ならしの子育てハンドブック、広報及び市ホームページ等で制度内容や受給券の使用方法等の周知を行い、受給券の交付率の向上を図るとともに、受給券の誤使用の防止に努め、子育て家庭の経済的負担の軽減と子どもの保健向上を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	6 2 子育てのための施設など利用給付の円滑な実施	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子育てのための施設など利用給付にあわせて、私立幼稚園の副食費助成対象者に主食費を助成します。その他、給付手続きの負担軽減を図っていきます。		
令和2年度 事業目標	◆市ホームページやお知らせ等を利用し、より多くの保護者に対して周知することで経済的負担の軽減を図ります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新制度未移行園の食費免除対象者に対して補足給付を行いました。		
評価指標	◆件数、支給金額	令和2年度数値	◆件数66件、 ◆支給金額899,577円

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆対象者から直接の意見や感想はいただいておりませんが、保護者の経済的負担の軽減につながっていると考えます。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆主食・副食等食費の一部を補助することで、保護者の経済的負担を軽減することができました。	◆申請主義であるため、保護者に補助金制度があることを認識してもらうための周知方法等について検討する必要があると考えます。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、市ホームページや園への周知を図り、給付制度について認識してもらい、保護者の経済的負担の軽減につながるよう努める。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	3 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業名	6 3 実費徴収に係る補足給付を行う事業	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆保護者の世帯所得の状況などを勘案して、特定教育・保育施設などに対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用などの助成を検討します。		
令和2年度 事業目標	◆保護者の世帯所得の状況などを勘案して、特定教育・保育施設などに対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用などの助成を検討する。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆助成の実施に向けては、先進自治体を参考に検討を行った。 ◆実施に当たり、国・県の補助金を活用することし、補助金要綱を整備し、施設に対し説明を行った。 ◆生活保護受給世帯に対し、日用品等の購入に要する費用または行事への参加に要する費用等の一部を、令和3年度から助成することとした。 		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆助成を実施することにより、保護者の経済的負担の軽減につ	◆申請主義であるため、対象者への周知を図る必要がある。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆市ホームページや公立園への周知を図り、制度について理解と認識をしてもらい、保護者の経済的負担の軽減につながるよう努める。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	6 4 児童扶養手当の支給	令和2年度 事業費決算額	事業名：児童扶養手当支給事業 決算額：312,476,540円
事業の概要	◆父母の離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育しているひとり親家庭などの父母などに手当を支給します。		
令和2年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。 ◆児童扶養手当の諸手続き等の際に家庭の状況について確認を行い、必要に応じてハローワーク等の関係機関の紹介や支援制度を案内し、家庭の状況に応じた支援に努めます。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆ひとり親家庭への適切な支援のため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当支給に係る書類を受理及び処理し、手当を支給しました。 ◆手当の諸手続きの際に、就労していない場合や収入が少ない場合は、生計維持の方法について確認し、必要に応じて関係機関の紹介や支援制度を案内しました。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯の状況に合った就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めました。		
評価指標	◆一部支給停止者数	令和2年度数値	◆1人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ひとり親家庭自立支援員を中心に就業・生活全般の相談に応じ、自立に向けた指導・助言を行うことで、切れ目のない支援を行うことができました。 ◆マザーズハローワーク等関係機関につないだ世帯の情報交換や状況把握に努めました。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者はいなかったため、3名以内に抑えるという目標を達成することができました。	◆相談内容が多岐にわたり、より複雑化していることから、個々の課程状況に応じた関係機関との更なる連携や、生活実態を把握するための面談、訪問等が必要になります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の受給資格を認定し、手当を支給します。 ◆児童扶養手当の諸手続き等の際に家庭の状況について確認を行い、必要に応じてハローワーク等の関係機関の紹介や支援制度を案内し、家庭の状況に応じた支援に努めます。 ◆就業または求職活動をしていないことによる一部支給停止者を、昨年度と同様に3名以内に抑えることを目標として、ひとり親家庭自立支援員と協力しながら、世帯に合わせた就労支援を行うとともに、ハローワークとの連携を強化し、支援体制の強化に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	65 ひとり親家庭など医療費などの助成	令和2年度 事業費決算額	事業名：ひとり親家庭等医療費等助成事業 決算額：13,995,209円
事業の概要	◆18歳に達する日以後、最初の3月31日まで（心身に基準以上の障害がある場合は、20歳に達する前日まで）の児童を養育するひとり親家庭などの父母などの保険診療による医療費などの一部を助成します。		
令和2年度 事業目標	◆広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内することで、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆受給資格認定申請書の受理及び処理、助成申請書の受理及び処理を行い、ひとり親家庭等の父母等及び児童が医療機関等にかかった際の医療費等の一部を助成しました。 ◆制度の案内や手続き方法について、広報、市ホームページ、ひとり親家庭支援のしおり等への掲載、また窓口等で直接案内するとともに、児童扶養手当現況届の提出時に、周知及び助成申請方法等について相談業務を実施しました。 ◆県の「千葉県ひとり親家庭等医療費等助成事業実施要綱」の改正により、令和2年度は、自己負担額の見直しを実施しました。		
評価指標	◆助成者数	令和2年度数値	◆565人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ひとり親家庭等の父母等及び児童が支払った医療費等の一部を助成し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図りました。 ◆ひとり親家庭等の父母等への制度の周知を図り、また認定申請・助成申請等の機会を利用し、就労等困っていることを相談に繋げるなど、ひとり親家庭等の福祉の増進に寄与しました。	◆頻回受診（調剤）が疑われる事案が見受けられることから、適正な受診についての案内が必要です。 ◆独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象医療費が助成対象外であることの周知が必要です。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、広報・市ホームページ・ひとり親家庭支援のしおり等への掲載を行うほか、児童扶養手当等の諸手続きの際に併せて本制度について案内することで、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。 ◆困っていることがあれば関係機関の相談等に繋げ、ひとり親家庭の総合的な支援を行い、自立を促していきます。 ◆県の「千葉県ひとり親家庭等医療費等助成事業実施要綱」の改正により、現物支給方式を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	66 ひとり親家庭自立支援員による相談の実施	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆母子家庭や父子家庭などのひとり親家庭を対象に、生活一般、就業、児童の養育などについての相談に応じ、自立に向けて必要な支援を行います。 ◆「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、ひとり親家庭、寡婦を対象に、事業資金などの福祉資金の貸付相談を行います。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続きひとり親家庭における家庭の相談に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。 ◆貸付事業は千葉県の実業であることから、本事業の利用に対して連携を図り、経済的自立に結びつくように相談及び申請を受け付け、各家庭に応じた支援を行います。また、貸付の相談の際には、家庭の生活状況等を確認し、必要に応じ生活支援を行います。 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆母子及び父子並びに寡婦福祉法、生活一般についての相談指導、職業能力向上及び求職活動等の就業についての相談指導、児童の養育費等、その他家庭児童福祉の向上を図るための必要な相談指導やひとり親家庭及び寡婦の自立に必要な支援を行いました。 ◆面談、電話等にてひとり親家庭の父母等の生活や児童の養育に関する相談に応じ、助言及び必要な支援を行いました。また、就労支援や離婚等に関する手続きや支援制度の情報収集に努めるとともに、関係機関と連携を図り、ひとり親家庭に自立に向けた相談を行うとともに、相談受付後に係内の情報共有や継続支援のための検討を行いました。 ◆貸付の相談や申請を受理する際に、千葉県と連益を図りながら、ひとり親家庭の経済的自立に結びつくような生活設計を踏まえた返済計画となるよう支援しました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談件数（就労相談件数） ◆貸付相談件数（貸付件数） 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆786件（64件） ◆56件（1件）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆自立に向けた支援をするにあたって必要な制度の情報収集に努めるとともに、関係機関との連携を取ることで、個々のひとり親家庭に応じた総合的な支援を行うことができました。 ◆相談受付後に係内で情報共有し、様々な視点から継続支援について検討しました。 ◆貸付制度の利用相談を受けた際に、家庭の状況の把握に努め、制度の利用だけにとどめず、経済的自立に結びつくよう就労支援等を行いながら返済計画の確認を行うことができました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談内容が多岐にわたるため関係機関との迅速な連携・対応が、より求められています。さらに適切な指導を行うため、常に最新の情報収集に努める必要があります。 ◆資金貸付の申請から支給まで2～3ヶ月程度要するため、相談を受けるタイミングによっては、資金が必要な時期に間に合わないことがあります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭の生活の安定とその向上及び福祉の増進のために、引き続きひとり親家庭における家庭の相談に応じた指導や助言、支援を行うことで、自立につながるよう支援します。 ◆多様化する相談内容に対応するため、関係機関とより迅速な連携に努めます。 ◆ひとり親支援のしおりや資料を活用し、貸付が必要な時期に間に合うように早い段階から制度について知ってもらえるよう、周知に努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	6 7 ひとり親家庭への就労支援	令和2年度 事業費決算額	事業名：ひとり親家庭自立支援給付金事業 決算額：3,226,521円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆就労に必要な知識や技能の習得による、ひとり親の経済的な自立を支援するため、教育訓練講座の受講費用の一部や、高等職業訓練促進給付金などを支給します。 ◆ひとり親家庭の就労に資するため、ハローワーク船橋と連携し、子育て支援課窓口において出張ハローワークを開催します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう、支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童扶養手当現況届提出時などの機会を利用し、就労に向けた資格取得についての相談に応じました。また自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金の制度を案内し、必要に応じてマザーズハローワークやハローワークの紹介、千葉県主催の託児付き職業訓練講座の案内を行いました。 ◆高等職業訓練促進給付金等支給事業において、1年以上のカリキュラムを修業、対象資格の取得が見込まれる申請者に対し、「訓練促進給付金」を支給しました。また諸手続きで来庁の際に面接を行い、修業状況や生活面等の確認を行いました。 ◆雇用の安定に向けて職業技能を身につけるため、指定された教育訓練講座を修了した者に自立支援教育訓練給付金を支給しました。 		
評価指標	◆申請件数	令和2年度数値	◆8件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
<ul style="list-style-type: none"> ◆就職に有利となり、また家庭の生活の安定に資する資格取得を本事業によって促進しました。 ◆ハローワークと相互連携を行うことで就職による経済的自立を図りました。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆就業していない児童扶養手当受給者等に対し、今後もハローワークへの案内に併せて資格取得についても案内していく必要があります。 	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		A

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、資格取得を目指す児童扶養手当受給者等に対し、安心して資格取得を行うことができるよう、支援します。 ◆相談者に対し、資料を活用しながら制度の紹介を行い、制度についての理解と周知を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	68 就学援助費の支給	令和2年度 事業費決算額	事業名：要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費、要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費 決算額：75,853,720円
事業の概要	◆経済的理由によって就学することが困難な児童および生徒に対し、就学援助費を支給します。		
令和2年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、当該援助費の支給認定をするために提出された必要書類を確認し、認定されたものに学用品費・給食費の支給を行いました。【実績】支給述人数 準要保護 799人、要保護 113人 ◆新入学生用品費について、入学前支給しました。 【実績】令和3年度新小学1年生51,060円、新中学1年生60,000円 ◆学校の一斉臨時休業期間中において、準要保護児童生徒が健全な食生活を営むために、3～5月分の昼食費支援を行いました。 対象者：小学校…3月 458名、4・5月 延べ799名、中学校…3月 299名、4・5月 延べ647名		
評価指標	◆当該児童・生徒への実施率	令和2年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。
 ※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆認定されたものに対して、定められた援助内容を100%支給しました。	◆特にありません。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆就学援助の一層の周知を図るとともに、認定された者には定められた援助内容を100%支給します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・こども保育課・防犯安全課
施策内容	4 ひとり親家庭への支援		
事業名	69 ひとり親家庭への各種利用料などの軽減	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減のため、ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成します。 ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料を算定します。 ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、市営駐輪場の年間利用整理手数料を全額免除します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育て支援課) ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯で申請のあった世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料を算定します。(こども保育課) ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、引き続き市営駐輪場の年間利用整理手数料を全額免除します。(防犯安全課) 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることを目的に、おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいるひとり親家庭等を対象に、ファミリー・サポート・センターの利用料の半額を助成します。(子育て支援課) ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯で申請のあった世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料を算定しました。実績：1件(こども保育課) ◆母子家庭世帯または父子家庭世帯であって、18歳未満の者を扶養している方および、その者に扶養されている18歳未満の方は、引き続き市営駐輪場の年間利用整理手数料を全額免除しました。(防犯安全課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆助成利用件数(子育て支援課) ◆申請世帯への実施率(こども保育課) 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆216件 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆駅に近い自転車等駐車を手数料が掛からず利用できるのは、非常に助かります。(防犯安全課) ◆市外の人でも適用されるのは、とても親切。(防犯安全課)
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
<ul style="list-style-type: none"> ◆ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ることができました。(子育て支援課) ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料の算定を行うことで世帯の負担軽減に寄与出来ました。(こども保育課) ◆市内だけではなく、市外の方もご利用いただけている。(防犯安全課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ファミリー・サポート・センター利用料の助成制度について、おおむね6か月から小学校6年生までの子どもがいるひとり親家庭等への更なる周知が必要です。(子育て支援課) ◆あくまでも申請によるため、全ての該当世帯に対し、実施できたかが不明です。(こども保育課) ◆免除の制度があることを知らない方もいらっしゃるのので、周知方法などは、今後改善していかなければならない。(防犯安全課) 	
令和2年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)		A

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ファミリー・サポート・センターの利用料の一部を助成し、ひとり親の就労支援および育児負担の軽減を図ります。(子育て支援課) ◆婚姻歴のないひとり親で、税制上の寡婦(夫)控除を受けていない世帯に対し、控除相当分を所得から減額し保育料の算定を行っていることの周知を図り、申請のあった世帯について確実に実施します。(こども保育課) ◆免除については、今後も続けていくと共に、自転車等駐車の利用の手引きやホームページ等で、周知をしていく。(防犯安全課)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	70 適応指導教室の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：適応指導教室推進事業 決算額：240,092円
事業の概要	◆不登校児童・生徒の状況に応じた、個別・小集団を通しての指導・支援を行います。		
令和2年度 事業目標	◆まずは、学校に行くことができず、家を出ることができない児童生徒を一人でも多く、フレンドあいあいの通級につなげていきます。 ◆次に、フレンドあいあいに毎日通級できるようにします。 ◆総合教育センター教育相談は、学校と連携し、学校のバックアップをして、一人でも多くの学校に行けない児童生徒を学校に復帰させます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆不登校児童生徒の状況に応じ、個別・集団を通じた指導や支援を行いました。 ◇学習指導 ◇体育指導 ◇体験的な活動（書道教室、英語教室、プログラミング学習、創作活動など） ◇生活指導 ◇カウンセリング・相談 など		
評価指標	◆不登校児童・生徒の学校復帰率	令和2年度数値	◆59%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆フレンドあいあいで勉強や運動を自分の力に合わせて学ぶことができた。 ◆友達と毎日たくさん活動ができて楽しかった。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆学校に行けず、家から出られない子供たちが適応指導教室「フレンドあいあい」に自分の居場所を見つけ、継続的に通級することができるような事例が増えました。 ◆学校へ完全復帰まではいかないが、ほとんどの児童・生徒は週に2～3日登校できるようになりました。 ◆「フレンドあいあい」という異学年の集団の中で、一人一人が個性を發揮し、役割を認識するなど、コミュニケーションをとり、集団としても成長を感じました。	◆学校復帰というのは、究極の目標であるが、そんなに簡単にはいかず、児童生徒・保護者と学校とのつながりが良好でなければ、難しいと感じました。 ◆総合教育センター適応指導教室は、学校と連携して、児童生徒・保護者と学校の間に入って、両者の関係をよりよくしていく橋渡しになることを意識し、実行していくことが大切だと感じました。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆学校に行くことができず、家を出ることができない児童生徒を一人でも多く、フレンドあいあいの通級につなげていきます。 ◆個々の児童・生徒の状況に応じた個別・小集団活動を計画し、取り組みます。 ◆総合教育センター適応指導教室は、学校と連携し、学校のバックアップをして、一人でも多くの学校に行けない児童生徒を学校に復帰させます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	指導課・総合教育センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 1 教育相談活動の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：いじめ問題対策事業 決算額：36,500円 事業名：教育相談事業 決算額：422,339円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学校・中学校に児童・生徒教育相談員、スクールカウンセラーを配置し、学校における教育相談活動の充実と、いじめ・不登校などの未然防止と解消に向けて連携を図ります。 ◆総合教育センターにおける電話相談、来所相談、訪問相談（学校・家庭）への対応や啓発資料の配布など、教育相談活動の充実を図ります。 		
令和2年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆教育相談員連絡会や研修会に講師を招請するなどし、引き続き小中学校の教育相談体制の充実を図ります。（指導課） ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言を習志野市のいじめ対策に反映できるようにしていきます（指導課） ◆市民や学校に総合教育センターの教育相談（電話・来所・訪問・いじめメール相談）の周知を進めるとともに、丁寧な教育相談を継続して行っていきます。（総合教育センター） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校に配置している教育相談連絡会を1回実施し、不登校に関する講演を聞いた。（指導課） ◆いじめ問題対策委員会を3月11日に実施した。他2回のいじめ問題対策委員会と3回のいじめ問題対策連絡協議会は新型コロナウイルス感染症の拡散防止対策のため資料を配布し、御意見を頂戴した。それぞれの会でいただいた提言を校長会で報告し、各学校で職員に周知し、指導を依頼した。（指導課） ◆学校だけではなく、公共施設にも総合教育センターの案内パンフレットを置かせてもらい、周知に努めました。（総合教育センター） ◆教育相談活動に丁寧に対応しました。各学校への訪問相談（研修・ケース会議への参加）や、引き込み傾向の家庭への家庭訪問を実施しました。（総合教育センター） ◆総合教育センターのホームページに「子供の不安を和らげるために」のコーナーを作り、保護者へ情報を発信しました。（総合教育センター） 		
評価指標	◆教育相談員配置校	令和2年度数値	◆12校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆いじめ問題対策委員会では、習志野市のいじめに対する対応が十分になされているとのご意見をいただくとともに、対応に対しての具体的な助言をいただきました。（指導課） ◆教育相談員から講演を通じて有意義な研修の場が持てたと感想をいただいた。（指導課） ◆学校訪問の研修では、不安を抱えて登校する子どもへの声掛けや接し方に対する初任者、初期層教員の不安の軽減につなげることができたと考えております。（総合教育センター） 		
-------------------	---	--	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
<ul style="list-style-type: none"> ◆教育相談員の配置により、適応指導教室の利用を通じていじめや不登校の児童生徒の心の居場所づくりが進んだ。（指導課） ◆いじめ問題対策委員会でいじめの事例などを協議することで、いじめを多面的・多角的にとらえ対応することができた。（指導課） ◆各種相談活用を通して、児童・生徒・保護者の気持ちが安定し、学校への登校や、適応指導教室への登校、高校への進学ができるようになりました。（総合教育センター） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各学校に教育相談員が配置されるように増員し、配置日数を増やすことが必要である。（指導課） ◆いじめ問題対策委員会で協議しきれない事例があった。（指導課） ◆市民や学校に総合教育センターの教育相談（電話・来所・訪問・いじめメール相談）の周知を進めていく必要があります（総合教育センター） ◆すぐには解消しないケースもあり、粘り強く継続して相談を行っていきます。（総合教育センター） 	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆教育相談員の配置替えや研修の実施等を行い、各校の教育相談体制の充実に努める。（指導課） ◆いじめ問題対策委員会やいじめ問題対策連絡協議会での提言を習志野市のいじめ対策に反映できるようにする。（指導課） ◆市民や学校に総合教育センターの教育相談（電話・来所・訪問・いじめメール相談）の周知を進めていきます。（総合教育センター） ◆教育相談活動に丁寧に対応します。特に各学校や家庭への訪問相談を充実させます。（総合教育センター） ◆総合教育センターのホームページに「子供の不安を和らげるために」のコーナーを継続させ、保護者へ情報を発信します。（総合教育センター） 		
-----------	--	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	こども保育課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 2 共に育ち合う保育の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆より支援の必要性が高い子どもに対しては、職員を加配し、個々に応じた支援を行うことで、集団の中で自己発揮ができるようにするとともに、学級の中で子ども同士が学び合い、育ち合う保育を行います。		
令和2年度 事業目標	◆幼稚園・保育所・こども園等において特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行う。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆保育指導委員会 年4回		
評価指標	◆保育指導委員会審議件数	令和2年度数値	◆56件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆支援職員が配置されたことで、子どもの安全が確保され、安心して通園（所）することができました。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適正な加配を行うことにより、特別な支援が必要な子どもが、安全で安定した集団生活をおくり、子ども同士が学び合い、育ち合うことができた。	◆年々、加配を希望する審議件数が増加傾向にあるが、職員配置の必要性については引き続き十分な審議が必要。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆幼稚園・保育所・こども園等において特別な支援を要する子どもに対し、保育指導委員会において加配の必要性について審議し、適正な職員の配置を行う。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 3 養育支援家庭訪問の実施	令和2年度 事業費決算額	事業名：養育支援家庭訪問事業 決算額：220,000円
事業の概要	◆育児支援が必要な家庭に対し相談員や保健師などが、子育て支援サービスや情報の提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導および支援を家庭訪問により実施します。		
令和2年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より緻密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。（子育て支援課） ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。（子育て支援課） ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。（子育て支援課） ◆特定妊婦への早期支援介入に努め、妊娠継続や出産・養育環境への包括的支援を他機関と連携して行うことで、妊婦の孤立や不安の軽減に努めます。（健康支援課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、保健師と連携し、月1回以上の訪問を実施し、育児方法の指導の指導や助言等具体的な支援を行いました。（子育て支援課） ◆対象家庭のアセスメント会議を定期的に行い、母子保健担当課と密な情報共有・支援方針の確認を図ることで、対象家庭の育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図りました。（子育て支援課） ◆母子保健担当課との連携を図ることにより、養育環境に不安のある家庭の妊婦を発掘し、特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れるように努めました。（子育て支援課） ◆母子手帳交付面接で、妊娠・出産および養育環境に関する不安がある妊婦の把握に努め、相談支援や情報提供を行いました。特定妊婦は、子育て支援課等の関係機関と連携し、包括的に養育環境の支援が得られるよう努めました。（健康支援課）		
評価指標	◆育児支援家庭訪問対象世帯数 ◆訪問件数	令和2年度数値	◆6世帯 ◆29回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆養育困難な家庭に対し、妊娠中から家庭相談員や保健師が子育て支援サービスや情報提供を行うとともに、子育てに関して専門的な指導及び支援を家庭訪問により実施することで、安心して出産・育児に臨める環境づくりに務めました。（子育て支援課） ◆臨床心理士との勉強会の実施により、支援方法を検証し、今後の支援方法を検討する上での一助としました。（子育て支援課） ◆養育環境に不安のある妊婦への支援について、チームカンファレンス等で検討し、子育て支援課と連携を図ることで、丁寧な支援体制の構築につながっています。（健康支援課）	◆子育て世代包括支援センターを含め、母子保健担当課との一層の連携により、対象世帯の早期発見や事業内容の充実が課題となります。（子育て支援課） ◆今後も特定妊婦が養育環境の課題の改善に取り組み、安心して出産・育児に臨めるよう、妊娠早期から支援介入と子育て支援課との連携を図ることが必要です。（健康支援課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆養育支援が必要とされた家庭に対し、より綿密な訪問で、育児方法の指導や助言等具体的な支援を行い、育児不安の軽減及び児童虐待未然防止を図ります。（子育て支援課） ◆母子保健担当課との更なる連携を図ることにより、新生児訪問等の保健活動後の情報共有や母子保健業務の中で得た養育環境に不安のある家庭の共有を通じた対象家庭の早期発見を行います。（子育て支援課） ◆特定妊婦からの関わりを深め、出産後、支援がスムーズに入れる体制の構築が必要です。（子育て支援課） ◆特定妊婦への早期支援介入に努め、妊娠継続や出産・養育環境への包括的支援を他機関と連携して行うことで、支援体制を構築し、妊婦の孤立や不安の軽減に努めます。（健康支援課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	子育て支援課・健康支援課・こども保育課・指導課・青少年センター・児童育成課・幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校・男女共同参画センター・ひまわり発達相談センター・総合教育センター・生活相談課・障がい福祉課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：子どもを守る地域ネットワーク事業 決算額：872,305円 事業名：教育相談事業 決算額：422,339円 事業名：女性の生き方相談事業（男女） 決算額：1,838,740円
事業名	7 4 虐待の予防、早期発見と対策、防止		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしの子どもを守る地域ネットワークの調整機関として、代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修などを開催し、ネットワークの充実を図ります。 ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めます。 ◆健康相談や健康診査、訪問指導などの機会に児童虐待の予防および早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行います。 ◆民生委員・児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防、防止活動も実施します。 ◆児童への心理的虐待にあたるDVについて、関係機関と連携し、支援に努めます。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要なことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。（子育て支援課） ◆妊娠届出時の全員面接や乳児家庭全戸訪問事業や健康相談・健康診査などの地区保健活動全体をとおして、関係機関と連携して虐待の未然防止、早期発見に努めます。（健康支援課） ◆毎日の視診の中で子どもの思いをしっかりと受け止め虐待予防、早期発見に努めます。虐待が疑われる場合は関係機関との連携を図り子どもと保護者の支援を実施します。（こども保育課） ◆生徒指導訪問の時期と実施回数を精選し、各学校の実態を直接聞き取る環境づくりを推進する。また、虐待に関する児童生徒アンケートを定期的な実施し、教育相談活動につなげる。（指導課） ◆青少年の健全育成のための啓発活動及び各関係機関との連携強化に努めます。（青少年センター） ◆引き続き、小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童並びに保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるよう努めてまいります。（児童育成課） ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持するとともに、DV・虐待等の相談窓口の周知に努めます。（男女共同参画センター） ◆相談内容の中に虐待に関するものがあれば、早急に子育て支援課と連携を図ります。（総合教育センター） ◆障害福祉サービス事業所に対する障害者虐待防止法の周知（障がい福祉課） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしの子どもを守る地域ネットワーク代表者会議(1回)、実務者会議(6回)、個別支援会議(46回)を開催し、関係機関との情報共有・連携強化を図りました。また引き続き母子保健との連携に努め、妊娠届出期を含めた早期からの虐待防止に努めました。（子育て支援課） ◆妊娠届出時のハイリスク者の把握と継続した個別支援、「こんにちは赤ちゃん事業」や健康相談・健康診査などの母子保健事業をとおして、全数把握を徹底しました。また、関係機関と連携して虐待の予防・早期発見に努めました。（健康支援課） ◆受け入れ時の丁寧な視診とともに長期欠席に関しての意識を高めるためにフローを作成し実施し虐待の早期発見、防止に努めました。（こども保育課） ◆年間小学校2回、中学校3回の指導生訪問を通じて、各学校の情報収集をし、課題について助言をした。また、生活アンケートの中に虐待に対する項目について、集約し、報告する体制を設けたこと、組織的な対応を推進した。（指導課） ◆「青少年センター連絡会」において、各中学校区指導委員（連絡員）に対し、補導状況及び不審者情報の情報共有し、必要に応じて各関係機関へ協力を要請しました。（青少年センター） ◆習志野市中学校区青少年健全育成連絡協議会代表者会議において、各中学校区での活動状況について情報交換すると共に、必要に応じて各関係機関へ協力を要請しました。（青少年センター） ◆個々の案件について、小学校や子育て支援課と情報共有を行いました。また、職員研修を実施しました。（児童育成課） ◆女性の生き方相談を年60回実施。子どもにはDV被害者には、子育て支援課や関係機関と連携をとり支援にいたしました。また、情報紙「きらきら」に女性の生き方相談について掲載し、市内保育所、こども園、幼稚園、市学校へ配布しました。（男女共同参画センター） ◆DVに関する周知を目的に、内閣府の相談窓口「DV相談+」の案内を庁舎内の各トイレへの掲示、ワンストップ支援センター及びデートDVに関して広報及びホームページに掲載しました。（男女共同参画センター） ◆DV被害者・加害者への対応マニュアルを作成し、庁内での適切な対応環境の整備を行いました。（男女共同参画センター） ◆女性に対する暴力をなくす運動期間（11月12日～11月25日）では、ホームページにて広報するほか、女性に対する暴力根絶の意思を示すパーフルリボン運動を実施し、センター内をパーフルでライトアップしました。（男女共同参画センター） ◆まちづくり出前講座や子育て支援コンシェルジュ認定講座にて研修を行い、DVの基礎及び相談窓口の周知を行いました。（男女共同参画センター） ◆令和2年度は、虐待に関するものに関しては、特に報告はありませんでしたが、報告があれば迅速に対応します。（総合教育センター） ◆関係機関と連携を図り、障害者虐待が発生した障害福祉サービス事業所に対し、指導等を行いました。（障がい福祉課） 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆17,002件（子育て支援課） ◆82.5%（健康支援課） ◆166件（男女共同参画センター）
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談件数（子育て支援課） ◆こんにちは赤ちゃん事業家庭訪問実施率（健康支援課） ◆女性の生き方相談対応件数（男女共同参画センター） 		

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆母子手帳交付時に「産後の準備が色々あることがわかった」「今後相談できる担当者や知りたかった制度を紹介してもらい安心した」こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）でははじめての育児で不安なことも多かったが相談できて良かった等の意見があります。（健康支援課） ◆虐待が心配される児童生徒について、指導課への報告を通じて、他課との連携が促進された。（指導課） ◆「女性の生き方相談」を利用し、「安心できた」「対処法が見つかりました」という意見のほか、「時間が短い、もっと相談できる時間や曜日を増やしてほしい」という意見もありました。（男女共同参画センター） ◆事業対象者から事業に対して意見を伺う機会はないが、障害者虐待に関する相談は多数あることから、障がい者虐待防止センターの周知が図られてきていると感じている。（障がい福祉課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆ならしの子どもを守る地域ネットワークの調整機関として代表者会議、実務者会議、個別支援会議を開催し、関係機関との連携に努めるとともに、研修等を開催し、ネットワークの充実を図りました。（子育て支援課） ◆児童相談所や関係機関との連携に努め、児童の虐待防止対策に努めました。（子育て支援課） ◆健康相談や健康診査、訪問指導等の機会に児童虐待の予防及び早期発見に努め、関係機関と連携しながら継続的な支援を行いました。（子育て支援課） ◆民生児童委員、主任児童委員、母子保健推進員による予防、防止活動を実施しました。（子育て支援課） ◆母子手帳交付面接は看護職が全数実施し、特定妊婦の早期把握に努めました。また、こんにちは赤ちゃん事業では生後4か月までの乳児のいる家庭の全戸訪問を目指し、何らかの理由で訪問できない場合も状況を把握しました。4か月児健康相談の未実施者、1歳6か月児・3歳児健康診査の未実施者への積極的な動員と個別支援を実施しました。（健康支援課） ◆児童への心理的虐待にあたるDV（ドメスティック・バイオレンス）について関係機関と連携し、支援に努めました。（子育て支援課） ◆児童福祉施設としての役割を理解し、関係機関と連携し、支援に努めました。（こども保育課） ◆各学校を訪問し、長欠・不登校児童生徒等の実態を聞き取り、虐待が疑われるケースについて早期につつま、子育て支援課や警察機関へつなぐことができました。（指導課） ◆市民や保護者から対応要請があった内容について、関係機関や関係団体へ素早く連絡することができました。（青少年センター） ◆ひとり親世帯や家庭環境の複雑な世帯について、小学校や子育て支援課との連携を図り児童並びに保護者に寄り添った育成支援ができました。（児童育成課） ◆「女性の生き方相談」で子育て中の悩みを軽減するとともに、DVや虐待を発見した際は、子育て支援課等の関係機関と連携し対応しました。（男女共同参画センター） ◆令和2年度は特に虐待に関する事案はありませんでしたが、いつでも連携をとって迅速に対応できるようにしていきます。（総合教育センター） ◆障害者虐待の通報があった障害福祉サービス事業所に対し、指導を行いました。（障がい福祉課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談件数の増加、複雑・多様化への対応及び虐待予防や再発防止への取り組みの充実が必要となっています。（子育て支援課） ◆要保護児童対策地域協議会の強化・充実が必要となっています。（子育て支援課） ◆実際のケースでは家庭児童相談係への連携に至らず躊躇することがあったので研修や管理職としての更なる学びが必要と感じます。（こども保育課） ◆児童虐待の疑いを察知した場合の行動について、広く周知し、適切な対応を図ることができるように指導する必要がある。（指導課） ◆関係機関や関係団体とさらに連携が強化できるよう努めていきます。（青少年センター） ◆入会児童の増加に伴い、社会的弱者など支援が必要と考えられる家庭の増加、また、案件の複雑化・多様化に対して研修等を行い放課後児童支援員・補助職員のスキルアップを図ることや、情報共有し連携を取る必要があります。（児童育成課） ◆DVは家庭内の問題であるという認識がまだ強く、相談窓口を知らない人も多く思われます。（男女共同参画センター） ◆誰もが迅速に対応できる必要を感じます。日ごころからの連携を大切にします。（総合教育センター） ◆虐待の解消に向けての支援の中で、他課との連携を図るにあたり、各制度の制限等により支援を円滑に行うことが難しい場合があります。（障がい福祉課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆要保護児童対策地域協議会の機能強化・充実が必要なことから支援の一体性、連続性を確保し児童相談所との円滑な連携・協働体制を推進していくために、要保護児童対策地域協議会の充実及び支援拠点の体制整備を検討します。（子育て支援課） ◆母子保健事業で全数把握に努め、養育環境に支援が必要な親子の早期発見と継続した個別支援に努めます。（健康支援課） ◆施設長に虐待研修を実施し管理職としての心構えを周知し、有事の際には速やかな対応ができるようになります。また、児童虐待防止に伴う通告及び安全確認への対応指針をもとに長期欠席児や、家庭児童相談係・児童相談所のケース家庭に関して注視し、有事には速やかな対応ができるよう連携を図ります。（こども保育課） ◆虐待に関する児童生徒アンケートの定期的な実施と組織的な対応の促進（指導課） ◆青少年の健全育成のための啓発活動及び各関係機関との連携強化に努めます。（青少年センター） ◆小学校や子育て支援課との連携を強化し、児童並びに保護者にとって安全安心な放課後児童会を運営できるよう努めてまいります。（児童育成課） ◆研修等を行い、放課後児童支援員・補助職員のスキルアップを図ります。（児童育成課） ◆「女性の生き方相談」の年60回の相談枠を維持するとともに、DV・虐待等の相談ができる窓口の周知に努めます。（男女共同参画センター） ◆相談内容の中に虐待に関するものがあれば、子育て支援課と連携をとり迅速に対応していきます。（総合教育センター） ◆虐待の早期発見も含め、更なる関係機関との連携を図るとともに、障害福祉サービス事業所に対する虐待防止法の周知を行う。（障がい福祉課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・指導課・小学校 中学校・子育て支援課・こども保育課・幼稚園 保育所・こども園・あじさい療育支援センター 総合教育センター・他関係各課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 5 個別の状況に応じた継続的な発達支援の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：教育相談事業 決算額：422,339円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆成長・発達に関する総合的な相談を一人ひとりのニーズに応じて進めていくために、保護者の気持ちを受けとめることを大切にしています。子どもの成長・発達の実態を、保護者とともに理解し、よりよい関係性および個々の力を育むために、適切な指導および専門的な観点から支援を行います。 ◆個別の教育支援計画に引き継がれる乳幼児個別支援計画を保護者とともに作成し、個に応じた配慮のもと、よりよい関係性を育むために、適切な支援を実施します。 ◆支援者の確実な引き継ぎおよび関係機関との密な連携を図り、乳幼児期から成人に至るまで切れ目のない支援を実施するために、ライフサポートファイルの活用を推進します。 ◆幼稚園・保育所（園）、こども園などに出向き、生活場面における子どもの育ちおよび子ども同士の育ち合いに寄り添う保育者と保護者との巡回相談を行います。 ◆発達支援に関する研修を充実・強化し、子どもの育ちと子ども同士の育ち合いを支えられる職員の資質向上を図ります。 ◆子どもの育ちや子育てに心配のある保護者同士が思いを分かち合い、支え合える関係性でつながるよう仲間づくりの場をつくりまします。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆当センターにおける相談については保護者の想いに寄り添いながら、保護者の安心感につながる対応に努めてまいります。また、就学前児の支援の方向性について保護者との共通理解を深めながら、個々の子どもの様子に合わせた支援を行うため、個別指導計画を作成し支援の充実を目指していきます。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談や発達支援研修（講師派遣型）では、各施設でニーズのある支援内容に特化し、効果的に実施できるように努めていきます。また、民間施設の増加に伴う対応については、支援者に対する研修等の周知や、支援内容の共有を図っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化のために、こども保育課、指導課と連携し、効果的な運用を推進していきます。ライフサポートファイルの周知及び個別支援計画との一体的活用に基づく継続的な支援体制の整備に取り組んでいきます。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、保護者同士の懇談の場を設け、保護者同士がつながりをもち共感し合える仲間づくりを目指していきます。（ひまわり発達相談センター） ◆相談支援事業については、関係機関との連携を深めながら社会資源の情報収集に力を入れるとともに、最新の情報をもとに相談に応じていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆特別支援学級と通級指導教室で指導を受ける児童生徒については、個別の教育支援計画の作成率100%を目指します。（指導課） ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。（子育て支援課） ◆特別な支援を要する子どもや、集団生活で困り感を感じている子どもが在籍するクラスに、外部の専門家（臨床心理士等）による助言が受けられる、学級運営支援事業を実施する。（こども保育課） ◆当センターにおける就学相談については、保護者の不安や悩みを寄り添いながら、子どもの適切な学習環境を保護者と一緒に考えていく。（総合教育センター） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前児童の指導では個別指導計画を作成し保護者との共通理解を図りながら行いました。また、義務教育期の子どもとの相談では保護者同意のもと、学校の担任等との情報共有及び支援の方向性等の協議を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談では、各施設に職員が訪問し、幼稚園・こども園・保育所等の職員とともに、子どもの生活の場での支援について一緒に考え、支援の方向性を検討しました。（ひまわり発達相談センター） ◆発達支援研修（講師派遣型）では、私立の幼稚園・保育園等の職員に対しその施設で抱える課題を中心に、地域で支援する力を強めることを目的に、当センターの職員が講師として施設に出向き研修を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆2月～3月に個別支援計画の引き継ぎを行った児童の就学先や保護者と電話にて協議し、支援に関する方向性を共有しました。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、コロナ禍の影響を考慮して、Zoomによるヨガ教室を5回、外部講師による講座を1回開催しました。また、懇談会形式で保護者同士が情報交換できる場を4回提供しました。（ひまわり発達相談センター） ◆就学前の保護者説明会（特別支援）を3回開催（2月は書面開催）した。（指導課） ◆学校訪問や校長会議等を通じて、特別支援教育コーディネーターや管理職に、教育相談体制の工夫や個別の教育支援計画の活用などについて、助言しました。（指導課） ◆適正な就学に向け、教育支援委員会を5回（7日間）開催し、学びの場についての審議を行った。（指導課） ◆ひまわり発達相談センターや総合教育センターをはじめとする関係機関と連携し、家庭のニーズに応じた支援を行いました。（子育て支援課） ◆学級運営支援事業（こども保育課） ◆特別支援就学相談事業では保護者の相談に寄り添って、適切な就学が行えるよう相談を行うことができた。（総合教育センター） 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆個別支援計画作成件数 ◆個別教育支援計画作成件数 ◆特別支援就学相談電話件数 ◆学級運営支援事業実施回数 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆173件 ◆839件 ◆24件 ◆22回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆相談支援事業では「新規開設した事業所情報を教えてもらえて助かる」、「事業所とやりとりをする際に、情報を整理して共有してもらえて、気持ちよくなった」等利用者からの意見が聞かれました。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談では「個々に応じた具体的な支援の手立てを知ることができ、参考になっている」、「今の支援で良いとわかり、安心できた」等の意見が聞かれました。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会に参加された保護者からは、「続けたい」「先輩保護者からの話に共感した」等の意見が聞かれました。（ひまわり発達相談センター） ◆個別指導計画については、作成時に「説明があるのでわかりやすい」「家でもできるのが見つかる」との意見が聞かれました。（ひまわり発達相談センター） ◆特別支援教育に係る研修については、教員のキャリアステージに応じた研修内容や方法が工夫できるとよい。（指導課） ◆就学の流れについて、市内の幼稚園や保育所等に関しては周知が進んでいる。市外に対しては就学の流れや相談の窓口に関して周知が図れるとよい。（指導課） ◆協議会で支援を必要とする子どもの成長を認めることは、自分たちの保育や支援について認められることでもあり担任、支援員は自分たちの対応の仕方、子どもの見方、保育について自信がもてた。（こども保育課） ◆保護者として通常学級が特別支援学級が判断が難しかったが、詳しく就学に関する話を聞いて良かった。（総合教育センター） 		
-----------------------	--	--	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

<p style="text-align: center;">【成果】 どのような成果があったかご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆就学前児童の指導については、保護者の希望や要望を伺いながら個別指導計画を作成したことで、保護者にとっても指導内容がわかりやすく、児童への理解につながりました。また、義務教育期の子どもとの相談については、保護者同意のもと、学校訪問を行い、支援の手立て等の共通理解を図ることができました。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談については、就学前施設との連携が年々深まり発達支援に対する共通理解が図れるようになってきています。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画については市内公立園以外にも私立園・市外幼稚園等の事業に対する理解が年々深まってきており、対象児に係る適切な支援が現場で実践されるようになってきています。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会では先輩保護者によるお話しが好評でした。SNS等を使った保護者同士のつながりのきっかけとなったようです。（ひまわり発達相談センター） ◆障害児相談支援事業については、事業所等と保護者との間で意見の相違が生じた際、仲介し内容の整理を行いました。支援の方向性を一緒に考えていくことや事業所等と保護者との関係性を築いていくことで、安心してサービスの継続利用ができました。（ひまわり発達相談センター） ◆就学前の保護者説明会に、県立特別支援学校の特別支援教育コーディネーターが参加したことで、特別支援相談について広く情報提供を行うことができた。（指導課） ◆子どもの発達に関する悩みについて、家庭児童相談において、面談、訪問などにより対応を行いました。また、関係機関と連携し、支援が必要な子どもについて、保護者に対して医療情報やひまわり発達相談センター、総合教育センターの利用についての情報提供を行ったほか、安心して利用につながる支援を行いました。（子育て支援課） ◆特別な支援を必要とする子どもへ、専門的な視点からの指導・助言、また、特別な支援を必要とする子どもを含めた学級（クラス）経営や保育実践についての具体的な指導、助言を受けたことで、学級運営に活かすことができ子ども成長、発達につなげることができた。（こども保育課） ◆就学前に就学先の情報を知ることができ、安心して就学にのぞむことができるような支援につながることができた。（総合教育センター） 	<p style="text-align: center;">【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆就学前児童の指導については引き続き個別指導計画を運用しながら保護者との共通理解に努めていきます。また義務教育期の子どもとの相談については、各学校との連携を深め、継続的に支援される体制について引き続き学校等関係部署と検討を重ねる必要があります。ライフサポートファイルと一体的に運用し、より情報の活用を図る必要があります。（ひまわり発達相談センター） ◆私立保育園（認可・無認可園）等の増加に伴い、巡回相談の案内や周知を更に進めていきます。また支援の必要なお子さんについては、早期対応について園と共に考え、成長を見守っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画の作成数増加やコロナ禍の影響も考慮して、電話での保護者や学校との協議を行いました。引き続き協議形態について検討をします。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会では先輩保護者からの話を聞く機会を重ねながら、保護者同士が語り合う場につながるよう今後も工夫が必要です。（ひまわり発達相談センター） ◆個々のニーズにあった福祉サービスを提供するためには、最新で確かな情報把握の為に、事業所等との情報共有が必要で。（ひまわり発達相談センター） ◆適正就学に向けて、関係機関と保護者との連携を図りながら、市内の特別支援教育や就学に関する流れについて、早期に情報提供を行うことが課題です。（指導課） ◆個々の子どもにあった支援機関につなげていけるように、関係機関との連携を図るとともに、発達障害についての理解を研修等により深め、業務に生かす必要があります。（子育て支援課） ◆指導を活かした研修をしていくために、早い時期の訪問を希望する要望が複数あることから、実施時期の調整を図る必要がある。（こども保育課） ◆適切な就学を増やすために、特別支援就学相談窓口活用の啓蒙を他機関と連携しながら行っていく必要がある。（総合教育センター） 	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的に記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆当センターにおける相談については保護者の想いに寄り添いながら、保護者の安心感につながる対応に努めてまいります。また、就学前児の指導の方向性について保護者との共通理解を深めながら、個々の子どもの課題に合わせた支援を行うため、個別指導計画を作成し指導の充実を目指していきます。ライフサポートファイルと一体的に運用し、より情報の活用を図っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆巡回相談や発達支援研修（講師派遣型）では、各施設でニーズのある支援内容に特化し、効果的に実施できるように努めていきます。また、民間施設の増加に伴う対応については、支援者に対する研修等の周知を図っていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別支援計画に基づく継続的な支援体制の強化のために、こども保育課、指導課と連携し、効果的な運用を推進していきます。ライフサポートファイルの周知及び活用を推進します。（ひまわり発達相談センター） ◆保護者の仲間づくり・学習の機会については、感染症対策を実施しながらヨガとお話しを継続的に、保護者同士がつながりをもち共感し合える仲間づくりを目指していきます。なお、ライフサポートファイルの活用を促進するための学習会も継続して実施してまいります。（ひまわり発達相談センター） ◆相談支援事業については、関係機関との連携を深めながら社会資源の情報収集に力を入れるとともに、最新の情報をもとに相談に応じていきます。（ひまわり発達相談センター） ◆個別の教育支援計画の作成と活用に関して、指導内容や児童生徒の教育的ニーズは校内で情報共有され、年度末から年度初めに関して切れ目なく支援が行われることを目指します。（指導課） ◆家庭児童相談において、引き続き関係機関と連携し、個々の子どもにあった適切な情報提供や支援を行います。（子育て支援課） ◆特別な支援を要する子どもや、集団生活で困り感を感じている子どもが在籍するクラスに、外部の専門家（臨床心理士等）による助言が受けられる、学級運営支援事業を実施する。（こども保育課） ◆当センターにおける特別支援就学相談については、保護者の不安や悩みを寄り添いながら、子どもの適切な学習環境を保護者と一緒に考え、支援を進めていく。（総合教育センター） 		
---------------	---	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 6 療育と家庭支援、相談支援の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆知的または発達に障がいや課題のある児童に、基本的な生活習慣の確立と社会生活への適応性を高めるため、保護者と連携を図りながら療育を行います。 ◆肢体などに障がいや課題のある児童に、療育や肢体などの運動機能支援・生活動作支援を行い、児童とその家族を支援します。 ◆民間事業者と連携し、支援の充実を図っていきます。 ◆日常生活全般に関する相談や情報提供、サービス等利用計画の作成および、継続的なモニタリングによる相談支援を行います。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆保護者と連携を図りながら、個別指導計画に基づいた療育を実施します。 ◆相談支援専門員による相談支援の充実を図ります。 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆個別指導計画を作成し、保護者に同意を得た上で、小集団での療育を実施しました。中期と後期には保護者面談を実施しました。 ◆相談支援専門員がアセスメントを実施し、サービス等利用計画書を作成し、受給者証の交付につなげました。サービス利用開始後には定期的なモニタリングを実施しました。 ◆相談支援専門員が民間事業所への見学に同行することが増え、サービス利用の充実につながりました。 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆乳幼児個別支援計画書作成数 ◆相談支援新規契約者数 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆乳幼児個別支援計画書作成数30名 ◆相談支援新規契約者数12名

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆今年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設内への入室制限や、行事の縮小・中止等により、「残念であった」「満足とは言えない」との声も聞かれましたが、面談や電話連絡等で相談することができ、「概ね満足できた」との感想も多くありました。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による制約があった中でも、対策を講じた中で保護者面談を実施し、共通理解を図りながら療育をすすめることができました。	◆保護者のニーズに応じながら、連携を図っていくこと。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆保護者と連携を図りながら、個別指導計画に基づいた療育を実施します。 ◆相談支援専門員による相談支援の充実を図ります。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	ひまわり発達相談センター・障がい福祉課 子育て支援課・健康支援課・こども保育課 指導課・幼稚園・保育所・こども園・小学校 中学校・あじさい療育支援センター
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	77 発達支援施策の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆関係機関との連携に努め、ソーシャルインクルージョンの理念に基づき、発達支援のネットワークや取り組みの充実を図るとともに、市民協働で発達支援施策の推進を図っていきます。		
令和2年度 事業目標	◆乳幼児期から学齢期と連続して具体的な取り組みを進めていくとともに、ライフサポートファイルの試験的運用を関係機関との協働により行い、発達支援体制の充実に努めてまいります。(ひまわり発達相談センター) ◆発達支援体制の充実のため、引き続き各関係部署、関係機関との連携を図ります。(障がい福祉課) ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議や市民協働こども発達支援推進協議会において各関係機関と連携を図り、発達に課題のある子どもを支援する体制の充実を図る。(こども保育課) ◆特別支援学級や通級指導教室について、訪問や相談を行い、指導や助言を行う。(指導課)		

1. 令和2年度に実施した事業内容及びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市民協働こども発達支援推進協議会及び発達支援サポートネットワーク会議にて、発達支援施策の推進に関する具体的な取組み等について意見交換をしました。支援に関わる人々の連携を深めるため、乳幼児個別支援計画の運用方法の検討とともに、ライフサポートファイルについて試験的な運用を行い、協力いただいた保護者・支援者の意見を反映し、次年度からの運用開始に向けて準備を進めました。(ひまわり発達相談センター) ◆広報7月15日号に特集「みんながともに地域で育つ」を掲載しました。協議会市民委員の有志(「きらっといっぽの会2017」と協働にてホームページ「こどものそだちあるある情報」や新たなページ「子育てショートあるある」を作成し、より見やすいホームページサイトについて広報課と連携しながら、子育ての具体的な事例や体験談とともに相談機関に関する情報を掲載しました。(ひまわり発達相談センター) ◆保育士、幼稚園教諭等を対象に、発達支援に関する基礎的な知識の習得をめざし、発達支援基礎研修を実施しました。(ひまわり発達相談センター) ◆公式ツイッターを使った情報発信や、地域に向けた事業紹介等を行いました。(ひまわり発達相談センター) ◆ひまわり発達相談センターが所管している発達支援サポートネットワーク会議及びあじさい療育支援センター、ひまわり発達相談センター、子育て支援課、障がい福祉課で構成される四課会議へ職員が出席し、各関係部署、関係機関連携を図り、発達支援施策に向けた検討を行いました。(障がい福祉課) ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議に参加し、発達に課題のある子どもを支援する事業の推進やシステムの運用に関する協議を行う。(こども保育課) ◆学校訪問を通じて、管理職や特別支援教育コーディネーターに個別的教育支援計画や指導計画を活用した指導や教育相談の取り組みに関して、助言をしました。(指導課) ◆ひまわり発達相談センター、総合教育センター、指導課による発達連携支援会議を3回開催し、情報共有と連携を図りました。(指導課) 		
評価指標	◆相談・指導利用者数 ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議参加回数	令和2年度数値	◆1,103名 ◆3回(こども保育課)

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆発達支援基礎研修の参加者からは、「今後の保育に活かしていきたいと思いました」、「日々悩んでいたことが多かったので、試してみようと思わず」等の意見がありました。(ひまわり発達相談センター) ◆関係機関が連携して発達に課題のある子どもを支援する事業を推進していく必要性について確認することが出来ました。(こども保育課) ◆特別支援学級の担任や通級指導教室の担当だけでなく、通常学級も含めた学校全体として、特別支援教育への理解や専門性の向上が図られるとよい。(指導課)
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆協議会市民委員の有志(「きらっといっぽの会2017」と協働にてホームページ「こどものそだちあるある情報」や新たなページ「子育てショートあるある」を作成し、子育ての具体的な事例や体験談とともに相談機関に関する情報を掲載しました。(ひまわり発達相談センター) ◆発達支援基礎研修では、発達支援に関する基礎的な知識の習得につなげました。(ひまわり発達相談センター) ◆ライフサポートファイルの利用促進や、活用方法の周知等、具体的な取組みについて関係機関と協議し、支援に関わる人々の連携を深めることができた。 ◆学校全体としてユニバーサルデザインを活用した授業づくりに取り組む実践が増えている。(指導課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ホームページ「こどものそだちあるある情報」や新たなページ「子育てショートあるある」について、広報掲載やチラシ配布等の周知方法を検討する必要があります。(ひまわり発達相談センター) ◆ライフサポートファイルの運用に向けて周知の方法を検討していきます。(ひまわり発達相談センター) ◆発達に課題のある子どもが、地域や集団生活において、安全・安心な生活が送れるよう、取り組みや体制の整備について引き続き関係機関が連携して協議していく必要がある。(こども保育課) ◆特別な支援を必要とする児童生徒等については、校内委員会を活用して、個別的教育支援計画や教育相談の経過等を踏まえて、支援の方向性を定めたり、関係機関との連携を図ったりできるとよい。(指導課)
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ライフサポートファイルのさらなる周知及び活用を推進します。次期子ども・子育て支援事業計画においても継続して発達支援施策の実施に取り組むとともに、関係機関とのより一層の連携強化を図ってまいります。(ひまわり発達相談センター) ◆連携の必要性を確認することが出来ました。(障がい福祉課) ◆習志野市発達支援サポートネットワーク会議や市民協働こども発達支援推進協議会において各関係機関と連携を図り、発達に課題のある子どもを支援する体制の充実を図る。(こども保育課) ◆特別支援教育に関して、個々の教員とともに学校全体としての専門性の向上が図られるように、関係機関と教育委員会が連携を深めてサポートする体制を充実させる。(指導課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	生活相談課
施策内容	5 特に支援が必要な子どもに対する支援体制の充実		
事業名	7 8 子どもの学習・生活支援事業	令和2年度 事業費決算額	事業名：子どもの学習・生活支援事業 決算額：9,162,120円
事業の概要	◆生活保護世帯や生活困窮世帯の中学生を対象に学習支援を行い、高校進学率の向上を図ります。また、学習支援のみならず生活習慣・育成環境の改善に関する支援も強化します。		
令和2年度 事業目標	◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を達成する。 ◆登録中学生の出席率70%を達成する。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染症の影響で、6月中旬まで休講しており、再開後は感染症対策による会場の利用人数制限の関係で、例年1生徒あたり週2回受講のところ、今年度は週1回の受講となりました。 登録中学生 60名 通常講習 週1回（毎週火曜日・金曜日 各2時間） 計71回 特別講習 夏休み、冬休み 計18回		
評価指標	◆学習支援登録生徒の出席率 ◆学習支援登録生徒の高校進学率	令和2年度数値	◆71% ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆生徒からは、分かりやすく説明してくれる等、講師に対する好意的な意見ができました。 保護者からは、家では勉強しない生徒や、不登校ぎみの生徒にとって、勉強する場があることに対して好意的な意見があった一方、講習中の様子が分かるお知らせや連絡があれば安心できるという意見がありました。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、週2回から1回になったことに対する不満の声もあがりました。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆高校進学率100%を達成した。 ◆出席率71%と目標を達成した。 ◆新型コロナウイルス感染症対策のため、場所を分散し、また、1日の参加生徒の数を制限することで、登録生徒から感染者を出さずことなく令和2年度の講習を終えた。	◆新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、今後も登録生徒の出席率の向上できるかが課題である。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆中学3年生の登録生徒の高校進学率100%を達成する。 ◆登録中学生の出席率70%を達成する。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	7 9 補装具・日常生活用具の給付	令和2年度 事業費決算額	事業名：補装具・日常生活用具の給付 決算額：67,557,435円
事業の概要	◆障がいを補うために、補聴器、装具、車椅子などの補装具費を支給や、日常生活をサポートするために手すり、スロープ、入浴補助用具などを給付します。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な補装具、日常生活用具を支給し、対象児の生活の質を向上することが出来る様に努めます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆障害者手帳の交付や相談の際に必要な制度に関する説明を行いました。 ◆状況に応じて医師や補装具の専門職に意見等を聞くことにより、相談内容に応じた適切な補装具を速やかに支給出来る様に努めました。		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆対象児に適した補装具、日常生活用具の支給を行うことによって、生活の質の向上が図られました。	◆生活の質の向上に資する新製品が出てきた際には検討グループで調査を行い、支給対象品目の見直しを行っていく必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き保護者の相談に応じながら必要な補装具、日常生活用具を支給し、対象児の生活の質を向上することが出来る様に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	80 障害福祉サービス、地域生活支援事業の利用促進	令和2年度 事業費決算額	事業名：障害福祉サービス、地域生活支援事業の 利用促進 決算額：82,772,005円
事業の概要	◆地域で安心して生活できるようになるための支援の一環として、家庭において障がい児を一時的に介護できない時に、施設などでの預かりや、活動の場の提供などにより、見守りや社会に適應する訓練などを行うサービス環境の整備を促進します。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き対象児童の状況把握に努め、関係機関と連携をとりながら適切なサービスにつなげていきます。（障がい福祉課） ◆障害福祉サービスの利用について、安心して相談・検討ができるように個別対応に取り組みます。（ひまわり発達相談センター） ◆障がい福祉課との連携を通して、スムーズに利用へつながるような整備を促進します。（ひまわり発達相談センター）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆聞き取り調査等で対象児童の状況把握を行い、必要に応じて関係機関との連絡を取る等、保護者の相談を伺う中で、適切なサービスの利用促進を行いました。（障がい福祉課） ◆障害福祉サービスについて、相談希望者にはTEL・面接等で個別対応をしました。（ひまわり発達相談センター） ◆事業所情報やパンフレットを閲覧できるように、当センター内に設置して情報提供をしました。（ひまわり発達相談センター） ◆保育所・幼稚園・こども園等の在園施設職員に対して、障がい福祉サービスの案内や、理解を促すための啓発を行いました。（ひまわり発達相談センター） ◆障がい福祉課と連携して、障害福祉サービス利用開始にあたっての情報提供のチラシを作成しました。（ひまわり発達相談センター）		
評価指標	◆日中一時支援事業利用回数 ◆育成医療給付率	令和2年度数値	◆20,259回 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆移動支援はニーズが多いが事業所が少ないので、緊急時に利用先を探すことが難しい。（障がい福祉課） ◆「サービス利用に興味はあるが、どこからどのように始めたらいいのかわからなかったのが、これからの見通しが持てて安心した」、「困ったときに尋ねられる人がいるのは助かる」などの意見がありました。（ひまわり発達相談センター）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆適切なサービスにつなげることで児童及び保護者の負担軽減につながりました。（障がい福祉課） ◆障がい福祉課との連携により、スムーズにサービス利用につながる方が増えました。（ひまわり発達相談センター） ◆当センターの利用だけでなく療育を受けて発達や成長が促進され、療育への満足度や、子育ての安心感を話す保護者が増えました。（ひまわり発達相談センター）	◆児童発達支援等、障がい児の利用サービスが増加する一方、相談支援事業所が不足しており課題となっている。（障がい福祉課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き対象児童の状況把握に努め、関係機関と連携をとりながら適切なサービスにつなげていきます。（障がい福祉課） ◆引き続き市民の方が安心して障害福祉サービスが利用できるように、サービスや事業所の案内・相談に応じていきます。（ひまわり発達相談センター）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課・ひまわり発達相談センター
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 1 障がい児通所支援の利用促進	令和2年度 事業費決算額	事業名：障がい児通所支援の利用促進 決算額：534,237,092円
事業の概要	◆日常生活に必要な生活習慣や社会性、コミュニケーション能力を身につけるための、障がい児を対象とした療育や訓練などを受けることができる施設の周知および利用の促進をすることにより、子育てを支援していきます。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き適切な通所施設を利用出来る様に支援を進めていきます。(障がい福祉課) ◆障害福祉サービスの利用目的や各事業所情報をはじめ、新設事業所や市外事業所等にも注目をし、情報の収集に努めていきます。また、事業所情報について利用者・職員等にも周知を行います。(ひまわり発達相談センター) ◆他相談支援事業所との連携・情報共有を行います。(ひまわり発達相談センター)		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆療育や訓練等の必要な児童が適切に通所施設を利用出来るよう、聞き取り調査や保護者の相談に対応し、支給決定を行いました。(障がい福祉課) ◆新設事業所や市外事業所職員との情報共有や、事業所見学を行いました。また、当センター利用者へ情報提供を行い、職員間でも事業所情報を共有しました。(ひまわり発達相談センター) ◆他相談支援事業所職員等と連携して、事業所情報や支援方法について検討しました。(ひまわり発達相談センター)		
評価指標	◆利用回数(放課後等デイサービス利用日数)	令和2年度数値	◆6,906件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆移動支援はニーズが多いが事業所が少ないので、緊急時に利用先を探すことが難しい。(障がい福祉課) ◆「新設された事業所情報や市外事業所等の相談もでき選択肢が増え、参考になった」、「日常の児の関わり方について相談ができ、実践したところ児の姿に良い変化が現れ、児が落ち着いたことにより、保護者自身の生活も落ち着きが戻った」、「将来の「学びの場」のことを考える際、学校以外に相談に乗ってもらえる人がいることは心強い」などの意見がありました。(ひまわり発達相談センター)
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆療育や訓練等を必要とする児童が通所施設を利用することが出来ました。(障がい福祉課) ◆個別の情報提供や相談に応じることにより、児や保護者の日々の生活や将来への不安の軽減につながっています。(ひまわり発達相談センター)	◆児童発達支援等、障がい児の利用サービスが増加する一方、相談支援事業所が不足しており課題となっている。(障がい福祉課) ◆外国籍のご家庭につきましては、事業所の内容や手続き等への理解が難しい場合があります。説明の方法を検討していくとともに、利用促進を進めていきます。(ひまわり発達相談センター)
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き適切な通所施設を利用出来る様に支援を進めていきます。(障がい福祉課) ◆引き続き障がい福祉課や事業所との連携を強化し、支援の必要なお子さんが安心して地域の中で生活できるように支援していきます。(ひまわり発達相談センター)
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 2 特別児童扶養手当の支給	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、精神または身体に障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している方に、手当を支給します。		
令和2年度 事業目標	◆前年度に引続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手続実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報紙、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆手帳を交付の際、該当者に説明を行った他、市ホームページや広報誌等でも周知を行いました。		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。		
-----------------------	-----------	--	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆ケースワーカーと連携の上、該当者に対して制度の説明を行うことにより、新規の申請へつなげていくことができました。また、事業主体である千葉県と連携し、円滑に事務手続きを実施することができました。	◆申請者の状況により、申請方法や必要書類等が異なるなど、手続きが複雑であることから、事業主体である千葉県と連携し、引き続き制度の周知及び職員の知識・理解を深め、円滑に事業を実施する必要があります。
令和2年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆前年度に引き続き、手帳交付の際、該当者に説明を行うことで早期の手帳続き実施に努めるほか、職員の知識・理解を深め、わかりやすい説明と事業の円滑な実施を図ります。 ◆広報紙、市ホームページ、県配布のしおり等を活用し、制度の周知を継続して実施します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 3 障害児福祉手当の支給	令和2年度 事業費決算額	事業名：障がい者手当給付事業(障害児福祉手当) 決算額：13,364,340円
事業の概要	◆常時介護を必要とする在宅の重度の障がいがある20歳未満の児童本人に対し、手当を支給します。		
令和2年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報紙、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。また、各手続きの円滑な実施に努めました。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆手帳の新規交付および更新の際、該当者に対し制度の説明を行い、円滑な手続きに努めました。		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆該当者を新規申請につなげることができた他、制度を円滑に実施することができました。	◆受給認定となる条件、受給資格が喪失となる条件等、判断が複雑であることから、制度に係るわかりやすい説明と周知を行う必要があります。また、各受給者の状況を把握し、有期更新や施設入所の場合の喪失等を遅滞なく実施する必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆制度に係るわかりやすい説明と広報紙、市ホームページ等を活用した制度の周知を継続して実施します。また、各手続きの円滑な実施に努めました。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 4 重度心身障害児医療費の助成	令和2年度 事業費決算額	事業名：障がい者自立生活支援事業 決算額：重度医療（身体・知的）191,128,791円 重度医療（精神分）12,278,764円
事業の概要	◆重度心身障害児を対象に、医療費の一部を助成します。		
令和2年度 事業目標	◆対象者への漏れのない支給、および、資格喪失者への適切な対応をします。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆手帳新規取得及び再交付について、重度医療担当者がすべてチェックし、確実な対応を実施しました。 ◆令和2年8月の制度改正（新たに精神障害者も事業の対象に加える）に伴い、補助金申請等の際に処理誤りのないよう対応しました。		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応を行いました。	◆居住地特例などの取り扱いが市によって異なるため、このような案件については、今後も引き続き個別対応が必要となります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆対象者への漏れのない支給、及び資格喪失者への適切な対応をします。
---------------	-----------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 5 福祉タクシー運賃助成	令和2年度 事業費決算額	事業名：習志野市福祉タクシー事業 決算額：20,044,000円
事業の概要	◆一定の要件に該当する障がい児に対し、タクシー利用費用の一部を助成します。		
令和2年度 事業目標	◆今後も引き続き対象者への制度の案内等遺漏のないよう事業を継続する。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆申請いただいた対象者へ福祉タクシー券を交付した。		
評価指標	◆給付率	令和2年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆福祉タクシーを利用するため、福祉タクシー協力機関に電話をしたところ、配送できる台数が少ないため利用できないと言われた。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆タクシー協力機関と対象者間でのトラブルを防ぐため、協力機関への制度の周知と協力を求め、対象者への適切な案内を行った。	◆今後も引き続きタクシー協力機関と対象者間でのトラブルを防ぐため、協力機関への制度の更なる周知と協力を求め、対象者への適切な案内をする。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆今後も引き続き、対象者への制度の案内等遺漏のないよう事業を継続する。
---------------	-------------------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	学校教育課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 6 特別支援教育就学奨励費の補助	令和2年度 事業費決算額	事業名：要保護・準要保護児童援助費及び特別支援教育就学奨励費、要保護・準要保護生徒援助費及び特別支援教育就学奨励費 決算額：7,880,042円
事業の概要	◆特別支援教育を受ける児童および生徒を養育する世帯を対象に就学奨励費を補助することで、経済的負担の軽減を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた援助費を100%支給します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆児童生徒の保護者からの申請を受け、提出された必要書類を確認し、援助費の支給に係る支弁区分を決定するとともに、給付及び進達事務を行いました。【実績】支給述人数 232人		
評価指標	◆該当児童・生徒への実施率	令和2年度数値	◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。
※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆進達を行い、支給決定された者について支弁区分に基づき100%援助費を支給しました。	◆特にありません。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆提出された書類の適正な審査に基づき決定した支弁区分により、支給決定された者に定められた援助費を100%支給します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	2 すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	担当課	障がい福祉課
施策内容	6 障がい児施策の充実		
事業名	8 7 相談支援事業	令和2年度 事業費決算額	事業名：相談支援事業 決算額：20,404,996円
事業の概要	◆障がいのある児童、家族、関係機関などに対して相談および情報提供、社会参加の促進などの支援を行います。		
令和2年度 事業目標	◆障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行っていきます。それにより対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、地域福祉の向上に努めます。（障がい福祉課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆各ケースワーカーが総合的な相談に応じるとともに相談支援事業所とも連携を取り、対象児童や家族が適切に障害福祉サービスを利用することが出来る様支援を行いました。（障がい福祉課）		
評価指標	◆相談件数（成人も含む）	令和2年度数値	◆13,374件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆相談体制や生活環境の充実を図ってほしい。
-----------------------	-----------------------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆支援を必要としている対象児が適切に障害福祉サービスにつながり、継続的に相談支援を受けることが出来る支援体制を維持することが出来ました。	◆障害福祉サービスの利用児童が増え続けており、障害児の計画相談を受けることが出来る事業所が満杯状態となっている為、新たにサービスを利用する児童はセルフプランとなっている現状です。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆障がい児及びその家族、介護者、関係機関等に対して、障害福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活力を高める支援、相談及び情報提供や権利擁護の援助等の総合的な相談を行っていきます。それにより対象児や家族の自立と社会参加を促進するとともに、相談支援の向上に努めます。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	88 PTA家庭教育学級の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：40,000円
事業の概要	◆PTA会員（情緒学級を含む）を対象に、家庭教育の重要性、幼少年期の発達課題、学校や地域との関係など、家庭教育の諸問題や親の対応について学習します。		
令和2年度 事業目標	◆PTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための学級を実施します。（公民館）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染拡大の影響で、PTA家庭教育学級が中止となる学校が多い中、10校校園のPTAで家庭教育学級を実施した。		
評価指標	◆PTA家庭教育学級の実施回数	令和2年度数値	◆8回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆他人と比べず、子どもの興味関心を意識することを学んだ。 ◆学校も親も子どもが社会に出たときに一人で生きていく力をつけるためにその子の特性を見ながら譲らない部分、見守っておく部分のメリハリが大切なのだと感じた。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆保護者同士と一緒に学ぶことで、子どもの抱えている現状や環境を理解し、情報交換の場となりました。	◆新型コロナウイルス感染症対策を講じた中でどのように実施していくか。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、PTA家庭教育学級において、子どもの発達段階に応じた子育てを考えるための学級を実施します。（公民館）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	子育て支援課・図書館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	89 ブックスタート事業の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：ブックスタート事業 決算額：749,100円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆生後4か月の子どもを対象に、4か月児健康相談終了後、民生委員児童委員の協力のもと、読み聞かせの大切さを伝え、絵本とコットンバックをお渡しします。 ◆誕生記念として特別にデザインした図書館カードを、ブックリストとともに新生児に配付し、登録を促進します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カードの登録とブックリストの配付を促進します。（図書館） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆市内11か所で実施している健康支援課による4か月健康相談において、絵本とコットンバックを贈呈しました。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため健康支援課職員による贈呈としました。）（子育て支援課） ◆贈呈する絵本を3種類（「いないいないばあ」「おつきさまこんばんは」「がたんごとんがたんごとん」）とし、第2子以降などに別の本を贈呈できるよう配慮しました。（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カードの登録と乳幼児向けのブックリストを配付しました。（図書館） 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆ブックスタートバック配付数（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カード登録者数（図書館） 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆878セット（子育て支援課） ◆366人（図書館）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ブックスタートがきっかけで子どもに絵本の読み聞かせをする機会を持つことができ、よかったです。（子育て支援課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆4か月健康相談の場を活用し、乳児期の早い時期に絵本等の配布を行うことで、絵本の大切さを伝えるとともに、親子のコミュニケーションのきっかけづくりを支援しました。（子育て支援課） ◆絵本を選択制にすることで、市民の様々なニーズに対応しました。（子育て支援課） ◆誕生記念図書館カードを配付することで図書館を利用してもらうきっかけをつくることができました。（図書館） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆事業周知と理解を深めるため、健康支援課や民生委員児童委員との更なる連携に努める必要があります。（子育て支援課） ◆他市で出生届を提出された方に誕生記念図書館カードのご案内ができません（該当する方で希望される方には図書館で誕生記念図書館カードの配付を行っています）。（図書館）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆健康支援課母子保健担当や図書館、民生委員児童委員との連携を図り、親子のふれあいの支援や読書活動の充実に努めます。（子育て支援課） ◆子育て支援課と連携を図り、誕生記念図書館カードの周知に努めます。（図書館）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館・子育て支援課
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	90 育児講座などの充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：122,000円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆公民館で乳幼児を持つ親を対象に、乳幼児の健康や遊び、心理、心と体の発達、一人ひとり違う子どもの育ち等、子育てに関する講座を実施し親同士がつながる機会をつくります。 ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」について、関係機関との連携により実施します。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課） 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆絵本・健康・離乳職のすすめ方・こころとからだのケア（公民館） ◆2歳児の病気と予防・お母さんの健康、いろいろな絵本、自然ふれあい遊び ◆ファミリー・サポート・センターで全会員を対象にした「ほめて伸ばす子育てトレーニング」講座を開催しました。（子育て支援課） 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆育児講座等の実施回数 ◆実施回数（子育て支援課） 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆18回（公民館） ◆1回（子育て支援課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆回数は少なかったが、新しい発見があり勉強になりました。（公民館） ◆2歳になって難しいなと思うことが増えてきていたので、ヒントをもらえてとても良かったです。子どもとの時間を大切にしたいと改めて感じました。（公民館） ◆ふりかえりの大切さを改めて感じました。日々の生活の中でお母様方にされる横断とそれに対する答えや毎日の会話の中、アドバイスの中に「ほめ伸び」が生きていると実感しています。わたしの子育てに近く、思いが同じだからだと思いますが、講師としての活動は難しくても1人1人伝えていける伝え続けられることがすばらしいと思います。思春期までに親子の関係が作られていれば、問題行動は抑えられることになるなと思いました。もっと広く伝えたいです。（子育て支援課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆コロナの影響で母子共に行動が制限されている中、横との繋がりが出来喜ばれた。（公民館） ◆コロナの影響で外出の機会が減る中、リフレッシュ出来る良い機会となった。（公民館） ◆「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」の受講することで、子育てに対する自信や良い方法へ変化したことによる、子どもをほめる行動等につなげていくことの重要性を伝えられました。（子育て支援課） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆コロナの影響で回数が少ない中でも参加者の安全と喜んでもらえるような内容を考える。（公民館） ◆コロナで色々な制限のある中で、安全に楽しい講座を開催する。（公民館） ◆講座を継続的に行うため、計画的な実施体制を構築するとともに、トレーナーのフォローアップを行う必要があります。（子育て支援課） ◆フォローアップ講座の実施時期を検討し、多くの出席が見込まれるよう配慮が必要です。（子育て支援課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、学習を通じて子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため育児講座・親子講座を実施します。（公民館） ◆関係機関と連携しながら「ほめて伸ばす子育てトレーニング講座」を実施し、学習を通して子育てに悩む親の支援と仲間づくりの促進を図ります。（子育て支援課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

2 家庭が、喜びや生きがいを感じながら子育てできる力を持つ			
基本方針	3 家庭の教育力の向上	担当課	公民館
施策内容	1 家庭教育への支援の充実		
事業名	9 1 幼児家庭教育学級の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：379,000円 事業名：公民館管理運営費 決算額：24,000円
事業の概要	◆公民館で3歳児の親を対象に、様々な角度から子育てに関する講座を実施します。		
令和2年度 事業目標	◆子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。A1203		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆幼児期の心理、心と体の発達、家庭教育の重要性をまなびながら仲間づくりを図る。 ◆子どもの心理健康を学ぶとともに親同士の交流を図る。 ◆手作りおもちゃ、体の健康や歯の健康、3歳児の絵本などについて学習した。		
評価指標	◆幼児家庭教育学級の実施回数	令和2年度数値	◆36回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆自分の時間が無く、勉強したいと思っても時間が取れない中で様々な分野のお話が聞けてとても視野が広がりました。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆コロナ禍で思うように行動が出来ず、子育てに忙しい日々を送っている合間のリフレッシュが出来た。	◆コロナの影響で事業の実施回数が少ない中でも参加者の安全と喜んでもらえるような内容を考える
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、子育て中の親の支援と仲間づくりの促進を図るため、プログラムを充実させ、参加者同士が継続的に交流できるよう幼児家庭教育学級を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・公民館
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	92 子ども広場事業の実施	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆公民館の空いている部屋を利用し、子どもたち誰もが安全・安心な放課後を過ごせるよう子どもの居場所を確保します。		
令和2年度 事業目標	◆子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、子ども広場事業を実施します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染防止のため、実施せず。		
評価指標	◆実施施設数	令和2年度数値	◆0施設

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】	どのような成果があったかご記入ください。	【課題】	どのような課題が残ったかご記入ください。
◆特にありません。		◆コロナ渦における子どもの広場の活用、代替手法等について、検討が必要です。	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）			D

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルスの状況が改善された場合、子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、子ども広場事業を実施します。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	93 こどもスペースの開放とプレーパーク等の実施	令和2年度 事業費決算額	事業名：生涯学習複合施設管理運営費 決算額：0円
事業の概要	◆生涯学習複合施設「プラッツ習志野」において、子どもたちの遊びの場や学習の場として、こどもスペースを開放するとともに、季節行事やイベント等を実施します。 また、こどもスペースと中央公園を連動させたプレーパークも実施します。		
令和2年度 事業目標	◆プラッツ習志野において、引き続きこどもスペースを開放して、子どもたちの遊びや学習の場を確保します。また、中央公園を活用したプレーパーク事業の実施方法について検討を行い、事業を実施します。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、こどもスペースの開放を中止しました。 ◆新たな交流や連携を生み出すことを目的としたまちづくりの拠点である「フューチャーセンター」を活用して、地域の方やボランティアの協力など市民協働によりワークショップ等で検討を重ね、プレーパークを8月から実施しました。		
評価指標	◆プレーパーク事業実施回数（参加延べ人数）	令和2年度数値	◆8回（314人）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆草木が生い茂っているスペースを利用して、落ち葉遊びや、木の端材を使った工作など、子ども達が自由に楽しく遊ぶことができた。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆プレーパーク事業の実施により、子どもたちが自由な発想で、自分の「やってみたいと思うこと」を実現していくことで、新たな発見や創造する体験を通じ、子どもの生きる力を育む機会を提供しました。 また、フューチャーセンターを活用して、ワークショップ等の市民協働で検討、実施したことにより、子育てに関わる新たな交流を創出することができました。	◆コロナ禍におけるこどもスペースの活用、代替手法等について、検討が必要です。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆プレーパーク事業を月1回程度継続して実施し、内容等の充実を図ります。 ◆こどもスペースの開放については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら引き続き検討します。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	公民館
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	94 子ども講座の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：公民館講座費 決算額：60,000円
事業の概要	◆学校が休みの土曜日・日曜日や長期休業日に、親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいや豊かな心を育てることを目的として実施している、子ども講座の充実を図ります。		
令和2年度 事業目標	◆子ども達の豊かな心を育む講座の開催や、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆工作教室、科学教室、伝統文化教室（華道）、映画会等		
評価指標	◆子ども講座の実施回数	令和2年度数値	◆25回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆いろいろ学べて楽しかったです。 ◆またやってみたいです。 ◆やさしくおしえてもらえてうれしい。 ◆物理に興味を持つ良いきっかけになった。 ◆なぜそうなるのか？と考える良い経験となった。 ◆これからもやっていきたい。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆子どもの興味・関心を高めるきっかけとなる講座ができた。	◆親子、異年齢の様々な子どもとのふれあいができる、安全に楽しい講座を開催する。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆引き続き、子ども達の豊かな心を育む講座の開催や、子ども達の安全・安心に過ごせる子どもの居場所づくりに努めます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	生涯スポーツ課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	95 学校体育施設の開放	令和2年度 事業費決算額	事業名：学校体育施設開放事業 決算額：6,508,600円
事業の概要	◆土曜日・日曜日・祝日の市内小学校の校庭・体育館を開放することで、あらゆる子ども達がスポーツや運動などを行う場や機会を提供します。		
令和2年度 事業目標	◆引き続き、利用者が安全で安心して活動ができることを第一優先として、施設の管理や事業の運営を進めます。また、各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆土日祝日に市内16小学校のグラウンド・体育館を開放しました。 ◆新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、4月1日から6月19日まで事業を中止しました。 ◆事業実施にあたり、消毒の実施や利用人数の制限等感染拡大防止対策に取り組みました。 ◆学校体育施設開放運営委員会連絡協議会に委託し、各小学校に管理指導員を配置することにより、利用者が安全・安心に活動できるように努めました。 		
評価指標	◆体育施設開放校数	令和2年度数値	◆16校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆土日祝日のグラウンド・体育館を開放することで、学校体育施設を有効に活用するとともに、市民のスポーツ活動の場を提供しました。各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てました。	◆定期で利用している団体が固定化しており、新規団体の参入や活動日数を増やしたい団体の利用日数増が難しい状況にあります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に取り組みながら、利用者が安全で安心して活動できるよう努めます。 ◆各運営委員会と利用者、学校との連携を図り、地域のコミュニティづくりに役立てることを目標とします。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	社会教育課・児童育成課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	9 6 放課後子ども教室の実施	令和2年度 事業費決算額	事業名：放課後子供教室事業 決算額：12,536,604円
事業の概要	◆放課後などに全ての児童を対象として学習や体験・交流活動などの機会を提供する放課後子ども教室の整備を進める必要があります。 ◆地域の実情に応じ、小学校の余裕教室や特別教室、体育館、運動場などの活用を図りながら、放課後児童会の児童も共通活動に参加することができるよう、一体型な事業実施を目指して、施設整備や職員間の連携を行います。		
令和2年度 事業目標	◆令和2年7月に、大久保東小学校に放課後子供教室を開設します。（社会教育課） ◆令和3年4月に、秋津小学校・東習志野小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。（社会教育課） ◆東習志野、東習志野第二、東習志野第三及び秋津児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するための事業者選定を行う。（児童育成課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆令和2年7月に、大久保東小学校に放課後子供教室を開設しました。（社会教育課） ◆令和3年度に秋津小学校、東習志野小学校で開設する放課後子供教室の事業者選定を実施しました。（社会教育課） ◆運営を開始した大久保東小学校の保護者に、放課後子供教室の運営に関するアンケートを実施しました。（社会教育課） ◆東習志野、東習志野第二、東習志野第三及び秋津児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するための事業者選定を行いました。（児童育成課）		
評価指標	◆開設校数 ◆利用者の満足度	令和2年度数値	◆1校 ◆登録児童数217人のうち166人が放課後子供教室の運営に満足と回答 満足率：76.5%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆家でテレビやゲームばかりするのではなく、安全な校庭で思いきり友達と遊べ見守ってもらえるので安心です。（社会教育課） ◆他クラスや他学年と一緒に遊ぶ機会があり友人が増えました。（社会教育課） ◆季節ごとのイベントや工作など、家ではできないことを体験することができ、子どもも参加するのを楽しんでいます。（社会教育課） ◆高学年になっても参加するのが楽しいと思えるようイベント等を工夫してもらいたいです。（社会教育課）		
-----------------------	--	--	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆運営を開始した大久保東小学校の保護者からは、放課後子供教室に参加したことで、「友達が増えた」、「宿題を早く済ませるようになった」、「家でのお話が増えた」等の意見をいただき、子どもたちにとっても良い影響を与えられたと思います。（社会教育課）	◆令和2年度は感染症拡大防止に伴い、地域住民との交流の場をもつことができなかったため、今後の状況を鑑み、地域との交流について対応を検討していきたいです。（社会教育課） ◆多くの子どもたちに放課後子供教室に参加してもらうため、イベントを工夫するなどしていきたいです。（社会教育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆開設校である大久保東・秋津・東習志野小学校の放課後子供教室の運営を適切に行います。（社会教育課） ◆令和4年4月に、袖ヶ浦西・袖ヶ浦東・藤崎小学校で放課後子供教室を開設するための準備を進めます。（社会教育課） ◆袖ヶ浦西、袖ヶ浦東児童会を放課後子供教室と併せて民間委託を実施するための事業者選定を行う。（児童育成課）		
---------------	---	--	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	1 地域における子育て・子育て支援拠点の整備	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども政策課
施策内容	1 地域における子どもの居場所づくり		
事業名	9 7 地域子育て支援拠点事業の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：こどもセンター運営事業、つどいの広場運営事業 決算額：24,800,082円 事業名：(仮称)向山こども園整備事業 決算額：16,957,600円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆就学前の子どもと親が自由に遊び交流する場として、子育てに関する情報提供や学習会などを実施します。また、土曜日と日曜日に開館することで、保護者の育児を支援します。 ◆地域で安心して子育てができるよう、「子育て支援コンシェルジュ」による相談の充実にも努めます。 ◆こども園にこどもセンターを併設し、地域の子ども達が育ち合える子育て拠点を整備します。 		
令和2年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。(子育て支援課) ◆地域の親子がともに育ちあえる子育て拠点として、こども園こどもセンターでも子育て情報の提供や学習会等を企画し実施します。(こども保育課) ◆(仮称)向山こども園内に設置されるこどもセンターの整備に向けて、設計業者の選定及び基本計画の策定に取り組みます。(こども政策課) 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、習志野市こどもセンター(鷺沼)、こども園こどもセンター(東習志野、杉の子、袖ヶ浦、新習志野、大久保) やきらっ子ルームやつとの情報共有、連携により事業を実施しました。(子育て支援課) ◆子育て支援コンシェルジュ(利用者支援事業)をすべてのこどもセンターときらっ子ルームに配置し、子育て家庭のニーズに応えた相談受付や情報提供を行いました。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンターでは、乳幼児専用プレーパークを開催しました。(子育て支援課) ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の規模に応じた人数を予約制で受け付けました。来園した親子には子育て情報の発信や相談業務を実施しました。(こども保育課) ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、人数制限・時間制限を設け予約制で開設しました。 ◆(仮称)向山こども園内に整備するこどもセンターの設計業務委託について、公募型プロポーザル方式にて事業者を決定しました。(こども政策課) ◆(仮称)向山こども園内に整備するこどもセンターに係る基本計画を策定しました。(こども政策課) 		
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設数(子育て支援課) ◆利用者数(子育て支援課) ◆3期計画の実施状況(こども政策課) 	令和2年度数値	<ul style="list-style-type: none"> ◆2か所 ◆16,347人 ◆100%

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆先生方が子どものことをよく見て下さり、たくさん声かけてもらえて、子どもも私も嬉しいです。(子育て支援課) ◆先生方はいっでも全員のお子さんに平等に気をつけて下さり、気持ちよく利用させていただいています。子育てについて相談すると親身になってお答え下さり、とても勉強になります。(子育て支援課)
-------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター職員(保育士、保健師)による育児相談を実施し、子育て中の保護者の育児不安の解消につながりました。(子育て支援課) ◆土曜日の開所により、父親や共働き家庭の利用が図られました。(子育て支援課) ◆こどもセンター等連絡会議を開催し、こども園こどもセンター、きらっ子ルームの施設間での情報共有を図ることができました。(子育て支援課) ◆電話予約のため少人数の利用となりましたが子育てコンシェルジュと相談する機会が多く持てました(こども保育課) ◆(仮称)向山こども園内に整備するこどもセンターについて、円滑に設計業者を選考することができました。また、隔週にて設計業者等と打合わせを行うとともに、保育所等の現場職員を招いた意見交換会等を実施し、基本計画を策定しました。(こども政策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設によって取り扱いが異ならないよう、同じ地域子育て支援拠点として、さらに施設間の情報共有、連携に努めていく必要があります。(子育て支援課) ◆コロナ禍で、時間制限、人数制限での利用となり、自由に遊び、交流することのサービスの提供が行えませんでした。(子育て支援課) ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、こども園こどもセンターでも学習会や研修講座を企画しましたが実施できませんでした。保護者に向けた情報の発信について課題と感じます。(こども保育課) ◆こどもセンターの配置や必要設備等について検討しております。(こども政策課)
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	B

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆引き続き、こどもセンター・きらっ子ルーム職員全員を「子育て支援コンシェルジュ」として配置し、子どもに関する相談を受けるとともに、子育てに関する情報提供を行うことで、より身近な場所での子育て支援に努めます。(子育て支援課) ◆習志野市こどもセンター(鷺沼)において開設する乳幼児専用プレーパークについて周知を行い、子どもがのびのびと外遊びができる環境づくりに努めます。(子育て支援課) ◆特に、地域から孤立化する等の課題のある親子をこどもセンターに誘導する措置を講じていきます。(子育て支援課) ◆こども園こどもセンター職員には専門職を配し(保育士・栄養士)子育て中の保護者の悩みに幅広く対応します(こども保育課) ◆(仮称)向山こども園内に整備されるこどもセンターについて、基本設計・実施設計の策定に取り組みます。併せて、近隣住民や保護者への説明等について検討してまいります。(こども政策課)
-----------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	小学校・中学校・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	9 8 地域交流事業の充実	令和2年度 事業費決算額	事業名：特色ある学校づくり推進事業 決算額：219,980円
事業の概要	◆学校支援ボランティア等の地域の人材や教材などの授業への活用と地域との交流を推進します。		
令和2年度 事業目標	◆年2回の学校支援ボランティア会議で学校間の連携を図るとともに、学校支援ボランティア活動の充実に努めます。（指導課・小学校・中学校） ◆学校支援ボランティアの方々が高齢化してきているので、安全・安心な活動ができるような計画を立てます。（指導課・小学校・中学校）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆年2回の学校支援ボランティア会議は、新型コロナウイルス感染拡大防止観点から中止としました。（指導課） ◆各学校の学校支援ボランティアの方々が、コロナ禍であっても可能な教育活動の支援及び環境整備に御尽力くださり、学校を支えてくださいました。（小学校・中学校）		
評価指標	◆学校支援ボランティア参加人数	令和2年度数値	◆6,758人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆感染症対策を講じながらお願いできる支援について考えながら依頼した。来年度以降も感染状況を鑑みながら考えていきたい。
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆感染症対策を講じた上でのボランティア活動の在り方が見えてきました。（小学校・中学校） ◆児童生徒と接触せずに活動できる方法を工夫する等、例年と方法を変えて最大限協力してくださいました。（小学校・中学校）	◆学校行事等に地域の方を招くことができなかった学校が多く、地域の方との関係再構築を進めていく必要があります。（小学校・中学校） ◆コロナ禍であっても可能な活動形態について、検討していく必要があります。（小学校・中学校）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆コロナ禍であっても実施可能なボランティア活動について検討していきます。（指導課・小学校・中学校）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	99 中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆中学校家庭科、総合的な学習の時間などの授業の一環として中学生と幼稚園児や保育所児、こども園児との交流を実践します。		
令和2年度 事業目標	◆各学校の計画において、連携の継続を図ります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆一部の幼稚園とこども園が実施した。中学生が一人一人作製した絵本を幼稚園に送り、その絵本を幼稚園教員が読み聞かせたり、幼児が遊びの中で見られるようにした。その様子を写真や手紙にして中学校に送り、家庭科の授業の教材として活用した。 また、園で栽培した作物を中学校に園児が届けたり、卒業式のメッセージを送り合ったりした。 ◆一部の幼稚園とこども園が実施した。中学生が一人一人作製した絵本を幼稚園に送り、その絵本を幼稚園教員が読み聞かせたり、幼児が遊びの中で見られるようにした。その様子を写真や手紙にして中学校に送り、家庭科の授業の教材として活用した。 また、園で栽培した作物を中学校に園児が届けたり、卒業式のメッセージを送り合ったりした。		
評価指標	◆実施校数	令和2年度数値	◆3校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆中学校の技術・家庭科・総合的な学習の時間において、すべての生徒を対象とする教育活動を実施することは難しい。各学校、幼稚園、保育所、こども園の実情に合った方法で連携を進めていくことが大切である。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆直接的な関わりはできなかったが、教師を通して、また、手紙や絵本等を通して伝えたことで、相手の存在を意識して考えることができた。	◆コロナ禍が続くことを考慮し、直接関わる方法の他に、連携が図れる方法を考えていく必要がある。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆各学校の計画において、連携の継続を図ります。
---------------	-------------------------

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	指導課・小学校・中学校
施策内容	1 世代間交流の推進		
事業名	100 地域参加型学校行事の推進	令和2年度 事業費決算額	-
事業の概要	◆学校行事に保護者・地域の高齢者などを招待し、地域との連帯意識を育み、人間性豊かな児童・生徒を育成します。		
令和2年度 事業目標	◆学校だよりや学校ホームページを活用し学校の情報を周知し、地域の方々の参加を促します。（指導課・小学校・中学校） ◆学校行事の見直しや計画をする際、更に地域との交流を考えたものにします。（指導課・小学校・中学校） ◆地域の方との交流等を学校教育だより・ホームページでも取材、紹介します。（指導課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆学校だよりや学校ホームページを活用し児童生徒の活躍や行事等学校についての情報を広く周知し、実施できた行事について地域の方々の参加を感染対策を含め促しました。（指導課・小学校・中学校） ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、感染症対策をした地域との交流を検討しました。（指導課・小学校・中学校） ◆実施可能だった地域の方々の交流等を学校教育だより・ホームページでも取材・紹介しました。（指導課）		
評価指標	◆実施校数	令和2年度数値	◆小学校16校 ◆中学校7校

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆谷津小学校・秋津小学校・香澄小学校での周年行事をはじめ、保護者や地域の方々が数多く学校行事に参加していただきました。各学校の教育活動の理解を図り、学校全体の信頼がさらに深まりました。（指導課・小学校・中学校）	◆令和3年度は、屋敷小学校での周年行事が控えているので、有効活用しながら、地域との交流を図ってまいります。（指導課・小学校・中学校）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆学校だよりや学校ホームページを活用して児童生徒の活躍や行事等学校についての情報を広く周知し、地域の方々の参加を感染症対策に留意し促します。（指導課・小学校・中学校） ◆学校行事の見直しや計画をするにあたり、さらに感染諸対策をしながら地域との交流を考えたものにします。（指導課・小学校・中学校） ◆地域の方々の交流等を学校教育だより・ホームページで取材・紹介します。（指導課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	社会教育課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	101 青少年健全育成の推進	令和2年度 事業費決算額	事業名：青少年健全育成事業 決算額：967,009円
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆子ども会育成会・青少年相談員などの事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 ◆ボーイスカウト・ガールスカウト・スポーツ少年団など、青少年育成団体の事業を支援し、青少年の健全育成を推進します。 		
令和2年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を積極的に支援するとともに各団体間の更なる連携を推進していきます。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆青少年育成団体連絡協議会を定期的に開催し、団体間での情報交換や情報共有を行い、各団体が抱える共通課題（会員の減少、コロナ禍における事業実施時期・方法）について意見交換するなど一組織としての連携強化を図ることができました。		
評価指標	◆青少年育成団体連絡協議会開催回数	令和2年度数値	◆協議会 4回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆例年、全市から児童を募集して事業を実施している。令和2年度はコロナ禍のため一般児童を対象とした事業を実施できなかった。事業を再開する時期や方法について、団体間で意見交換ができて良かった。 ◆コロナ禍の中、新規会員を募集するのが困難である。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
◆青少年育成団体連絡協議会を通じ、各団体事業の支援を行うことができました。	<ul style="list-style-type: none"> ◆各団体において、指導者の後継、会員数の維持・拡大が課題となりました。コロナ禍でさらに会員数が減少しないか注視する必要があります。 ◆青少年育成団体連絡協議会において、更なる連携体制を強化し、事業交流や共同事業の開催など新たな方策を検討していく必要があります。 	
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）		A

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆青少年の健全育成に寄与すべく事業を積極的に支援するとともに各団体間の更なる連携を推進していきます。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども保育課・こども園・公民館
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	102 地域の人材の活用	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンターやきらっ子ルームで開催する行事などにおいて、地域の方々と交流するとともに、人材を有効に活用します。 ◆公民館主催講座や市民文化祭などでは、子どもたちが参加できるように工夫するほか、サークル活動の発表などを通じて交流を図ります。 		
令和2年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆子育てに関する豊かな知識や経験を持つ地域の方と連携し、ボランティアの活用を努めこどもセンター事業の充実を図ります(こども保育課) ◆公民館主催講座や市民文化祭などでは、子どもたちが参加できるように工夫するほか、サークル活動の発表などを通じて交流を図ります。(公民館) 		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大対策のため中止しました。(子育て支援課) ◆こども園こどもセンターにおいてお話し会、人形劇、パネルシアター、絵本の読み聞かせ、演奏会、親子ヨガ、救命救急等の企画を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止の観点から令和2年度の口座研修や学習会は中止となりました。(こども保育課) ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため市民文化祭を実施せず。(公民館) 		
評価指標	◆ボランティア活用人数	令和2年度数値	◆2か所 ◆0人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。	
<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大対策のため中止しました。(子育て支援課) ◆コロナウイルス感染防止のため実施せず。(公民館) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆こどもセンター・きらっ子ルームにおいて、地域ボランティアの協力により、講座やイベントの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大対策のため中止しました。今後は、新型コロナウイルス感染拡大対策を講じながら実施することが課題となります。(子育て支援課) ◆地域の多様な人材を活用し地域の親子の子育て支援につなげることが難しかった。感染状況を見極め、内容を精査して実施できるよう計画します(こども保育課) ◆新型コロナウイルスの感染状況が改善された際には、市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図る。(公民館) 	
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)		D

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに関する知識を豊富に有している地域ボランティアの協力により、こどもセンター・きらっ子ルームにおいて講座やイベントを開催することで、事業の充実につなげ、地域力の活性化を図ります。(子育て支援課) ◆地域の多様な人材で、子育てに関する豊かな経験や知識を持つ方々を活用し地域の親子の子育て支援につなげていきます。感染状況を見極め、内容を精査して徐々に実施できるよう計画します(こども保育課) ◆市民文化祭等の事業を通して、サークル団体、子どもたちとの交流を図る。(公民館)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・こども政策課
施策内容	2 地域の人材の知恵や経験を生かす活動の推進		
事業名	103 子育て支援団体との連携	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆地域での子育て支援を推進するため、子育て支援に様々な形で関わっている団体などと連携し、支援を行います。 ◆子ども食堂運営事業者とのネットワークを構築し、情報交換や支援策について検討し、活動内容の周知などに努めます。		
令和2年度 事業目標	◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。(子育て支援課)		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆「ならしのきらっ子こどもまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大対策のため中止しました。(子育て支援課)		
評価指標	◆会議等実施回数 ◆団体事業参加回数	令和2年度数値	◆0回 ◆0回

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆「ならしのきらっ子こどもまつり」は、新型コロナウイルス感染拡大対策のため中止しました。(子育て支援課)	◆新型コロナウイルス感染拡大対策を講じながら実施することが課題となります。(子育て支援課)
令和2年度の事業達成度 (A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止)	
D	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆「ならしのきらっ子こどもまつり」を実施し、子育て支援に係る団体等との連携に努め、地域の子育て支援の機運を高めることに寄与します。(子育て支援課)
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	教育総務課・小学校・中学校
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	104 余裕教室の有効活用	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆余裕教室の活用は、学校運営面から一義的には各学校が活用を検討します。その活用状況を踏まえ、支障がない範囲で他の用途的利用を学校と協議の上実施します。		
令和2年度 事業目標	◆学校運営に支障が生じない範囲で、引き続き、余裕教室の活用を図ります。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆余裕教室に対する教育財産の一部使用許可を行い、地域への開放を行いました。		
評価指標	◆教育財産使用許可件数	令和2年度数値	◆8件

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆現在、学校で使用していない教室の一時使用許可を行うことで、地域との交流・連携に貢献しました。	◆学校運営が基本となるため、校舎の大規模改修工事や児童・生徒数の増加により、一時使用の許可ができないケースが生じます。また、児童・生徒の安全確保施設のセキュリティ等の課題を整理する必要があります。
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
A	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆学校運営に支障が生じない範囲の中で、引き続き、余裕教室の有効活用を図ります。
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	保育所・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	105 保育所・こども園における地域開放活動の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆子ども同士のふれあい、保護者同士の交流、育児情報の提供の場として、保育所・こども園を地域に開放します。		
令和2年度 事業目標	◆保育ニーズを見極めながら所庭開放時に見学ができるようにします。引き続き安心して衛生的な遊び場として気軽に利用できるよう環境整備に努めます。（こども保育課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆保育所における週1、2日の所庭開放、こども園ではこどもセンターに遊びに来た親子を対象に園庭を開放を計画しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度はこども園は制限はありましたがセンターの園庭開放が出来ました。保育所では施設見学希望者も多く対応しました。（こども保育課）		
評価指標	◆実施施設数 ◆参加人数	令和2年度数値	◆こども園 5か所 ◆2639人

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆感染症対策を講じて保育所見学ができて保育所選びの際の参考になります。（こども保育課）
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆こども園ではこどもセンター利用者が園庭の開放時にのびのびと子どもを遊ばせることが出来ました（こども保育課）	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため保育所の主庭開放が実施できませんでした（こども保育課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆新型コロナウイルス感染状況を見極めながら地域の安全で衛生的な遊び場として提供できるよう努めます（こども保育課）
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	幼稚園・こども園・こども保育課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	106 幼稚園・こども園における子育てふれあい広場の充実	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親子、親同士、子ども同士、園児との交流、遊びの紹介、子育て相談などの場として、幼稚園・こども園を地域に開放します。		
令和2年度 事業目標	◆保育ニーズを見極めながら、子育て相談や保育施設、教育保育内容の紹介等、子育て支援の充実を図る。		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆園児との交流や施設開放は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を見合わせた。各施設のホームページ掲載や子育て動画を配信し、遊びの紹介、施設の様子、教育保育内容、子育て情報を発信した。		
評価指標	◆実施施設数	令和2年度数値	◆18か所

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆動画を参考に一緒に遊んだ。こどもが真似して喜んでた。 ◆少しずつ、施設開放ができるとよい。
-----------------------	---

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆動画を見て親子で一緒に作ったり、触れ合ったりすることで、こどもと関わる楽しさを味わい、子育て支援に繋がった。	◆施設開放についてのニーズがあるが、感染状況を見ながら、子育て支援の方法を工夫していく必要がある。
令和2年度の事業達成度 (A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止)	
C	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆保育ニーズを見極めながら、子育て相談や保育施設、教育保育内容の紹介等、子育て支援の充実を図る。
---------------	--

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	子育て支援課・公民館・協働政策課
施策内容	3 地域における子育て支援の充実		
事業名	107 NPO法人や育児サークル等への支援	令和2年度 事業費決算額	—
事業の概要	◆親同士の情報交換と育児の仲間づくりを進めるため、場所の提供やNPO法人や育児サークル等の育成・交流等の支援を行います。		
令和2年度 事業目標	◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育て支援課） ◆育児サークルに活動の場所を提供し、その活動が継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを設置・掲示することでPR支援を継続していきます。（協働政策課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆こどもセンター、きらっ子ルームの掲示板において、子育て情報として、育児サークル発信によるチラシ等の掲示を行い、情報提供に努めました。（子育て支援課） ◆育児サークルへの部屋の貸出しにより活動を支援しました。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントチラシの窓口等に設置・掲示し、周知を行いました。（協働政策課）		
評価指標	—	令和2年度数値	—

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆子どもとの遊び方や子育てに関する情報を得て、子育て期の充実につながっています。（子育て支援課）
-----------------------	--

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板を通して、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行い、親同士、子ども同士の仲間づくりの支援ができました。（子育て支援課） ◆育児サークルの活動場所の提供ができた。（公民館） ◆来庁者に対し周知を行うことで、講座やイベントPR活動の支援ができました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により交流コーナーが利用休止中、市民活動を休止している団体も多かったことから周知数は乏しかった。（協働政策課）	◆今後も、こどもセンターやきらっ子ルームにおいて、育児サークル等の情報提供を行うとともに、仲間づくりや情報交換の場の提供と支援を積極的に行う必要があります。（子育て支援課） ◆より育児サークルの活動が継続しやすい環境づくり（公民館） ◆市民協働インフォメーションルームへの来庁者は主に市民活動を行っている方のため、周知数は限定されます。（協働政策課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆親同士、子ども同士の仲間づくりを支援していくため、親同士の交流を支援し、こどもセンター、きらっ子ルームにおいて、子育て情報の掲示板として、育児サークルや遊びの紹介等の情報提供を行います。（子育て支援課） ◆引き続き育児サークルに活動の場所を提供し、その活動が継続しやすい環境づくりに努めます。（公民館） ◆市民協働インフォメーションルーム登録団体等が実施する講座やイベントのチラシを市民協働インフォメーションルーム、協働政策課窓口等に設置・掲示することでPR支援を継続していきます。（協働政策課）
---------------	---

習志野市子ども・子育て支援事業計画 実績表【令和2年度】 資料5

3 地域社会が、子どもや家族・家庭をやさしく見守り支える力を持つ			
基本方針	2 地域における多様なネットワークの活用と充実	担当課	男女共同参画センター・こども政策課
施策内容	4 企業における子育て支援対策の促進		
事業名	108 企業における男女共同参画の啓発	令和2年度 事業費決算額	事業名：男女共同参画啓発事業 決算額：168,940円
事業の概要	◆企業が男女共同参画についての理解を深めるため、国・県・関係機関などが発行するパンフレット等の配布や、習志野商工会議所と連携した周知・啓発を行います。 ◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。		
令和2年度 事業目標	◆情報紙「きらきら」のアンケートフォームを見直すとともに、認定・表彰制度の周知に努めます。（男女共同参画センター） ◆市内企業における仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを啓発し、子育て支援先端企業認証制度を推進します。（こども政策課）		

1. 令和2年度に実施した事業内容並びに事業計画の評価指標として掲げた指標の令和2年度数値をご記入ください。

令和2年度に 実施した事業内容	◆情報紙「きらきら」のアンケートフォームについて、回答者の負担軽減のため設問数を減らすなど工夫した。（男女共同参画センター） ◆「千葉県男女共同参画事業所表彰制度」などの認定・表彰制度のパンフレットを作成し、商工会議所の会員事業所に配布しました。（男女共同参画センター） ◆男女共同参画社会づくり情報紙「きらきら」第49号では、令和元年度に「千葉県男女共同参画事業所表彰制度」を取得した東邦大学を取材し記事を作成し、商工会議所の会員事業所に配布しました。（男女共同参画センター） ◆習志野市子育て支援先端企業認証制度について、ホームページコンテンツへ掲載するとともに、男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口に設置し、新規事業者登録の周知を図りました。（こども政策課）		
評価指標	◆商工会議所会員への情報紙「きらきら」配布回数（男女共同参画センター） ◆「子育て支援先端企業」認証企業数（こども政策課）	令和2年度数値	◆情報紙「きらきら」の配布1回（男女共同参画センター） ◆2社（こども政策課）

2. 事業に対する事業対象者からの意見・感想等をご記入ください。

事業対象者からの 意見・感想等の内容	◆特にありません。
-----------------------	-----------

3. 令和2年度に実施した事業内容や評価指標の数値を踏まえ、事業実施後の成果・課題並びに事業達成度をご記入ください。

※事業達成度の根拠となるように事業実施後の成果と課題をご記入ください。

【成果】 どのような成果があったかご記入ください。	【課題】 どのような課題が残ったかご記入ください。
◆商工会議所に啓発の趣旨をご理解いただき、会員への周知についても協力いただくことができた。（男女共同参画センター） ◆ホームページへの掲載や男女共同参画センターが発行している制度周知を図る冊子を窓口に設置しましたが、新規認証企業はありませんでした。（こども政策課）	◆読者の意見や感想を得るため、情報紙きらきらにアンケート用QRコードを掲載していますが、令和2年度中は1件もご意見は寄せられませんでした。（男女共同参画センター） ◆認証企業を増やすため、今後も習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知啓発を推進していく必要があります。（こども政策課） ◆国が実施している次世代育成支援法に基づく「子育てサポート企業」としての認証制度との違いを明確にしていく必要があります。（こども政策課）
令和2年度の事業達成度（A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止）	
B	

4. 令和2年度事業実施後の課題等の改善を踏まえ、令和3年度において達成すべき事業目標を具体的にご記入ください。

令和3年度 事業目標	◆働く場における男女共同参画が推進されるよう、商工会議所と連携して啓発に取り組みます。（男女共同参画センター） ◆認証企業を増やすため、今後も習志野市子育て支援先端企業認証制度の周知啓発を推進していきます。（こども政策課）
---------------	--